

官報

號外

明治四十五年三月二十六日

火曜日

印刷局

○第二十八回 衆議院議事速記録第二十六號

明治四十五年三月二十五日(月曜日)午前十時二十四分開議

議事日程 第二十五號 明治四十五年三月二十五日
午前十時開議

質問

一 陰陽聯絡鐵道ニ關スル質問(福井三郎君)

二 南極探検補助金下付ニ關スル質問(佐々木安五郎君)

第一 朝鮮總督府判事ノ恩給ニ關スル法律案(第一讀會ノ續)(委員長報告)

第二 寺院境内地下辰ニ關スル法律案(請願委員長提出)(第一讀會ノ續)(委員長報告)

第三 酒造稅法中改正法律案(黃金井爲造君)(第一讀會ノ續)(委員長報告)

第四 刑ノ執行猶豫ニ關スル法律案(高木益太郎君)(第一讀會ノ續)(委員長報告)

第五 拘留料ニ關スル裁判法案(下野喜太郎君)(第一讀會ノ續)(委員長報告)

第六 民事上告豫納金手續廢止法律案(富島鶴夫君)(第一讀會ノ續)(委員長報告)

第七 朝鮮總督府新聞紙規則改正ニ關スル建議案(關知君外一名提出)(委員長報告)

第八 蠶種病毒檢查手数料廢止ニ關スル建議案(金藏君)(委員長報告)

第九 廢兵優遇ニ關スル建議案(齋藤珪次君)(委員長報告)

第十 臺灣稅政刷新ニ關スル建議案(中川虎之助君)(委員長報告)

第十一 農村維持ニ關スル建議案(中川虎之助君)(委員長報告)

第十二 士氣振興ニ關スル建議案(中川虎之助君)(委員長報告)

第十三 (特別報告第二二三號)營業稅法改正ノ請願(委員長報告)

第十四 (特別報告第二二四號)天津神社昇格ノ請願(委員長報告)

第十五 (特別報告第二二五號)網走港修築速成ノ請願(委員長報告)

第十六 (特別報告第二二六號)高等工業學校設置ノ請願(委員長報告)

第十七 (特別報告第二二七號)區裁判所出張所設置ノ請願(委員長報告)

第十八 (特別報告第二二八號)區裁判所出張所設置ノ請願(委員長報告)

第十九 (特別報告第二二九號)畜產獎勵費增加ノ請願(委員長報告)

第二十 (特別報告第二三〇號)郵便局設置ノ請願(委員長報告)

第二十一 (特別報告第二三二號)郵便局位置變更ノ請願(委員長報告)

第二十二 (特別報告第二三四號)郵便局設置ノ請願(委員長報告)

第二十三 (特別報告第二三五號)郵便局集配事務開始並電信架設ノ請願(委員長報告)

第二十四 (特別報告第二三六號)三等郵便局設置ノ請願(委員長報告)

第二十五 (特別報告第二三七號)木之子村郵便局設置ノ請願(委員長報告)

第二十六 (特別報告第二三八號)橫澤郵便局ニ電信事務開始ノ請願(委員長報告)

第二十七 (特別報告第二三九號)赤野郵便局ニ電信事務開始ノ請願(委員長報告)

第二十八 (特別報告第二四〇號)野崎郵便局設置ノ請願(委員長報告)

第二十九 (特別報告第二四一號)小岩村郵便局設置ノ請願(委員長報告)

第三十 (特別報告第二四二號)廣瀨村三等郵便局設置ノ請願(委員長報告)

第三十一 (特別報告第二四三號)都賀村三等郵便局設置ノ請願(委員長報告)

第三十二 (特別報告第二四四號)國安村郵便局設置ノ請願(委員長報告)

第三十三 (特別報告第二四五號)鰐ヶ澤浪岡間鐵道敷設ノ請願(委員長報告)

第三十四 (特別報告第二四六號)停車場設置ノ請願(委員長報告)

第三十五 (特別報告第二四七號)復祿ノ請願(委員長報告)

第三十六 (特別報告第二四八號)土地免租年限ノ請願(委員長報告)

第三十七 (特別報告第二四九號)所得稅法中改正ノ請願(委員長報告)

第三十八 (特別報告第二五〇號)釧路港内沈沒船除去ノ請願(委員長報告)

第三十九 (特別報告第二五一號)中島遊廊廢止ノ請願(委員長報告)

- 第四十 (特別報告第二五二號) 神社合祀取消ノ請願 (委員長報告)
- 第四十一 (特別報告第二五三號) 皇位繼承篇及纂輯御系圖各種學校ニ備付ノ請願 (委員長報告)
- 第四十二 (特別報告第二五四號) 膽振日高山三鐵道速成ノ請願 (委員長報告)
- 第四十三 (特別報告第二五五號) 網走下湧別間鐵道速成ノ請願 (委員長報告)
- 第四十四 (特別報告第二五六號) 篠山園部間鐵道速成ノ請願 (委員長報告)
- 第四十五 (特別報告第二五七號) 鐵道線路ニ洪水排出ノ橋梁架設ノ請願 (委員長報告)
- 第四十六 (特別報告第二五八號) 清洲停車場設置ノ請願 (委員長報告)
- 第四十七 (特別報告第二六一號) 聲沈船奈古浦九被害者救恤ノ請願 (委員長報告)
- 第四十八 (特別報告第二六二號) 第二辰丸損害賠償金下付ノ請願 (委員長報告)
- 第四十九 (特別報告第二六四號) 特殊物品輸入稅全部ノ拂戻許可ノ請願 (委員長報告)
- 第五十 (特別報告第二六五號) 耶馬溪及英彦山道路開設ノ請願 (委員長報告)
- 第五十一 (特別報告第二六六號) 伊那區裁判所出張所設置ノ請願 (委員長報告)
- 第五十二 (特別報告第二六七號) 袋井區裁判所出張所設置ノ請願 (委員長報告)
- 第五十三 (特別報告第二六八號) 長崎地方裁判所平戶支部復舊ノ請願 (委員長報告)
- 第五十四 (特別報告第二七〇號) 長井左澤間輕便鐵道速成ノ請願 (委員長報告)
- 第五十五 (特別報告第二七一號) 巖秋橫斷鐵道速成ノ請願 (委員長報告)
- 第五十六 (特別報告第二七二號) 郵便線路開始並野馳村三等郵便局設置ノ請願 (委員長報告)
- 第五十七 (特別報告第二七三號) 仁堀東郵便局ニ電信架設ノ請願 (委員長報告)
- 第五十八 (特別報告第二七四號) 福本三等郵便局設置ノ請願 (委員長報告)
- 第五十九 (特別報告第二七五號) 郵便局設置ノ請願 (委員長報告)
- 第六十 (特別報告第二七六號) 口吉川村三等郵便局設置ノ請願 (委員長報告)
- 第六十一 (特別報告第二七七號) 河合三等郵便局設置ノ請願 (委員長報告)
- 第六十二 (特別報告第二七八號) 新殿郵便局設置ノ請願 (委員長報告)

- 第六十三 (特別報告第二七九號) 舊琉球藩吏役俸處分法制定ノ請願外三件 (委員長報告)
- 第六十四 (特別報告第二八〇號) 舊琉球藩吏金祿處分誤謬訂正ノ請願 (委員長報告)
- 第六十五 (特別報告第二八一號) 草津溫泉調查ノ請願 (委員長報告)
- 第六十六 (特別報告第二八二號) 荒川分水新河川開鑿ノ請願 (委員長報告)
- 第六十七 (特別報告第二八三號) 石狩川治水ノ請願 (委員長報告)
- 第六十八 (特別報告第二八四號) 酒折宮社格昇進ノ請願 (委員長報告)
- 第六十九 (特別報告第二八五號) 小學校教科書ヲ政府ヨリ市町村ニ直接交付ノ請願 (委員長報告)
- 第七十 (特別報告第二八六號) 浦和地方裁判所川越支部設置ノ請願 (委員長報告)
- 第七十一 (特別報告第二八七號) 鵜川登記所設置ノ請願 (委員長報告)
- 第七十二 (特別報告第二八八號) 上諏訪區裁判所玉川出張所設置ノ請願 (委員長報告)
- 第七十三 (特別報告第二八九號) 狩太村登記所設置ノ請願 (委員長報告)
- 第七十四 (特別報告第二九〇號) 三次區裁判所船佐村出張所設置ノ請願 (委員長報告)
- 第七十五 (特別報告第二九一號) 大原町漁港設置ノ請願 (委員長報告)
- 第七十六 (特別報告第二九二號) 壹岐對馬海峽ニ巡檢船航行ノ請願 (委員長報告)
- 第七十七 (特別報告第二九三號) 松川驛前郵便局設置ノ請願 (委員長報告)
- 第七十八 (特別報告第二九四號) 神之原郵便局設置ノ請願 (委員長報告)
- 第七十九 (特別報告第二九五號) 山木屋郵便局設置ノ請願 (委員長報告)
- 第八十 (特別報告第二九六號) 吉野郵便局ニ電信電話架設ノ請願 (委員長報告)
- 第八十一 (特別報告第二九七號) 眞砂郵便局ニ電信事務開始ノ請願 (委員長報告)
- 第八十二 (特別報告第二九八號) 船舶避難所設置ノ請願 (委員長報告)
- 第八十三 (特別報告第二九九號) 曾我村停車場設置ノ請願 (委員長報告)
- 第八十四 (特別報告第三〇〇號) 寺家驛停車場設置ノ請願 (委員長報告)
- 第八十五 (特別報告第三〇一號) 多羅尾三等郵便局設置ノ請願 (委員長報告)

第八十六 (特別報告第三〇六號) 國東稅務署復活ノ請 (委員長報告)

第八十七 (特別報告第三〇七號) 八尾稅務署再設ノ請 (委員長報告)

○議長(大岡育造君) 報告ヲ始メマス

(書記朗讀)

一 政府ヨリ受領シタル答辯書左ノ如シ

官紀振肅ニ關スル質問主意書(西園寺內閣總理大臣)

物價騰貴ニ關スル質問主意書(山本大藏大臣)

在郷軍人團並地方青年團ニ對スル取締方針ニ關スル質問主意書(原內務大臣、石本陸軍大臣)

鐵政策ニ關スル質問主意書(牧野農商務大臣)

(右答辯書ハ朗讀シタルモ前回ニ掲載シタルニ依リ茲ニ省略ス)

一 議員ヨリ提出セラレタル質問主意書左ノ如シ

海馬島事件ニ關スル質問主意書(服部綾雄君外一名提出)

一 去二十三日貴族院ニ於テ左ノ議案ヲ可決シタル旨同院ヨリ通牒ヲ受領セリ

樺太酒類出港稅法案(政府提出)

工業用酒精酒類其ノ他酒精含有飲料戻稅法中改正法律案(政府提出)

明治三十四年法律第十號中改正法律案(政府提出)

保險業法中改正法律案(政府提出)

臘虎臘鰐獸獵禁止ニ關スル法律案(政府提出)

臘虎臘鰐獸獵業者等ニ對スル交付金下付ニ關スル法律案(政府提出)

樺太ニ於ケル石炭ノ採掘ニ關スル法律案(政府提出)

朝鮮醫院及濟生院特別會計法案(政府提出)

日本勸業銀行法中改正法律案(政府提出)

農工銀行法中改正法律案(政府提出)

北海道拓殖銀行法中改正法律案(政府提出)

朝鮮ニ於ケル學校職員ニシテ國庫ヨリ俸給ヲ支給ヲ受ケサル文官判任以上ノ者

ノ退隱料及遺族扶助料ニ關スル法律案(政府提出)

又同日同院ニ於テ左ノ議案ニ對シ第二讀會ヲ開カサルコトヲ議決シタル旨同院ヨリ

通牒ヲ受領セリ

農工銀行法中改正法律案(本院提出)

又同日同院ニ於テ左ノ議案ヲ否決シタル旨同院ヨリ通牒ヲ受領セリ

衆議院議員選舉法中改正法律案(兩院協議會成案)(政府提出)

一 委員長及理事左ノ通り當選セラレタリ

朝鮮總督府判事ノ恩給ニ關スル法律案委員會

委員長 福岡 精一君 理事 齋藤 巳三郎君

(左ノ質問書ハ朗讀ヲ經サルモ參照ノタメ茲ニ掲載ス)

朝鮮總督府ノ新聞紙取締ニ關スル質問主意書

右成規ニ據リ提出候也

明治四十五年三月十九日 提出者 鈴木 力 賛成者 高木益太郎 外三十二人

朝鮮總督府ノ新聞紙取締ニ關スル質問主意書

朝鮮總督府ハ管内發行ノ新聞紙ニ對シテ軍國時代ノ取締方針ヲ用ヒ苟モ迎合阿

附ヲ肯セサル者ヲハ檢束シ追害シテ存立ヲ容サス竟ニ殘存セル唯一箇ノ反對新聞ス

ヲモ禁止シ暴リテ其ノ武權絕對ノ本志ヲ達セルニ似タリ其ノ此ニ至ル經過ニ關シテハ

買收買演進構陷等不快ナル文字ヲ要セムカ故ニ本員ハ之ヲ詳論スルヲ忌ムトモ其

ノ結果ニ付テ之ヲ慮ルニ總督府ノ方針斯ノ如クナルハ殖民地ノ善政ヲ舉ル所以ノ道

ニ非ス却テ不平ノ鮮民無告ノ殖民ヲ驅テ怨恨ヲ內層ニ鬱結セシムルノ勢ヲ馴致セム

是實ニ禍根ノ培養ナリ抑言論自由ノ妙用ハ官民ノ意思疏通若ハ自他知識ノ

交換ヲ達スルニ在ルハ今更言ヲ須ヒス他山ノ石以テ玉ヲ研クヘシ官權ニ奴事セサル

言論機關在テコソ初メテ庶僚ヲシテ憚ル所アルヲ知リテ其ノ權柄形式ノ濫用ヲ戒慎

セシメ得ヘケレ若一切ノ文事務務者ヲ壓伏シテ官光ト「サーベル」ノ下ニ警息セシ

ムニハ此ハ危邦ナリ君子入ラス善言イカテ進マム且夫朝鮮合邦ノ舉ノ圓滑ニ結

了セシ所以ノ本因如何ト顧ミルニ合邦ニ先チ各地方ニ駐勤セル日本各文官殊ニ

裁判官ノ法ヲ秉ルコト公正ニシテ從來ノ朝鮮官吏ノ橫暴ヲ探別ニシ鮮民ヲシテ

生命財產ノ安固ハ日本ノ政治ニ依テ確保サルコト云フ本能的感覺ヲ深フセシメ信

賴ノ風潮ヲ素養シタルニ職由ス之ヲ單リ武力及探偵ノ配備ノ效ト爲シテ文事ノ

貢獻ヲ度外視スルハ潛越ナリ獨斷ナリ本員竊ニ憂フ總督府施政ノ基本觀念カ合

邦ノ功ヲ武人ノ方面ニ獨斷スルヨリシテ武權絕對ノ主義ヲ頭腦ニ守持シ從テ古

來政道ノ標目タル文武兩進テ夫大事ヲ無視シ併合後ノ平時ニ暨ヒテモ尙且軍隊

號令式ノ政治ヲ喜ビ這般基本觀念ノ發動カ言論ノ極端ナル壓迫ニ歸著スルコト

ヲ本員憂フ蓋號令「サーベル」ノミニテ皇化ノ普及新領土ノ經營ヲ期シ得ムニハ格

別ナカラ縱令太陽赫々氣堂々ノ總督雖朝鮮政費ノ財源トシテ事業公債資金

前年度本年度合セテ二千五百萬圓ノ調達ニ關シテハ獨リ配下ノ朝鮮銀行ヲ願使

シテ足ル能ハス使役シ易キ朝鮮銀行ハ母國兌換券ノ金源ニ困ムヲ常トスレハ實際ノ

金穴ハ轉シテ母國ニ求メサル能ハス是ニ於テ總督ハ其ノ絕對權ヲ揮フ朝鮮管内

ニ於ケルト同一態度ヲ以テ肩ヲ擔シ劍ヲ按シテ以テ母國金融業者ニ臨ムコト協フヘカ

ラス必ヤ息ヲ和ラケ膝ヲ屈シテ大坂其ノ他ノ母國人民ニ理解ヲ促シ意思疏通ヲ請ヒ

以テ朝鮮輸入超過ノ爲替尻ノ決濟ヲ圓滑ナラシメ以テ總督府財政ノ破綻ヲ救フニ

汲々タルヘシ此ハ武斷專一者流ニ取リテ辨慶ノ泣キ處トモ申スヘク政治ヲフモノノ上

ニハ避クヘカサル文事ノ範圍ニ屬スルニ然ラハ則チ政道ハ推シテ言論ノ取締ニ

モ及ボスヘシ朝鮮總督府タル者武權絕對主義ノ非ナルヲ悟ラスシテ可ナラム耶畢竟

總督府カ言論ヲ官許ニ限リ新聞紙ノ存在ヲ官府ノ氣隨者ハ私慮ニ止ムル事ハ總督

府ヨリ以外ノ社會方面或ハ局外者列ノ朝鮮經營ニ關スル意向ヲ注意要望等ヲ豫

メ塞塞シ去ルニ該當スル者ニシテ京城官吏ノ屋簷ニ貢獻スト噂セラルル御用請負商

ノ類ヲ相手トシテ孤尊自高スルニ至ラハ母國民ノ總督府ニ對スル信用ハ終ニ地ヲ拂

テ空シキヲ來シ經費豫算ハ議會ヲ通過シタルニ拘ラス母國民ノ不安心カ投資應償ノ

否拒ニ化スルノ日無キヲ保セサルハ此ハ聊カ極端ノ場合ヲ想定シテノ杞憂ニ似タレト

モ善言進マス君子見限ルノ末ハ意外ノ故障發生スルコト古來政治面ノ常タル所以

ヲ忘ルヘカラス

朝鮮ノ新聞紙取締ニ關シテハ内地新聞法ヲ準用スヘシト云フ建議案ハ目下衆議院ニ於テ審査ノ懸題ト爲レリ乃チ總督府ノ此ノ事ニ關スル政務上ノ詳細意見ハ該案ノ委員會其ノ他ニ於テ開クヲ得ヘキカ故ニ本員ハ此ノ質問ニ於テ重複煩加ノ嫌ヲ避ケ主トシテ言論ニ對スル總督府ノ一般方針ニ關シテ問フ者ナリ即チ政務ヨリハ寧ロ政治上ヨリ總督府ノ本志ヲ問フ者ナリ本員ハ朝鮮ノ事ニ關シテ多年同志ト與ニ見聞調査ニ怠ラス若總督府反對ノ爲ニ難詰ノ言辭ヲ列ネムト欲セハ平生ノ材料ノ乏シキヲ思ヘスト雖朝鮮經營ノ大體ニ於テ當局ノ勞ヲ思フカ故ニ概シテ臆ク守リテ經過ヲ觀測ス然レトモ今ヤ總督府ノ獨斷自用ノ施政方針官許以外ノ言論ヲ杜絶スルヲ懸念ヲ生セシニ因テ此ノ點ハ默シテ止ム能ハス特ニ總督府ノ辯明ヲ要求スル所以ナリ

右ハ會期短ノ際ニ付演說ヲ避ケ質問書トシテ稍々簡明ノ本質ニ達シ雖不得已趣旨ヲ敘述ス時ヲ移サス答辯アラム事ヲ望ム

右及質問候也

○才賀藤吉君 議長

○議長(大岡育造君) 何デスカ

○才賀藤吉君 質問ニ付テ御尋ヲ致シマス

○議長(大岡育造君) 質問ハ政府ヘ……

○才賀藤吉君 本員ガ先日質問ヲ致シテ置キマシタ答辯ガ本日アルカト心得テ居リマシタガ、先刻來ノ政府ノ答辯ノ中ニ未ダ本員ノ質問ニ對スル答辯ガゴザイマセヌ、本員ヨリカ後ニ質問サレマシタ武藤君ノ質問ニ對シテハ、政府ノ答辯ガアリマシタヤウデスカ、其前日ニ於テ本員ガ爲シマシタコロノ質問ニ對シテハ、未ダ答辯ガゴザイマセヌデスカ、議長ヨリ政府ニ其答辯方ヲ御催促ヲ願ヒタイ

○議長(大岡育造君) 丁承シマシタ、是ヨリ會議ヲ開キマス、質問ニ移リマス、一、陰陽聯絡鐵道ニ關スル質問、提出者福井三郎君

(福井三郎君登壇)

○福井三郎君 此質問ハ極メテ簡單ナ質問デアリマス、既往屢々請願ニモ現ハレ、衆議院ノ建議モアリマシテ、滿場ノ諸君ガ既ニ御承知ノ事デアリマス、政府ハ曩ニ全國ノ鐵道ニ對シテ十二年計畫ヲ定メテ、其計畫中ニ山陰山陽ノ兩道ヲ聯絡スルニハ既成私設ノ中國鐵道ノ終點タル岡山縣下美作國津山ヨリ鳥取縣下伯耆國米子ニ至ル線ヲ豫定シテ、之ヲ四十六年度ヨリ向フ幾箇年カノ繼續事業トシテ著手スルト云フコトヲ定メラレタデアリマス、勿論前政府ノトキデアッタデアリマスガ、開クトコロニ依レバ前政府時代ニ早ク既ニ此計畫ヲ中止セラレタト云フコトデアル、此計畫ヲ中止セラレタトスレバ鐵道ヲ以テ此間ニ於ケル陰陽聯絡ト云フモノハ遂ニ爲サル意思デアリマスルガ、是ガ先以テ聽キタイト思フコトノ一ツデアリマス、想フニ此間ノ聯絡ヲ遂ニ爲サズトモ可ナリト云フ意見デアハ斷シテナカラウト思ヒマス、言フマデモナク陰陽聯絡ヲ爲スニ於テハ是ガ一番真中ノ處デアッテ、而モ日本海ト備前國ヲ經テ四國ニ通スル海路ノ結合セテ付ケル聯絡デアッテ、陰陽聯絡トシテハ想フニ是ヨリ至便至利ナル處ハナカラウト信シテ居リマスモ拘ラス、之ヲ聯絡セズトモ宜イト云フ考ハ斷シテアラウ 管ハナカラウト信ズルデアル、ソレニモ拘ラズ此計畫ヲ中止シタイト云フコトデアラナラバ、想フニ之ニ代ルベキ相當ノ方法ガ定メラレタナケレバナラヌト思ヒマス、政府ハ之ニ代ル方法ヲ果シテ定メラレタルヤ否ヤ、若シ定メタリトスレバ如何ナル方法ヲ定メラレタルカ、是ガ承リタイデアリマス、勿論開クトコロニ依ルト美作國ノ津山ヨリ伯耆國ノ米子ニ到ル間ハ、有名ナル四十曲ト云フ大キナ峠ガアルノ

デアリマス、此時ニ穴ヲ開ケテ鐵道ヲ以テ此間聯絡ヲスルト云フコトハ今日ノ鐵道經濟ニ於テ算盤ガ持テヌト云フコトハ中止セラレタトスレバ、中止セラレタル原因デハナイカトシマスル者モアリマスガ、是ハ本員ガ思ヒテ居ラナイトコロデアル、何故ナラバ他ノ幾多ノ鐵道ニ於テ四十曲ハ愚カ、八十曲モアルヤウナ大キナ峠ガ造作ナク拔カレテ居ルデアリマス、既ニ九州方面ニ於テ出來タル鐵道モ隧道ナドニ付テ計算ヲシテ見マシテモ、ソレニ費シタル金ノ約半バ過ギノ金ガアツタナラバ、四十曲ハ拔キ得ラレル計算デアルト信シテ居リマス、ソレニモ拘ラズ之ヲ拔カヌト云フコトハドウ云フ意味ナノデアルカ、是ガ分ラナイ、又或人ハ曰ク九州方面ニハ前政府時代ニ多クノ緣故ガアルカラシテ、其緣故ニ依ツテ總テノ計畫ガ便利ニ出來タケレドモ、岡山縣下美作鳥取縣下伯耆ナド、云フ處カラハ大シダ知名ノ人物モ出ズ、政治上ニ大ナル勢力ヲ持テ居ル人モ無シ、ソレヤ是ヤ原因デ、此山ノ穴ガ拔ケナイノデハナイカ、四十曲ノ險ナルヨリモ寧ロ伯耆若クバ美作等カラ政治上ニ勢力ヲ得タ人ガ出テ居ラヌト云フコトガ、原因デハナカラウカト言フ者モアルデアリマスガ、想フニ左様ナコトデアナカラウト思ヒマス、是ニハ別ニ此處ニ穴ヲ拔キ得ザルトコロノ一ツノ理由ガアツテ存スルデアラウト思ヒマス、故ニ是等ノコトモ最早今日ハ最終ノ日デアリマシテ、再ビ質問ヲシテ更ニ答ヲ得ルト云フ暇ナイ場合デアリマスカラシテ、幸ヒ此處ニ尊敬スベキ平井鐵道院副總裁ガ御出席ニナツテ居リマスカラ、口ヅカラ詳シキ御答ヲ得タイデアリマス、若シ總テノ計畫ニ於テ鐵道ヲ以テ近キ將來ニ聯絡ヲ取ルコトガ出來ナイト致シマシタナラバ、左程困難ニ思ハレル四十曲ハ暫ク措テ、其兩方面ヨリ輕便ノ鐵道デモ架ケテ、而シテ交通ノ便利デモ圖ラレルト云フ意思アリヤ否ヤ、ソレモ無イト云フコトデアラナラバ、如何ニシテ此間ノ聯絡ヲ取ルノカ、遂ニ此間ノ聯絡ヲ取ラズトモ宜イト考ヘラル、ノデアルカ、以上ノコトヲ質問スルノデアリマス、由來此鐵道ノ問題ハ長イ問題デアリマシテ、年々歲々沿道關係ノ人間ヨリ多クノ人ノ調印ヲシテ、請願ヲ致シタコトモアリマス、其請願モ其都度採擇セラレタルデアリマス、又當院ヨリ建議ニナツタコトモ數、アルデアリマス、從テ地方ニ於テハ今カキト實ニ首ヲ長クシテ待テ居ル、何フスルニ付テモ此鐵道問題、即チ陰陽兩道ノ聯絡問題ガ決定致シマセヌト云フト、殆ド未來ヲ掛ケテ計畫スルト云フコトハ、計畫スルニモ計畫サレヌト云フ有様デアッテ、申サバ腰掛ケニナツテ居ルノデアリマス、爲ニ人心大ニ迷ヲ生シテ居ルデアリマスカラシテ、ドウゾ此人心ノ迷ヲ解クニ足ルダケノ十分ナル御答辯ヲ戴キタイト存シマス、質問ノ要領ハ以上述ブルガ如クデアリマス

○議長(大岡育造君) 平井副總裁

(政府委員工學博士平井晴二郎君登壇)

○政府委員工學博士平井晴二郎君 唯今福井三郎君カラ續々其趣意ヲ述ベラレタ陰陽聯絡線ノコトニ付キマシテ本員ヨリ一應御答ヲ致シマス、福井君ハ政府ガ四十年ノ議會ニ於テ十二年計畫ナルモノヲ立テ、全國鐵道ノ著手ノ順序ヲ表シテ諸君ニ御參考ニ御見セ致シマシタ、其中ニ唯今問題ニナツテ居ルコロノ陰陽聯絡線ハ、四十六年度ヨリ著手致スト云フコトニナツテ居ツタ、其通りデアリマシタガ、次ノ四十一年ノ議會ニ臨ムニ至リマシテ、政府ハ此十二年計畫ナルモノハ廢止ヲ致シマシタノデゴザイマス、爾來政府ノ後年敷設スベキ鐵道ノ年度割ヲ定メル、即チ著手ノ順序ヲ豫メ定メテ置クト云フコトハ、最早致サナイト云フコトニ決定ヲ致シマシタノデアリマス、併ナガラ年々諸君ノ御參考ニ將來ニ於テ敷設スベキ鐵道線路ノ見込ト云フモノハ、豫算委員ニ提出ヲ致シテ居リマス、其中ニハ此陰陽聯絡線ナルモノモ入レテアルデアリマシテ、今御尋ノ

如ク陰陽連絡線ヲ敷設スルノ計畫ヲ全ク捨テタト云フコトハナイノデゴザイマス、唯何年度ヨリ之ヲ著手スルカト云フコトヲ定メテ居リマセヌト云フ次第アリマス、尙此件ニ付キマシテハ一昨午政府ガ實地ノ測量ヲ致シマシタ、元ト定メテ居リマシタ津山米子ノ外、津山島取若クハ津山倉吉ト云フヤウナ三線ヲ調ベマシタノデゴザイマス、此三線ノ何レヲ採ルガ一番適當アルヤ否ヤト云フコトハ、未ダ決定ヲ致シテ居リマセヌ、ツレテ今日ノ場合ニ於テハ尙數年此ノ間ノ連絡ニ著手スルコトガ出來ナイ場合ニ於テハ、之ニ代ルベキノ方法ヲシテ、アノ地方ノ目下ノ需用ヲ充タスガタメニ、輕便鐵道ヲ敷イテ以テ一時之ニ換ル、是ハ勿論陰陽連絡線スルマデニハ至ラナイ、山陰ノ側ハ山陰ノ側、又山陽ノ側ハ山陽ノ側ト云フ兩方面ニ於テ、彼ノ地ノ現下ノ需用ニ應ズルガタメニ、輕便鐵道ヲ敷クノモ一策ナリトシテ、目下政府ハ尙研究ヲ致シテ居ル次第デゴザイマス、唯今福井君ノ御尋ネノ陰陽連絡線ノ敷設ノ計畫ヲ政府ハ全ク廢止シタカト云フ御尋ニ對シテハ、是ハ廢止ハ致シマセヌ、將來著手ヲシテ成功ヲ見ル考アリマス、唯其著手ノ時期ニ至リマシテハ、今日未ダ決定ヲ致シテ居リマセヌ、其時期ノ遠イ場合ニ於テハ或ハ一時ノ策トシテ輕便鐵道ヲ敷イテ個々ノ需用ニ應ズルヲ策ノ得タルモノナリト云フ考ヲ持ッテ居リマス、是デケテ御答ヲ致シテ置キマス

○福井三郎君 明瞭ナル御答辯ヲ戴キマシテ能ク分リマシタ
○議長(大岡育造君) 質問ノ第二、南極探檢補助金下附ニ關スル質問、佐々木安五郎君

(佐々木安五郎君登壇)

(「短簡ニ願ヒマス」ト呼フ者アリ)

○佐々木安五郎君 靜肅ニシテ下サレバ極ク短簡ニヤリマス(「謹聽シテ居マス、十分ニ御ヤリ下サイ」ト呼フ者アリ)有難ウ——、私ノ質問ハ南極探檢補助金下附ニ關スル質問アリマス、是ハ當リ前ノ順序カラ申シマス、政友會ノ小久保君カラヤッテ貰ヒタカッタノデアリマス、所ガ今日マデ御多忙ノ故デアルカドウカ致シマシテ、サウ云フコトガナイノデアアル、已ムヲ得ズ私ガ此演壇ニ立タネバナラス譯ニナッタノデアリマス、白瀬南極探檢隊ニ向ッテ國庫ヨリ相當補助スベキモノデアルト云フコトノ建議ハ、本員ガ平生尊敬ヲシテ居ルコト、政友會ノ代議士小久保君七君ニ依ッテ提出サレテ、昨年ノ議會ニ於テハ政黨政派ノ別ナク、殆ド全統一致ヲ以テ通過シ、院議トシテ是ガ政府ノ方ニ移牒ニナッテ居ル譯デアリマス、此事ニ付テハ其當時非常ニ御盡力シテ下スッタ、小久保君、吉植君並ニ各黨各派ノ諸代議士諸君ニ向ッテ謝シテ置キマス譯デアリマス、然ルニ此南極探檢ガ其後下ナッテ居ルカト申シマス、恰モ私ガ此質問ヲスル今日既ニ新聞紙上ニ現ハレテ居リマス通リ、南極ニ達シテ今ヤ其歸リ途ニアル譯デアリマス、此事ハ最初諸君ノ南極探檢家ノ「アムンデセン」ト云フ者ガ、三月七日ニ濠洲ノ「タスマニア」ト云フ島ニ歸ッテ來テ、歸ッテ來タ當時其「アムンデセン」ノ口カラ南極ニ於テ日本ノ探檢隊白瀬ナル者ニ逢タト云フコトヲ申シマシタノガ、世界ニ傳ッテ、日本ニモ其電報ガ來マシタ譯デアリマスガ、其當時ハ本人カラ未ダ何事モ申シテ來マセヌケレドモ、諸君ノ南極探檢家「アムンデセン」ノ口ニ依ッテ既ニ南極ニ於テ逢タト云フコトガアル以上ハ、當然到著リシテ居ルモノデアルカラ、是ハ社會ニ此事ヲ發表セバナラヌト云フ譯デ、三月十七日ニ報告大演說會ヲ開キマシタ、越エテ一週間、即チ昨日ノ電報ニ依ッテ見マスルト、今度ハ直接ニ白瀬カラ南極探檢後援會長ノ大隈伯ノ所ニ電報ガ參リマシタ、ツレハ「ニューギランド」ノ「ウエリントン」カラ、出タモノデアリマシテ、其電報ノ文言ハ「一月十六日南緯七十八度」ホエールズ灣ニ著陸突進他ノ一部ハ「エドワード」七世州ニ上

陸共ニ豫定ノ探檢ヲ遂ゲハト船無事此地へ著船ス滞在豫定四日間開南九歸朝同時ニ總員ノ給料手當約二萬圓餘要ル御準備ヲ願フ」斯ウ云フ意味ノ電報ガ來マシタ、併ナカラ未ダ其内容ガ詳クナッテ居リマセヌカラ、探檢ノ内容ニ付テハ唯今コナカラ電報ヲ打ッテ位ノコトヲシタカト云フコトヲ問ヒツ、アルトコロデアリマスガ、其中ニ側面カラ來マシタトコロノ電報、其電報ハ倫敦特電デアリマシテ、是ハ信用アルトコロノ報知新聞ガ受取ツタ電報デアリマス、此電報ニ依ッテ見マスルト二十三日發ノ電報ガ二十四日ニ著イテ其電文ニ於テハ「開南九ハ二十二日南極ヨリ濠洲「ウエリントン」ニ歸來セリ、白瀬隊長ハ語リテ曰ク、重要ナル測地學及地理學上ノ科學的報告ヲ齎シ得タリト、サレド詳細ナル探檢談ヲ拒絕セリ、尙同隊ハ南極界ノ未タ世界ニ知ラザル部分ノ探檢ヲ遂ゲ一隊ハ鯨灣ヨリ上陸セリ、一隊ハ「エドワード」七世陸地ニ上陸シタルガ、英國南極探檢家「スコット」大佐ニハ遭遇セザリシト云ヘリ、同隊ハ來ル六月日本ニ歸著スヘシ」斯ウ云フヤウナコトデ、倫敦方面カラ參リマシタ電報ニ依リマシテモ、確ニ白瀬ガ向フニ參ッテ、サウシテコナラ今歸路ニ就キツ、アルコトハ最早疑フベカラサルコトニナッテ居リマス、之ニ付キマシテ唯今ノ前ノ白瀬ノ直接電報ニ見エタル如ク、金額ガ不足シテ居ル譯デアリマス、其金額ノ不足ハ曾テ此衆議院ニ於テ全院一致ヲ以テ通過シマシタル南極探檢ニ向ッテハ國庫ヨリ補助スベキモノデアルト云フ建議案ノ意味ニ於テ、是ハ政府カラ此ノ如キ世界ノ學術ノ探檢ニ向ッテハ補助シテ然ルベキモノデアルト云フコトヲ私ハ考ヘテ居リマス、政友會ノ諸君ガ建議ヲサレテ、ツレガ全院一致ヲ通過ッテ、サウシテ其政友會ノ内閣トナリタル今日ニ至ッテ、マダ補助金額ガナイト云フコトハ、賢明ナル政友會諸君デアルカラシテ、御健忘デアルト云フコトハ我輩信シナイノデアアル、御健忘ニナッタト云フコトハ信シナイノデアアルガ、建議案モイロ／＼出マスケレドモ、此ノ如キ建議ハ世界ニ對スルコトノ最も重大ナル注目ヲ惹イテ居ル建議デアリマシテ、現ニ「アムンデセン」ト云フ人ガ諾威ニ歸ッテ來タトキニ於テハ、諾威ノ君主ハ此爲ニ表彰會ヲ開イデ又外國ノ君主カラモ「アムンデセン」探檢家ノ成功ヲ祝セラルト云フ程ノ盛大ナル儀式ガアッテ譯デアリマス、日本ガ白瀬探檢隊ニ向ッテ如何ナル待遇ヲ與ヘルカト云フコトハ世界ノ文明事業ニ志アル者ガ眼ヲ刮ツテ見テ居ルコトデアラウト思ッテ居リマス、殊ニ此ノ如キ點ニ於テハ最も努力サレル筈デアルトコロノ政友會ノ内閣ニ於テハ、當然昨年ノ建議ニ基イタル意味ニ於テ自ラ内閣ヲ組織セル今日ニ當ッテハ、私ガ御催促ヲ申上ケルコトデモナク、補助ニナルベキモノデアルト云フコトヲ信シテ居リマス、今ニ於テ此事ノナイノハドウ云フ御趣意デアリマセウカワレガ承リタイト云フコトデアアル、此中政友會ニ於テ其人アリト知ラレタル渡邊千冬君ガ歐羅巴カラ御歸リナスツノ午後餐會ニ於テ招待シタトキニ、歐羅巴ニ於テハ、殊ニ佛蘭西ニ於テハ、段々議會ノ信用ト云フモノガ落チテ來テ居ル、ナゼカト云フト議會デ言ツタコトガ實地ニ現ハレナイコトガ多イ、是ニ於テ人民ハ議會ニ頼ラズニ仕事ヲシヤウト云フ傾向ニナッテ來テ居ル、ツコデ彼國ニ於テハドウ云フコトヲ言ッテ居ルカト言ヒマス、政治家ハ能ク約束ヲスルモノデアアル、約束ヲ濫用シテ、而シテ實行ヲセザルモノデアルト云フコトノ定義ガ下サレテ居ルト云フコトデアアル、此事ニ就テハ私モ西洋デモソナコトガアルカ知ラヌト云フコトヲ聽イテ、非常ニ妙ナ感シガ致シマシタガ、此ノ如キコトヲ傳ヘラレテ我國ノ政治家ヲ警醒サレル渡邊君ヲ有スル政友會ニ於テハ、公然約束ヲサレタル殆ド約束デハナイ、院議ト云フヤウナ決議ニ依ッテ成立ツタルコト、昨日モ院議ノ問題ニ就テハ滿腔ノ熱血ヲ以テ御爭ヒニナッタトコロノ政友會諸君ニ於テハ、院議ノ貴ベキコトハ十分御存ジデアラウト思フカラ、此政友會諸君ガ建議ヲ爲サレテ、其建議ヲ爲サレタ政友會ガ前内閣ニ取ッテ代ッテ、自ラ内閣ヲ

組織サレタル今日ニ當ツテハ、當然此補助金ノ下付ガアルベキモノデアルト云フコトヲ私ハ信ズルデアアル、ソレトモ前ニ言ウタケレドモ今度ハソレヲ反古ニスルコト云フ何カ有力ナル根據ガアレバ謹シテ承リタイモノデアルト云フコトヲ此所ニ申上タル譯デアリマス、是ハ現内閣ノ信用ニ對スル重大ナル問題デアラウト思ヒマス、併セテ政友會諸君ノ面目信用ト云フヤウナモノニ對シテ、日本ノ國民ガ政友會ノ出ストコロノ建議ト云フモノハ自ラ内閣ヲ取ツトキニ之ヲ行フ意思ガアルカナイカト云フコトノ一ノ試験的問題デアラウト云フコトヲ私ハ信シマスカラ諸君ニ於テモドウゾ私ノ意思ニ御賛成下スツテ、内閣ノ方カラ速ニ明答ノアルヤウニ政友會ノ方デ一ツ御盡力下サレタラ、尙宜イト思フテ居リマス、此事ヲ合セテ申述ベテ置イテ質問ノ大要ヲ終リマス譯デアリマス

○佐々木安五郎君 問答ハシナイ

○議長(大岡育造君) 日程第一、朝鮮總督府判事ノ恩給ニ關スル法律案ヲ讀題ニ供シマス

○佐々木安五郎君 國民黨ハ既ニ知ツテ居ルカラ——分ラヌノハ君達バカリダ

○議長(大岡育造君) 委員長福岡精一君

第一 朝鮮總督府判事ノ恩給ニ關スル法律案(政府提出、貴族院送付) 第一讀會ノ續(委員長報告)

(福岡精一君登壇)

○福岡精一君 朝鮮總督府判事ノ恩給ニ關スル委員會ノ報告ヲ致シマス、此案ハ朝鮮ノ判事ガ身體ノ衰弱又ハ精神ノ衰弱等ニ依リマシテ、退職ニナリマシタトキニハ内地ノ判事ト同様ニ恩給ヲ付スル、斯ウ云フ案デゴザイマシテ、極メテ簡單ナノデゴザイマス、ソコデ委員會ノ質問ヲ重ネズ致シテ直ニ討議ニ入りマシテ、全會一致ヲ以テ可決致シマシタ次第デゴザイマス

○恆松隆慶君 本案ハ讀會ヲ省略シテ委員長報告通リ決セラレンコトヲ望ミマス

○議長(大岡育造君) 恆松君ノ勸議ニ御異議ハアリマセヌカ

(異議ナシ異議ナシト呼フ者アリ)

朝鮮總督府判事ノ恩給ニ關スル法律案 確定議

○議長(大岡育造君) 御異議ナキモノト認メマス、因テ本案ハ讀會ヲ省略シテ可決確定シタルコトヲ宣告致シマス、日程第二、寺院境内地下戻ニ關スル法律案ノ第一讀會ヲ開キマス、提出者請願委員長武藤金吉君

第二 寺院境内地下戻ニ關スル法律案(請願委員長提 第一讀會)

社寺境内地下戻ニ關スル法律案

第一條 從來社寺境内地下戻ニシテ社寺上土地處分其ノ他ノ處分ニ依リ現ニ國有ニ屬スル土地林野ハ其ノ社寺ニ下戻スヘシ

第二條 本法ニ依リ下戻ノ申請ハ明治四十六年七月三十一日迄トス

第三條 此ノ申請ニ對スル處分ニ付不服アル者ハ行政裁判所ニ出訴スルコトヲ得

第四條 第一條ニ依リ下戻ヲ受ケタル者ハ國ノ有スル權利義務ヲ承繼ス

第五條 本法ニ依リ下戻ヲ受ケタル土地林野及其ノ立木竹ハ主務大臣ノ許

可ヲ受クルニ非サレハ抵當權、質權ノ設定若ハ賣渡讓渡等ノ處分ヲ爲スコトヲ得ス

前項ノ規定ニ違反シタル者アルトキハ主務大臣ハ其ノ土地林野ノ返付ヲ命スルコトアルヘシ但シ其ノ返付ヲ命シタル場合ニ於テ立木竹ヲ伐採シタル者アルトキハ其ノ相當代價ヲ辨償セシム

附則

本法ハ明治四十五年五月一日ヨリ之ヲ施行ス

本法施行前行政處分又ハ裁判所ノ判決ヲ受ケタル者ト雖本法ニ依リ下戻ノ申請ヲ爲スコトヲ妨ケス

本法公布ノ日ヨリ國ハ社寺上土地ノ土地林野ニ對シ申請者ノ利益ヲ害スル處分ヲ爲スコトヲ得ス

(武藤金吉君登壇)

○武藤金吉君 本請願ハ寺院境内還付ニ關スルモノデアリマシテ、呈出者ハ京都府葛野郡睦藏村眞言宗大覺寺門跡高僧龍暢外十七名ノ呈出デアリマス、紹介議員ハ小川平吉君、鵜澤總明君、河野廣中君デアリマス、本請願ハ請願委員會分科會ニ於キマシテ數回ニ亙リマシテ審査ヲ致シマシタ、其審査ノ結果、法律案ヲ提出スルコトニナリマシタ、其經過ノ概要ヲ御報告申上ゲマス、本請願ハ昨年モ請願ニナリマシテ、本院ニ於テハ採擇ニナツテ居ルデアリマス、此外ニ神社境内ノ還付ニ關スル請願モ同様ニ法律案ヲ制定致シマシテ、取扱フコトニナリマシテ、是ハ二件共ニ一括致シマシテ請願委員會デハ此法律ヲ作ルコトニナリマシタデアリマス、寺院境内ハ昔高僧知識ガ深山幽谷ヲ拓キマシテ、サウシテ此所ニ靈境ヲ開キマシテ、庶衆ニ教ヲ導イタ所デアリマス、其土地ト云フモノハ信仰ニ依ツテ國民ノ喜捨若クハ私人ノ寄附ニナツタモノデアリマシテ、サウシテ此處ニ新ノ際ニハ丁度大名ガ土地ヲ上地サル、ト同様ノコトデ、皆取上ゲラレテシマッタデアリマス、然ルニ其後ニ於テ比叡山ノ如キ、増上寺ノ如キ、一部拂戻ヲ受ケタモノモアリマスガ、全國ニ亙リマシテ數萬ノ寺院ト云フモノハ、未ダ拂戻ヲ受ケテ居リマセヌ、又神社ノ如キモ、全國ニ亙リマシテハ、村社以上ノモノガ十五萬カラニナツテ居ルザデアリマス、デ斯様ニ國民ノ宗教ノ上ニ此堂殿ヲ維持シテ、信仰ヲ普及スル上ニ於テ最モ必要ナルモノ、ソレカラ上ツテ來マスルコトコロノ社寺ノ境内ハ、維新ノ際ニ故ナク取リ上ゲテシマフト云フコトハ、不法デアルカラ、此等寺院社寺ノ境内ハ元々此寺若クハ社ノモノデアルカラシテ、下戻ヲシテ貰ヒタイト云フノガ請願ノ要旨デアリマス、而シテ引戻ヲ受ケテ近時頽廢セルトコロノ道德ノ觀念ヲ普及シ、信仰ノ力ヲ増シタイト云フノガ此願意デアリマシテ、請願委員會ニ於テハ相當ナル請願ト認メマシテ、政府委員ノ出席ヲ求メマシタ、政府委員ハ農商務省ニ於テハ絕對ニ反對ヲサレテ居ルデアリマス、絕對ニ反對ヲサレテ居リマスガ、是ハ單ニ農商務省ノ山林局位ノ問題デハナイ、國家ヲ維持シテ往ク上ノ大ナル問題デアリマシテ、政府ノ反對ヲスルニモ拘ラズ、請願委員會ニ於テハ相當ナル請願ト認メマシテ、サウシテ之ヲ採擇ヲ致シマシテ、法律ノ起草委員ヲ指名ヲ致シマシテ、法律ヲ制定致シマシタノハ諸君ノ御手許ニ御配付ヲ申上ゲタルコトヲ法律案デアリマス、會期切迫ノ折柄此ノ如キ重大ナル法律案ヲ請願委員會ガ提出ヲスルコト云フコトモ、此意思デアルノデアリマスカラシテ、何卒滿場一致ヲ以テ可決アラシコトヲ御願ヒ申シマス

○高木正年君 質問ガアリマス

○恆松隆慶君 本法律案ハ屢々、請願ノ出タ問題デゴザイマシテ、又請願委員會ニ於

五二一

等社境內地下戻ニ關スル法律案 第一讀會 五一

五二一

ル結果ヲ見タノアル、ツレハドウ云フコトニナッテ居ルカト云フ、行政裁判所ニ於テモ此大部分ノ申請ハ却下サレテシマッタノデアリマス、大部分ハ却下サレタコトコガ、段々ト事件ガ行政裁判所ニ繼續シテ居ル中ニ、近頃ニナリマシテ、行政裁判所ガ判決例ヲ一變シテ以前ノ說ヲ變更シテ、曾テハ下戻願ヲ却下シタルコト同シ事實、同シ證據ノ事件ニ對シテ、今度ハ全ク前ト反對ニ下戻ヲ許スコトニナッタノデアリ、此故ニ彼ノ高山ノ如キモノハ曾テ行政裁判所ニ於テ却下ノ判決ヲ受ケタニ拘ラズ、殆ど是同シ事野山ノ如キモノハ曾テ行政裁判所ニ於テ却下ノ判決ヲ受ケタニ拘ラズ、殆ど是同シ事實同シ證據ヲ持ッテ居ル他ノ寺院ガ却下戻ヲ受ケルコトニナッテ居ル、増上寺ヤ比叡山、延曆寺ガツレデアル、即チ事件ノ裁判ガ遅レタガタメニ下戻ヲ受ケテ早ク裁判ヲ受ケタノハ行政裁判所ガ反對デアッタメニ下戻ヲ受ケルコトガ出來ズシテ、却下ノ判決ヲ受ケルノ不幸ヲ見タコトニナッテ居ル、ソコデ古社寺ノ境内地ハ如何ナルモノデア

ルカト研究シテ見ルト、或ハ千年以來或ハ五六百年、七八百年以前ヨリ其當時ノ領主若クハ政府ノ寄附ニ依リ、或ハ個人ノ信仰上ニ因リ寄附ニ依リ、或ハ高僧知識ノ人ガ自ラ山ニ樹ヲ植エタ、植エラレタルコロノ樹ガ今日繁茂シテ居ルト云フヤウナ事情デ、數百年若クハ千年以上ノ歴史ヲ經テ永イ間一般人心ノ信仰其他ニ依ッテ段々ト寺領トナリ若クハ神社ノ領地トナッテ來タノデアリ、斯様ナ自然ノ歴史ノ結果、發達ヲシテ來テ、之ニ依ッテ寺院若クハ神社ハ其尊嚴ヲ保持、又若クハ殿堂伽藍ノ修繕改築或ハ焼失等ノ場合ニ於テ新築等ヲスル材料ニテ用ユル、之ヲ以テ布教ノ資ニモスルノデアリ、之ヲ以テ宗教ヲ弘布シテ其威信ヲモ保ッテ來タノデアリ、然ルニ一朝御維新ノ際ノ激變ニ於テ、當時御承知ノ通り人心ノ激昂シタルニ乘ジテ、不都合ニモ歴史上發達シ來ッ

日本全國一般人民ノ信仰ヲ繫グニ必要ナルコロノ寺院、神社ノ境内地ト云フモノヲ一朝ニシテ法律ノ力ニ依ラズ、行政處分ノ力ニ依ッテ取上ゲテシマッタノデアリ、是ハ實ハ御維新失敗ノ中ノ最モ重ナルモノニ數ヘテ宜イノデアリ、此ノ如キ不自然、不都合ナ事柄ハ實ニ歴史上ニ於テモ殆ド少ナカラウト思フ、此御一新改革ノ當時萬事ノ改革ニ乘

テ此ノ如キ宗教ノ力ニ依リ、人民ノ信仰ニ依ッテ得來タコロノ境内地マテ取上ゲテ、サウシテ宗教ノ信用、勢力ヲ失墜セシムル一大原因ヲ作ッタノハ實ニ歎息ニ堪ヘヌ話デア

アル、然ルニ之ヲ矯正スルニ方デ行政處分デ下ゲテヤラナイ、裁判所ノ判決デモ下ゲテヤラナイ、一方ハ下ゲテヤラナイケレドモ、一方ハ下ゲテヤラナイカッタト云フ不公平ナコトニナッテ居ルノデアリ、此故ニ今日ノ場合殊ニ國家興隆ノ際宗教ニモ勢力ヲ保タセ 面目ヲ保

タセ人民ノ信仰ヲモ繫イデ、サウシテ具ニ共ニ道德ヲ進歩サセル場合ニ於テ舊來ノ狀態ニ復シテ、千年或ハ七八百年以來其當時ノ人ノ信仰ニ依テ得タコロノモノハ其寺ヘ返シテヤルト云フコトガ、相當デアラウト思フ、併ナガラ之ヲ神社寺院ニ還付シタ、メニ彼等ガ之ヲ賣却シテ私ニ費消スルコトガアッテハナラヌノデアリマスカラ、此法律ニ於テハ嚴重ニシテ賣買、抵當、擔保等ニスルコトヲ禁ジテアリマス、若シ禁ジテアルニ拘ラズ賣買等ヲ爲ス場合ニ於テハ内務大臣ハ之ヲ沒收シテ取上ゲルコトガ出來ルト云フコトヲ法律ニ規定シテアルノデアリマス、此ノ如ク重大ナル國家政治上ニ必要ナル問題ヲ以テ農商務省政府委員ノ如キ人ガ山林行政ノ上ヨリ見テ論ズベキ問題デハナイノデアリマス、之ヲ以テ理由ト致シマス

○根岸晴太郎君 チョット提出案者ニ質問シタイト思フ、此境内ノ引裂上地ト云フモ

ノハ八九分通りハ既ニ立木、土地トモ特賣ニナッテ居ルヤウニ本員等ハ承知シテ居リマスガ、サウ云フモノニ對シテハ、ドウ云フ扱ヒニスル御考デアルト云フ御説明ヲ願ヒタイ

○小川平吉君 法律ニ書イテアリマスガ、現ニ國有二屬スルモノハ入ッテ居リマスカラ、今日現在國ノ所有ニナッテ居ルモノヲ申ス意味デアリマス

○日向輝武君 其法律ノ結果、下戻シナル面積ハ、ドノ位デアリマス、ツレハ分ッテ居リマセヌカ

〔採決々々ト呼フ者アリ〕

○議長(大岡育造君) 採決ヲ致シマス、本案ノ第二讀會ヲ開クヤ否ヤヲ諮リマス

○恆松隆慶君 直ニ二讀會ヲ開キ、讀會ノ順序ヲ略シテ、可決アランコトヲ望ミマス

○議長(大岡育造君) 恆松君ノ動議ニ御異議ゴザイマセヌカ

〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○議長(大岡育造君) 異議ナシト認メマス、因テ本案ハ讀會ノ順序ヲ略シテ可決確定シタルコトヲ宣告致シマス、日程第三、酒造稅法中改正法律案、第一讀會ノ續ヲ開キマス、委員長報告

○恆松隆慶君 此問題ハ唯今見受ケマスルニ委員長理事トモ出席致シテ居リマセヌカラ延期ニナッテ宜カラウト思ヒマス 後回シヲ願ヒマス

○議長(大岡育造君) 御異議アリマセヌカ

〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○議長(大岡育造君) 御異議ナシト認メマス、因テ次ノ日程ニ移リマス、日程第四及第五ハ同一委員ニ付託シタル議案デアリマスカラ、一括シテ議題ト致シマス、御異議アリマセヌカ

〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○議長(大岡育造君) 御異議ガナケレバ日程第四、刑ノ執行猶豫ニ關スル法律案、第五、拘留科料ニ關スル法律案ヲ議題ト致シマス、委員長鵜澤總明君

第四 刑ノ執行猶豫ニ關スル法律案(高木益太郎君外一名提出) 第一讀會ノ續(委員長報告)

第五 拘留科料ニ關スル法律案(下部喜太郎君外一名提出) 第一讀會ノ續(委員長報告)

〔鵜澤總明君登壇〕

○法學博士鵜澤總明君 諸君、刑ノ執行猶豫ニ關スル法律案ハ高木益太郎君ヨリ提案ニナッテ居ル法律案デアリマシテ、是ハ上告裁判所ニ於キマシテ上告ヲ棄却スルヤウナ場合ニ於テモ、尙刑ノ執行猶豫ノ言渡ヲナスコトガ出來ルヤウニシタイモノデアリ、斯ウ云フ趣意ニナッテ居ル案デアリマス、ツレデ提出者ノ考ニ於キマシテハ成ルベク獨立ノ法律ヲ致シマシテ、此規定ヲ設ケタイト云フコトデアリマシタガ、委員會ニ於キマシテハ刑法施行法ノ五十五條ヲ改正致シマシテ、標題ヲ變ヘテ「刑法施行法中改正法律案」ト云フコトニシテ、刑法施行法ノ第五十五條ノ第二項ノ次ニ「上告裁判所ハ上告棄却ノ場合

ト雖モ執行猶豫ノ言渡ヲ爲スコトヲ得「斯ウ云フコトニ改メルコトニナツタデアリマス、此
事ニ付キマシテハ委員會ヲ四五回開キマシテ、段々ト討論ノ末此ノ如ク極ツタデアリマ
シテ、政府ハ之ニ反對デアリマスルケレドモ、委員會ニ於テハ可決スルコトニナツタデアリ
マス、此段報告ヲ致シマス、ソレカラ拘留科料ニ關スル法律案ハ是ハ年々當院ニ出マシ
テ、屢々問題ニナツテ居ル事柄デゴザイマシテ、諸君ノ御承知ノ通りデゴザイマスガ、是モ可
決スルコト云フコトニナツタデアリマス、此段報告ヲ致シマス

○恆松隆慶君 唯今問題トナリマシタ二問題ハ、一括シテ各案共ニ讀會フ省略シテ、
委員會長報告通り決セラレンコトヲ望ミマス

○議長(大岡育造君) 恆松君ノ動議ニ御異議ハアリマセヌカ
〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

刑ノ執行猶豫ニ關スル法律案
拘留科料ニ關スル裁判法案
確定議

○議長(大岡育造君) 御異議ナシト認メマス、因テ此兩案共ニ讀會フ省略シテ委員
長報告通り可決確定シタルコトヲ宣告致シマス、日程第六、民事上告豫納金手續廢
止法律案ノ第一讀會ノ續ヲ開キマス、委員長富島暢夫君

第六 民事上告豫納金手續廢止法律案 第一讀會ノ續(委員長)
(富島暢夫君外一名提出)

○富島暢夫君 委員會ノ始末ヲ御報告致シマス、本案ハ至ッテ簡單理義明白ナル案
デゴザイマシテ、且曩ニ本院ヲ通過致シテ居ル案デゴザイマスカラシテ、委員會ハ全會一
致ヲ以テ可決ヲ致シマシタ、此段御報告ヲ致シマス

○恆松隆慶君 極ク簡單ナ案デゴザイマス、ドウカ讀會フ省略シテ直ニ決セラレンコト
望ミマス

○議長(大岡育造君) 本案モ讀會フ省略シテ可決確定スルニ御異議ハアリマセヌカ
〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

民事上告豫納金手續廢止法律案 確定議
○議長(大岡育造君) 御異議ガナシト認メマス、因テ本案モ可決確定シタルコトヲ宣
告致シマス、日程第七、朝鮮總督府新聞紙規則改正ニ關スル建議案、委員長清室太
郎君

第七 朝鮮總督府新聞紙規則改正ニ關スル建議案(關
和知君外一名提出) 委員長報告

(清室太郎君登壇)

○清室太郎君 御報告致シマス、此案ハ關和知君、大内暢二君カラ提出サレタデア
リマシテ、朝鮮總督府新聞紙規則ノ第一條ニ認可ヲ得ナケレバ發行スルコトガ出來ナイ
ト規定シタルノヲ、之ヲ屈出デト云フコトニ改メタイト云フノガ趣意デアリマス、其理由
ト致シマシテハ著作印行ノ自由權ヲ侵害スルコトカ、公議輿論ヲ抑壓スル、又殖民地ニ於

ケル文化ノ發達ヲ妨ゲテ官憲專恣ノ弊ヲ醸シ、又朝鮮統治ノ實績ヲ全ウスルコトガ出
來ナイカラ、此改正ヲシタイト云フ建議案デアリマシテ、之ニ對スル朝鮮總督府ノ政府
委員ノ答辯ヲ聞キマスルト云フト、今日ノ場合ニ於テハ未ダ此認可主義ヲ廢スル譯ニハ
行カナイ、屈出主義ニ改メルト云フコトハ、ドウシテモ殖民地ノ事情トシテ出來ナイコトデア
ル、今日ノ儘デ暫ク置イテ差支ナイと思フ、決シテ言論ヲ抑壓シ若クハ殖民地ニ於ケル
統治ノ妨害ト云フヤウナコトハ相成ラヌデアルカラ、此儘保存スル必要ガアルト云フ
答辯デアリマシタ、然ルニ此委員會ニ於キマシテハ提案者ノ言ハレタモノ、一部分ハ認
ムルデアルカラ、朝鮮總督府ニ向テ此新聞紙ニ對スル朝鮮總督府ノ監督ト云フモノニ
對シテ少シク警告ヲ與ヘル、ドウ云フ形式ニ與ヘルト云フコトハ決議致シマスガ、免ニ角
警告ヲ與ヘルト云フ條件ヲ付ケテ、此案ヲ否決スルト云フコトニナリマシタ、提案者タル
大内君及關君モ否決ト云フコトニ御贊成デアリマシテ、即チ警告ヲ與ヘテ否決スルト云
フコトニ相成ツタデアリマス、此段御報告ヲ致シマス

○日向輝武君 言論ノ壓迫ト云フコトハ私ハ極ク嫌ヒナデアッテ、已ムヲ得ズ茲ニ御
問ヲ致スデアリマス、先月ノ二十九日ニ京城新報ト云フモノガ朝鮮總督府ヨリ其發
行ヲ禁止セラレタ、其發行ヲ停止セラレタ此京城日報ナルモノハ、私ノ友人ノ發行シテ
居ルトコロノモノデアル、ナカク穩健ノ議論ヲ唱ヘテ居ル、決シテ過激ノ議論ヲ唱ヘナイ
デアリマシテ、朝鮮十三道ニ獨立シタモノ唯一ノ新聞デアッタデアリマス、此新聞ガ突如
トシテ何等ノ理由ナク總督府ヨリ差止メニナツタデアリマス、朝鮮ハ總督府自ラ新聞ヲ
經營シテ月刊ヲ發行シテ居リマス、其外アラユル朝鮮ノ新聞ハ悉ク買収ヲ致シテ、サウシ
テ德富猪一郎君ガ朝鮮ノ新聞ノ全體ヲ總攬スルトコロノコトニナツテ居ル、多大ナ金ヲ
費シテ居ル、サウシテ獨立ノ旗幟ヲ懸シテ居ルトコロノ京城新聞ナルモノガ、突如トシ
テ二十九日差止メラレタデアリマス、其差止メラレタル理由ト云フモノハ何等理由ガナ
イデアッテ、極メテ穩健ナル新聞ナルガ故ニ、今日マデ生存シタデアアル、勿論總督府ノ
批政ニ向ッテハ之ニ論評ヲ加ヘタカ知ラナイ、併ナガラ朝鮮ノ人心ヲ攪亂シテ帝國ノタメ
ニ有害ナルトコロノ思想ヲ起サセルガ如キ筆法ハ當テナイデアリマス、是等ノコトハ委員
會ニ於テ當然起ルベキ問題デ、委員長關君ハ近ク朝鮮ニ御旅行ニナツテ躬自ラ是等ノコ
トヲ目撃セラレタノデ、政府委員ト是等ノコトニ對スル應答ハ如何デアルカ、此京城新報
ノ發行ヲ禁止シタリト云フ顯著ナル事實ハマサカ不問ニハ附セナイデアラウト思フデアリ
マスカラ、之ヲ伺ヒタイノデアリマス、元來朝鮮ナルモノハ言論界ノ治外法權ノ地域ヲ爲
シテ居ルモノデアアル、如何ナル言論モ朝鮮ニハ居カナイデアアル、總督ノ威、十三道ニ振
テ居ッテ、小サナ新聞ヤ雜誌ナドガ何ヲ言ツタトコロガ赫々タルトコロノ總督ノ威嚴ニハ何
等關係ハナイ、且ツ、朝鮮ノ人民ハ既ニ皇化ニ浴シテ居ル、朝鮮併合ノ當時又ハ前後ナ
ラハ或ハ言論ヲ壓迫スルトコロノ必要ヲ感ズタカモ知レマセヌガ、帝國ハ朝鮮半島ヲ領有
シテ以來、今日ハ既ニ三年目デアアル、其二年目ニ當ッテ尙古今未嘗有ノ言論ヲ壓迫シ
テ、總督府ノ自ラ新聞ヲ禁止シ、禁止シタ新聞ハ悉ク總督ノ買収トナリタリト云フ奇怪
ナル事實ヲ委員會ニ於テハ質問應答セラレタルカ否ヤ、ソレヲ十分ニ御尋シタイ、ソレカラ
モウ一ツアリマス、此案ヲ提出セラレタノハ私ノ敬スルトコロノ關君デアリマスガ、委員長
ノ唯今ノ御報告ニ依リマスルト、關君ハ此案ヲ何故ニ否決ニ承諾ヲ與ヘタカ、是ハ實ニ

驚イタコロノ御報告アル、私ハ當テ此ノ如キ案ヲ理由ナクシテ閣下ガ否決ヲ承認セラレタコトヲウナコトハ今日マダ殆ドナク思ハマス、是ハ閣下ノ雅量ヲ大ニ感服スルト同時ニ、若シサウ云フヤウナコトヲ寧ロ提出サレナカッタ方宜クハナイカ、委員長ハ閣下ガ提出シテ尙モ否決セラレタニ付テ同意ヲ表セラレタコト云フコトデアリマスガ、ソレハ從來ノ舊習位ノ薄弱ナルコトアルカ、此三點ヲ伺ヒマス

○清室太郎君 御答致シマス、日向君モ此委員ノ御一人デアリマシタガ、委員會ノ當日御缺席ニナッタデアリマス、サウシテオイト此本會ニ於テ評シイコトヲ委員長ニ報告セヨト云フコトハ、議事ノ進行ニ付テ御考ヲ願ヒタイデアリマス、サウ云フコトハ議席ニ於テ政メテ御問ヒニナラナクテモ、控室ニ於テ委員長ニ御尋ネニナッタナラ御詳細ニ御答致スデアリマス、又私ハ最近ニ於テ朝鮮ニ旅行ハ致シマセヌ、又閣下ノ確ニ此案ニ對シテ否決ニ御同意ニナッタデアリマス、但其警告ハ今日日向君ノ述べラレタルガ如キコトモ一部分ノ意味ニハ含マレテ居ル、是等ノコトヲ警告シテ否決スルト云フコトニナッタデアリマス、其他ノ點ニ付テハ政府委員ノ御答ヘニナルベキコトデアリマスカラ、私ハ答辯シマセヌ

(守屋此助君「委員長ニ質問ガアリマス」委員會ノ速記録ヲ見給ヘト呼フ者アリ)

○守屋此助君 唯今委員長ヨリ詳細ナル御報告ガアリマシタガ、其中ニ最も大ナルコトガ漏レテ居ル、何ガ殘リテ居ルカト云フト、警告ト云フコトハドノヤウナコトアルカ、ソレハ委員會ニ於テハ不明デアルト斯ウ仰シタル、警告スルト云フコトハ、モツト言論ヲ壓迫セヨト云フ警告ヲスル譯デアルカ(笑聲起ル)言論ヲ朝鮮ニハモツト壓迫シテ榮付ノ政治ヲ施セト云フコト、モツト寛大ニセヨト云フ警告ヲスルコト、ソコガ分ラヌゾコデ我輩ハ斯様ナルコトヲ考ヘル、凡ソ言論ノ自由ノ無イ國ニハ生命、名譽、財産ノ安固ハ無イデアアル、生命、財産ノ安固ノ無イ國ガ盛ニナッタ例シナシ、朝鮮ニ於テ榮付ノ政治ガ行ハレト云フ事柄ハ世ノ中ノ人カラ君士人ト言ハレハ濫權第一君ガ一言目ニ言ハレテ居ルコトデアル、斯様ナ政治ガ行ハレテ居ル拓殖會社ニ三千万圓ノ補助金ヲヤツテ、朝鮮ノ産業ヲ發達サセヤウナド、言ッタコトガ、此財産、名譽、生命ノ安全ヲナイ所デ、ドウシテ發達ガ出來ル、ソレデ何トシテモ、イノ一番ニ朝鮮ヲ開發スルナラバ私ノ考デハ拓殖會社ニ三千万圓ノ金ヲ補助金ヲ出ストカ、若クハ朝鮮ニ向ッテ年々母國ヨリ二千四百萬圓カ二千五百萬圓ノ金ヲ注イテ居ルデアリマスガ、此金ガ活キテ勸ケカ死ンデシマフカト云フコトハ、此言論ノ自由ガ保テルカ保テヌカデアルト思フ、實ニ朝鮮ノ開發盛衰興亡ノ分レ目ハ言論ノ自由ノ有無ニアルデアアル、是程重大ナル案デアルモノヲ、平素我輩ガ敬意ヲ拂フコトコノ清君ガ委員長デ、日向君ノ如キ立派ナ國士ガ委員ノ御一人デアアル、左様ナ方々ガ慎重ニ御審議下サツテ、サウシテ警告スルニ何ヲ警告スルカ、委員長自ラ知ラヌト云フヤウナコトハ不熱心、不誠實ナル御報告ハ私ハ非常ニ不満足デアアル、ソレ故ニ我輩ハ此事柄ヲ委員長自身ガ知ラナイヤウナ委員會ト云フモノハ全然信ジラヌ、特別委員會デアアルカラ今一應審理セラレテ(議會アツテ未嘗有ナリト呼フ者アリ)今一應審理セラレテ、委員長一人ノ考デ斯様ナ警告デアルト云フコトハ私ハ不満足デアアルカラ、警告ハ此ノ如クスルデアルト云フコトヲ今一度委員會ヲ開イテ、委員會ノ決議

ニ依ッテ、警告トハ此ノ如キ内容デ警告スルデアルト云フコトヲ決定シテ、此會ニ報告セラレシコトヲ希望致シマス、斯様ナ勸諭ヲ議長私ハ提出致シマス(贊成々々ノ聲起ル)再審、再ヒ審理ヲ願ヒマス

○清室太郎君 私ニ質問デアリマセヌカラ御答致シマセヌ

○議長(大岡育造君) 守屋君カラ勸諭ガ出マシタカラ、此勸諭ニ付テ贊否ヲ問セマス(此時發言ヲ求ムル者多シ)

○關和知君 議長

○議長(大岡育造君) 關君、何デスカ

○關和知君 勸諭ニ關シテ其前一一言シタイ、日向君ノ御議論ニ對シテ……

○議長(大岡育造君) 關和知君

○關和知君 委員長ノ報告ニ對シテ提出者タル本員及大内暢三君トガ總督府ノ言論、出版ノ取締ニ對シテ極メテ抑壓專制ヲ極ムル事實ガアルガ故ニ、之ニ向ッテ警告ヲ與ヘルト云フコトノ條件ヲ附シテ、而シテ此場合此案ヲ否決スルト云フコトニ同意ヲ表シタデアリマスガ、其同意ヲ表シタルト云フコトハ提出者ノ責任トシテ唯今日日向君ノ御疑モアツタコトハ恐ク他ノ諸君ニ於テモ其御疑ヲ同ウスルコト、思ヒマスカラ一言致シマス、ソレハ此問題ニ付テノ朝鮮總督府ノ不始末デアアル、失敗デアルト云フコトハ、委員會ニ於ケル政友會諸君ノ多數モ同意ヲ表セラレ、事實ヲ認メテ居ラレタデアリマス、殊ニ委員ノ一人タル三浦君ノ如キハ如何ニモ朝鮮ニ於ケル新聞紙ノ取締ハ專制ヲ極メテ居ル、是ハ如何ニシテモ言論ノ自由ヲ尊重スル上カラ當然改革ノ必要アリト云フコトヲ唱ヘラレタデアリマス、此委員會ノ場合ニ不幸ニシテ私ハ私ノ郷地ニ關係ノ成田鐵道ノ建議案ノ委員會ガ一方ニアリマシタ故ニ、最初出席シテ委員ノ會同ヲ待ッテ居リマス

間、其成田鐵道ノ委員會ニ出席シテ居リマシタ、其場合ニ同僚ノ同シ提出者タル大内君ヲ控室ニ迎ヘテ、サウシテ自分ハ缺席スルガ故ニ、此案ニ付テ提出者ノ責任ヲ盡シテ吳レト云フコトヲ依頼シテ缺席シテ居リマシタ、其中給仕ガ參リマシテ既ニ決議スルコトニ相成ッデ居ルカラ、出席セヨト云フコトデアリマシタカラ、成田鐵道ノ委員會ノ席ヲ辭シテ、サウシテ其委員會ニ臨ンダデアリマス、然ルニ其委員會ノ經過ハ今申上ケル通り、朝鮮總督府ノ不始末ハ認メル、併シ直ニ認可主義ヲ此場合ニ廢スルコトハ、稍ヒ穩當ナカラウト云フコトノ條件カラ、委員會ニ妥協ガ出來タデアリマシタ、大内君ト協議ノ上既ニ大政府、而モ此大政府ハ立憲主義ヲ標榜スルトコロノ大政黨ヲ基礎トスル大政府、其大政府ノ監督シテ居リマス朝鮮新領土ノ言論、出版ノ自由ヲ尊重スルト云フコトハ、恐ク吾々少數黨ノ一二ノ委員會ニ於テ之ヲ主張スルヨリモ、大政黨ノ諸君ノ同情アルトコロノ此警告ハ寧ロ總督府ヲ刺激シ、之ヲ戒告スルニ於テ、最も力アルモノト信ジマシタガ故ニ、政友會ヲ信ジ、政友會ノ政府ヲ信シテ、サウシテ其政府ガ朝鮮總督府ヲ監督スル事實ヲ舉ゲルコトヲ信ズルガ故ニ、雅量ヲ以テ同意ヲ表シタデアリマス、此段日向君ニ御答致シマス

(採決々々ト呼フ者アリ)

○清室太郎君 尙委員長トシテ一言致シテ置キマスガ、唯今關君ノ御述べニナッタコトハ大體ニ於テ委員會ノ經過ニ相違アリマセヌガ、其日ニ於テ妥協ガ成ッタト云フコト

トハ大體ニ於テ委員會ノ經過ニ相違アリマセヌガ、其日ニ於テ妥協ガ成ッタト云フコト

トハ大體ニ於テ委員會ノ經過ニ相違アリマセヌガ、其日ニ於テ妥協ガ成ッタト云フコト

トハ大體ニ於テ委員會ノ經過ニ相違アリマセヌガ、其日ニ於テ妥協ガ成ッタト云フコト

トハ大體ニ於テ委員會ノ經過ニ相違アリマセヌガ、其日ニ於テ妥協ガ成ッタト云フコト

トハ大體ニ於テ委員會ノ經過ニ相違アリマセヌガ、其日ニ於テ妥協ガ成ッタト云フコト

トハ大體ニ於テ委員會ノ經過ニ相違アリマセヌガ、其日ニ於テ妥協ガ成ッタト云フコト

トハ大體ニ於テ委員會ノ經過ニ相違アリマセヌガ、其日ニ於テ妥協ガ成ッタト云フコト

トハ大體ニ於テ委員會ノ經過ニ相違アリマセヌガ、其日ニ於テ妥協ガ成ッタト云フコト

ハ、ソレハサウデハナイ、現ニ星君ノ如キ、山田君ノ如キハ、警告無シニト云フ全然反對ノ
説モアツタノデアリマス、唯閣下ノ警告付否決ト云フコトハ、四名デアツテ、全然反對ト云
フコトハ二名アツタノデアリト云フコトヲ申上ケテ置キマス、故ニ妥協ニアラズト云フコトニ
御承知ヲ願ヒマス、ソレカラ先刻守屋君が何方針無シノ警告トカ、種々ナル御言葉がア
リマスガ、唯警告スト云フコトデ、警告付テ否決スルト云フコトニ委員會デハナツテ居リマ
スガ故ニ、私ハ此警告ノ形式ヲ文書ヲ以テスルコトカ、口頭ヲ以テスルコトカ、若クハ總督ヲ
呼出シテセシムルコトカ形式ガ決議ニナツテ居ルカト云ヘバ、形式ハ決議ニナツテ居ラヌト云
フコトヲ御答シタルデアリマス、警告ト云ヘバ進シテヤレト云フ無法ヲ警告ハスル答ハナイ
ノデアリマスカラ、守屋君ニ併セテ御答ヲ致シマス

○日向輝武君 私モ委員ノ一人デアリマスカラ、急イテ出席ヲ致シマスガ、私ガ出席
シタキニ會ハモウ了ヘテシマッタノデ、委員長ヲ選舉シ更ニ會ヲ開イテ數分間ニ此案ハ
通過シマシタノデ、私ハ出席ガ少シ遅レマシタノデ遺憾ニ思ヒマスガ、決シテ故意ニ缺席
シタノデアリト云フコトヲ斷言シテ置キマス

○佐々木安五郎君 形式ハ朝鮮總督ヲ呼出シテスルカ、文書デスルカ、口頭デスルカ、
サウ云フ形式ヲ問フノデアリナイ、警告ノ内容ハ如何ナルコトヲ警告スルカト云フコトヲ問
フ、其内容ヲ示サレナイ委員長ノ報告デアル、此ノ如キ粗忽ナル委員會ノ經過ニ對シテ
ハ、吾ミハ満足スルコトガ出來ヌカラ、守屋君ニ贊成シテ再審ヲ求メマス

○議長(大岡育造君) 守屋君ノ勸議ニ贊成ガアリマスカ
〔贊成々々ト呼フ者アリ〕

○議長(大岡育造君) 贊成ガアレバ先決問題ト思ヒマスカラ、其決ヲ採リマス、守屋
君ノ勸議ニ贊成ノ諸君ノ起立ヲ求メマス

起立者 少數

○議長(大岡育造君) 少數デアリマス

〔言論ヲ重シゼザル者ハ多數ニアリト呼フ者アリ〕

○議長(大岡育造君) 本案ノ可否ヲ問ヒマス

○守屋此助君 我輩ハ我輩ノ勸議ガ不成立ニナリマシタカラ、此警告ノコトニ付テモ
ソツト具體的ノコトヲ附加ヘテ決議ヲシテ置カナケレバナラヌカラ、其事ヲ一言致シマス

〔謹聽ト呼フ者アリ〕

○議長(大岡育造君) ドウ云フコトデスカ

○守屋此助君 警告ノ方法ハドウ云フ風ニスルカト云フコトガ、委員會ニ於テ極ラヌト
仰シタルカラ、ソレヲ極メナケレバナラヌ、ソレヲ極メル方法ヲ私ハ申シマス、議長、發言ヲ許
シマスカ

○議長(大岡育造君) 御待チナサイ、事柄ガ分ラナケレバイケマセヌ、既ニ君ハ……
○守屋此助君 我輩ハ……

○議長(大岡育造君) マダ許シテ居リマセヌ、守屋君ノ發言ノ意味ヲ明カニシタ上デ
許否ヲ決シマス、守屋君ノ唯今ノ御説ハ先刻ノ警告ノ意味ガ不十分デアルニ依ツテ、ソ
レヲ明カニスルガタメニ再審ヲセシト云フ勸議ガ否決ニナツタ以上ハ、再ビ之ヲ繰返ス意
味ニナルヤウニ私ハ思フノデアリマス

○守屋此助君 イヤ、サウ云フコトヲ繰返スノデアリナイ、其事ヲ言フノデアリナイ、此警告
ノ方法ガドウスルカト云フコトガ、定ツテ居ラヌト云ハレルカラ、此本會ニ於テ朝鮮總督
府ノ榮糾政治ニ向ツテ斯様ニ警告スベシト云フコトヲ我輩ハ決議ニ附加ヘテ置キタイ
○議長(大岡育造君) 宜シイ、ソレデヤ修正デスネー 守屋君

〔拍手起ル〕

○守屋此助君 諸君、諸君ト吾ミハ言論ト云フモノヲ尊重シテ、言論ヲ以テ國ノ政

治ヲ改良スルコト云フ事柄ハ十年一日ノ如ク唱ヘテ居ル方デ、此案ヲ輕キニ笑ツテ議
場ニ議セラル、ト云フ事柄ハ、私ハ實ニ諸君ガ失禮デアルケレドモ、少々眞面目ヲ缺イ
テ居ラヌカト思フ、朝鮮八道ノ開ケルカ開ケヌカト云フ事柄ハ、私ハ朝鮮ノ言論ノ自由
ガ保テルカ保テヌカ分レ目デアルト思ツテ居ル、此國ニ今ノ如キ「サーベル」政治ガ行ハ
レタデ、先刻ノ私ノ質問ノトキニモ申シマシタケレドモ、朝鮮ニ榮糾政治ガ行ハレタト云フ
コトヲ言フデ、實業家ノ人ミハ朝鮮ニ事業ノ起スコトヲ皆恐レテ爲サヌデアリマセヌカ、
是ハ何デアル、前ニ申シマシタ通り、朝鮮ニハ自由ノナイ所デアアルカラ、生命、財産、名
譽、是ノ安固ハ保テナイノデアル、安固ノ保テナイ所ヘ大切ナ財產ヲ誰ガ注ガ馬鹿ガアル
カ、朝鮮ニ於テ朝鮮總督府ガ出來テ、李氏ガ政治ヲシテ居ルコトキト何ヲ選バヌ形ニナツ
テ居ル、言論ハ壓迫ヲ致シテ、總督府ノ氣ニ入ラヌモノハ、片ッ端カラ成立タセナイ、先
認可權ヲ以テ自分ノ氣ニ入ラナイモノハ、先ツ第一ニ新聞ヲ發行サセヌデアル、發
行シテ居ル者ハ戰々競々自由ノ言論ヲ爲サシメヌ置ク、左様ナ國ガ世界萬國何處ノ
國ガ盛ニナツタ國ガアリマスカ、此處ノ道理ガ分ラヌ人ハ諸君一人モ無イノデアリマセウ

〔議長大岡育造君議長席ヲ退キ、副議長肥塚龍君議長席ニ著ク〕
○守屋此助君 サウシテ置イテ此朝鮮ニ於テ八道一千万ノ國民、之ヲ撫育スルコトカ、
新附ノ民ヲドウスルコトカ云フ二千万ノ公債ヲ遣ツテ馴ケル、二千四百五百万圓ノ歳入ノアル
所ヘ五千万圓ノ金ヲ使ツテ、母國ヨリ年々二千四百五百万圓ノ金ヲ朝鮮ニ使ツテ置イテ、
此ノ如クシテ有リ餘ツタ金ヲ使ツテ居ルノデアリナイ、サウシテ此國ヲ盛ニシヤウ、朝鮮ノ
新附ノ民ヲ發達セシメヤウト云フノデ、内デハ苦イ金ヲ出シテ置イテ、ソレガ活ルカ死ヌカ
朝鮮ガ開ケルカ開ケヌカ分レ目ハ、言論ノ自由ガ有ル無シニ係ツテ居ル、斯ウ云フコト
ヲ御承知ノ諸君ガ清君ノ如キ委員會ニ於テ警告ヲスルコト云フコトニナツタ、ソレハドウ云
フコトニスルノデカ、其事柄マデハ委員會デ極メセナカッタト云フコトヲ笑ツテ受ケルトハ
何事アヤ、無禮ナル報告デアルト私ハ憤フル、清君其人ハ一個ノ紳士デアアルガ、爲サレ
方ハ國家ニ對シテ無禮デアルト思ヒマシタ、委員會ガ委員長一人デハ無イ、委員會一
同ガ國家ニ對シテ無禮デ、日向君ノ如キ國士ガ遅刻ナク御出席ニナツタナラバ、斯
様ナ失態ハナカッタデアラウ(笑聲起ル)笑ツテハ無禮デト呼フ者アリ(ソレデ少ナクトモ
警告ヲスルコト云フノハ朝鮮ニ是ガ出來ナイ、イツ幾日カラソレナラバ此認可ト云フコト
ヲ屆濟ミニスルコト云フ、今カラ何年何箇月スレバ朝鮮ニ於ケル期限ハ何時ノ見込デア
ルカ、之ヲ先ツ切込シテ問ハナケレバナラヌ、サウスレバ向フガ切込シテ往クト無期限ナコト
ヲ定メテ、是デ「サーベル」論ヲ往クト違ヒナイ、左様ナモノニ之ヲ警告スル、是ハ恰モ蛙
ノ面ニ水ヲ掛ケルヤウナ警告デス、何トモ思ハヌ、唯向フノ急所ヲ突カズニ唯警告――

警告トハ何ダ、モウ少シ嚴シクスルカ、寛大ニスルカト云フ意味ガ分ラヌ、言ハズモガナ、寛大ニシヤト云フ流石清君ハ御利口ダ、サウデアラウ、其位ハ御承知デラウ、ソレ以上ノ事柄ガ私ハシテ欲シト云フハ、朝鮮ニ於テハ今ヨリ半箇年經テ半箇年經テ居テ直グ出來ルヤウニ條件ヲ付ケテ、之ヲ警告スル、一年待ツコトハ出來ナイ、寛大ニ半年ノ猶豫ヲ榮政政治ニ猶豫ヲ與ヘテヤラウ「サール」政治ニ百八十日、六箇月ノ間寛大ニスル、ソレ以上ニナルト相成ラヌ、警告ト云フ意味ハドウ云フ意味ダ、唯警告デハイケン、輕イ意味デ半年以上相成ラヌト斯様ナコトヲ附加ヘテ私ハ置キタイ、サウシナケレバ是ハ幾年經テモ諸君蛙ノ面ニ水ヲ掛ケル如キモノデ、唯警告結構ト云フコトハ馬耳東風ダ、何等ノ效モアリハシナイ、ソレデハトモ朝鮮ノ開發ト云フコトハ出來ナイ、諸君ガ朝鮮八道ヲドウスル、一千万ノ國民ヲドウスル、東洋ヲ何スルカ、東洋拓殖會社ヲシテ、何トカイロノ「ナコト」仰シヤルケレドモ、是ハ空中ニ樓閣ヲ描クガ如キモノデ、一度言論ノ自由ヲ保ツタナラバ、是カラ總テ活躍スルノデアル、サモナケレバ、是ハ何等ノ效力モナイ、ソレデカラ私ハ警告スルニハ半年以上ノ猶豫ハ相成ラヌ、六箇月以內ニ此事柄ヲ朝鮮總督府ハ改ムベシ、斯様ナ條件ヲ付ケテ之ヲ警告ノ趣意トスル、斯ウ云フ事柄ヲ委員會デ日向君ナドガ御出席デアルナラバ、此ノ如キ委員會ノ諸君ノ恥ヲ此議場デ曝ラサヌモ宜カッタガ、残念ナコトニハ委員諸君ノ爲サレ方ガ不十分デアルカラ、私ハ是ダケノコトヲ警告ノ條件ニスルト云フコトヲ此處ニ述ベテ置キマス、諸君、朝鮮八道、一千万ノ國民否ナ、帝國ノタメニ此言論ノ自由ヲ保ツシメ、朝鮮ヲ開發スルコトニ御同意ヲ願ヒマス

○福井三郎君 議長

○副議長(肥塚龍君) 福井三郎君

(「原案賛成」登壇々々「ト呼フ者アリ」)

(「副議長肥塚龍君議長席ヲ退キ、議長大岡育造君復席ス」)

(「福井三郎君登壇」)

(「拍手起ル」)

○福井三郎君 登壇ヲシテ論ズル程ノコトモナイノデスガ、守屋君ノ御意見ニ反對ノ意味ヲ自席デ以テ一口述ベル積リテアツタノデアリマスケレドモ、登壇ヲ強ヒラレマシタカラ、登壇ヲシマシタガ、守屋君ノ言論ヲ尊ブ意味ニ於テ、ソレデ此案ヲ否決スルヨリモ、寧ロ可決スベキモノト思フテ居ラレヤウニアル(「大聲ニ願ヒマス」ト呼フ者アリ)是デ聽エマセヌカ、ソレガ委員會ニ於テ條件付ノ否決ト云フコトニナツタカラシテ御氣ニ入ラスト云フノデアル、ソレデ警告ト云フナラバ、警告ノ形式ハドウスルノカ、方法ハドウスルノカト云フコトデアリマシタガ、是ハ私ハ寧ロ守屋君ノ賢明ナルニモ拘ラズ、念ガ入過ギルト思フノデアル、即チ警告ヲスルト云フナラバ、是ガ即チ警告ニナツテ、苟モ朝鮮總督ガ朝鮮十二道ノ總督トシテ臨ンデ居テ、其善政ヲ謳歌セラルベキニ、帝國議會ニ於テ朝鮮總督ノスルコトニ向ッテ、警告ヲスルト云フコトヲ議場ニ公言セラレタナラバ、是ガ即チ警告ナノデアル、而シテ其警告ノ形式、方法等ヲ定メテ、斯ウ云フ風ニ警告スルト云フマデニ具體ニ之ヲ定メナケレバ、警告ヲ受ケタル總督ガ分ラヌ程ノ愚弱デハナカラウト思フ(守屋此助君「愚弱デ分ラヌ」ト呼フ)確ニ分ル、十三道ノ總督トシテ臨ンデ居ラニハ、警告ヲ

スルコトニ極ツタナラバ、自身ノ施設ノヤリ方ガ完全無缺ナ方法デナイト思フニ違ヒナイ、故ニ此點ニ於テ警告ヲスルト云フ決議ニナツタナラバ、然ラバ警告ヲ受ケタル承知シテ前後大ニ顧慮シナケレバナラヌト、向フガ考ヘル、向フガ智惠ノアル限リニ於テ(守屋此助君「智惠ガ無い」ト呼フ)生中ニ下ナ形式、方法ヲ定メルヨリモ、其方ガ深刻ニ向フニ響クノデアリマス、ソレカラ關君ガ警告ト云フコトヲ條件トシテ否決スルト云フコトニ同意サレタト云フコトハ、本員洵ニ敬服致シマス、平素關君ハ溫厚篤實ナル御方デアツテ、平素ノ議論モ穩健デアル、實ニ此間ノ消息ヲ解スル人ハ關君ニ幾許ノ敬意ヲ拂ハレラウト私ハ信ジマス、ソレニ拘ラズ同シ國民黨ノ黨員中ヨリ關君ノ同意サレタ其後ヨリ恰モ反覆サレタヤウナ意味ヲ以テ辯駁サレタナラバ、寧ロ穩健ナル關君ノ信任ヲ問ハレル意味ニ聽カレハセヌカト思フ、ソレヲ私ハ深ク憂慮スルノデアリマス、何トナレバ朝鮮ノミナラズ、凡ソ一般何レノ國ニ於テモ日向君ノ言ハレル通り言論ヲ尊バザル國ハゴザイマセヌ、偶々アツテモ其國ハ必ズソレ相當ノ報ヲ受ケテ居ルノデアリマス、故ニ言論ヲ尊ブト云フコトハ言フマデモアリマセヌガ、朝鮮ニ於テ言論ヲ恣ニセシメナイト云フコトハ、穩健ナル言論ハ姑ク措イテ、動モスレバ危激ニナリ易イト云フコトヲ深ク注意シナケレバナラヌノデアリマス、新附ノ朝鮮ヲ支配スルニ於テ、到底言論ハ文筆ヲ以テノミ爲シ得ラレルモノデハナクシテ、實ニ此間ノ操縦ノ巧妙ヲ得テ、始メテ朝鮮ガ治メ得ラレルノデアリマス、或ル場合ニ於テハ他カラ見デ以テ唯ニ抑壓ナリト見ルヤウナコトヲ言論ノ上ニ加ヘナケレバナラヌ必要モゴザイマセウ、或ル場合ニ於テハサウ饒舌ラシテ置ク必要ガナイト思ハレル事柄モ所謂七擒七縱デ以テ、操縦ノ巧妙極メナケレバナラヌノデアル、箇中ノ消息ヲ解スレバコソ、關君ガ黨派違ヒノ位置ニ立ッテ居リナカラ、頑トシテ主張セズニ警告ト云フコトヲ條件トシテ否決ニ同意セラレタト云フコトハ、關君ガ將ヲ得ント欲セバ、先ヅ馬ヲ射ヨト云フヤリ口デ、極メテ巧妙ナルヤリ口デアル、初ヨリ此案ヲ通過スルト認メテ出サレタモノデハナカラウ、警告ト云フコトヲ條件トシテ否決スルト云フ此意味デ、議場ニ於テ否決シタナラバ、其聲ガ遠ク海ヲ隔テ、總督ノ耳ニ確カニ響イテ、イツノ間ニカ朝鮮ニ於ケル新聞ノ善政ヲ期スルコトガ出來ルト云フ、斯ウ御考ヘニナツタノデ、實ニ關君ノ考ヘラレタコトハ相當ノ處置ト思ヒマス、故ニ委員會ノ結果ハ委員長トシテ清君ガ報告セラレタヨリモ、其間ニ無量ナ旨味ヲ存シテ居リマス、寸毫本員等ハ此委員諸君竝ニ此委員長ノ御審查ガ足ラヌトハ考ヘマセヌ、實ニ能ク十分ニ御審查ガ行居イテ居ルト認メテ居ルノデ深ク意ヲ用非ラレタコトヲ感謝致シマス、殊ニ日向君ノ出席ガ遅レタト申サレマシタガ、平素眞面目ニ精勤セラ、日向君ガ、偶々數分間ノ遅刻ヲサレタト云フコトモ實ニ餘儀ナイ用事ガアツタノデアラウト思ヒマス、是ハ日向君ノタメニ冤ヲ辯シテ置キマス、此案ハ委員長報告通リニ本員ハ賛成ヲ致シマス

○恆松隆慶君 討論終結ノ動議ヲ提出致シマス

(「議長々々」質問ガアル「ト呼フ者アリ」)

○議長(大岡育造君) 討論終結ノ動議ガ起リマシタ、質問ガアツテモ討論終結ノ動議ヲ先ヅ諮ツテ後ニ願ヒマス

(「ソレデハ質問ガ出來ナクナツテシマウ」ト呼フ者アリ)

○議長(大岡育造君) 討論終結ノ動議ニ御賛成ガアリマス

〔賛成〕反對ト呼フ者アリ

○議長(大岡育造君) 討論終結ノ動議ニ賛成ノ諸君ノ起立ヲ求メマス

起立者 多數

○議長(大岡育造君) 多數アリマス

〔質問ガアリマス〕ト呼フ者アリ

○議長(大岡育造君) 討論終結ノ動議ガ可決シタノデアリマスカラ、最早採決ヨリ外ニ出來ナイ場合ニナリマシタ

○日向輝武君 其採決ノ前ニ質問致シタイ

○議長(大岡育造君) 質問スル時間ガアリマセヌ——委員長報告通リ御異議ハアリマセヌカ

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○守屋此助君 唯ボンヤリシタコトデハイカヌ、私ハ斯ク／＼ノ如キモノニ警告スルト修正シタイ……

○議長(大岡育造君) アナタノハ警告ヲ別ニスルノデスカ

○守屋此助君 左様ナ警告的ノ決議ヲシテモ、唯ボンヤリシタ雲耶山耶吳耶越耶、ト云フヤウナ分ラヌ警告デハ困ル……

○議長(大岡育造君) 守屋君ノ説ハ本案ハ否決ニナルノデ、本案否決ト云フ委員長ノ報告デアリマスガ、之ニ付テ何カ提案ガアルノデスカ

○守屋此助君 其警告ヲスルト云フ其警告ハ、是認スルノデアルガ、唯警告デハ内容ガ何モ知レナイ、ソレナ警告デハイカヌカラ、吾輩ハ斯ク／＼ノ如キコトヲ附加ヘタル警告ニスル、ソレヲ福井君ハ「ノウ」ト叫バル、議長ハ其討論ヲ許シタデアリマセヌカ、サウスレバ「ツ」問題トナッテ居ル

○議長(大岡育造君) 本案ハ委員長ノ報告ハ即チ否決トナッテ居ルノデアリマス、其外ニ何モ別ニ提出ガナケレバ仕方ガナイノデアリマス、警告ヲスルト云フコトハ、委員長ノ報告ニモ付テ居リマス

○守屋此助君 其警告ト云フ事柄ガヤント付イテ居ルカラ大事ナンデス、其警告ト云フモノガ何カ分ラナイ警告デハイカヌカラ、之ヲ鮮明ニスルノデス、左様ナコトヲスルニ及バヌト云フノガ福井君ノ御論デアル、私ハ左様ナ事柄ニ警告ト云フコトハ、強イ意味ヲ含マセナケレバナラヌト云フノデス

○議長(大岡育造君) 守屋君ノ辯論ノ決議ヲ採ルヤウニナリハセヌカト思ヒマス

○守屋此助君 勿論辯論ノ決議デアル

〔採決々々〕ト呼フ者アリ

○議長(大岡育造君) 別ニ決議案デモ出テ居レバ格別デアリマスガ、辯論ノ決議ヲ採ルト云フコトハドウモ困リマス

○守屋此助君 其警告ト云フ意味ガ鮮明デナイカラ、ソレヲ私ハモウ一層明カニ修正ヲシタイ、其警告ト云フコトニ附加ヘテ今後六箇月間ニシテ、今ノ朝鮮總督府ハ新聞紙ニ對スル政治ヲ改良スベシト云フコトヲ附加ヘルノデス、ソレヲ附加ヘヌデモ宜イト云フノガ、福井君ノ議論デアル

○議長(大岡育造君) 本案ノ採決ヲ致シマス、本建議案ニ賛成ノ諸君ノ起立ヲ願ヒマス

〔分ラヌ分ラヌ〕ト呼フ者アリ

○議長(大岡育造君) 委員長ハ本案否決ト云フ報告ヲシマシタカラ、此案ヲ成立タシメント欲スル人ヲ尋ネルノデス、即チ議長ノ採決ノ方法ハ常ニ案ノ成立ヲ希望スル意味ニ於テ、最初ヨリ決議ヲ採リ來シテ居ルノデアリマスカラ、否決ヲ土臺トシテハ採ラヌノデス、可決ヲ土臺ニシテ採リマスガ故ニ、此建議案ニ賛成ノ諸君ハ御起立ヲ希望致シマス

起立者 少數

○議長(大岡育造君) 少數デアリマス、因テ委員長報告通リ決シマシタ——日程第八、蠶種病毒検査手数料廢止ニ關スル建議案——西谷金藏君

第八 蠶種病毒検査手数料廢止ニ關スル建議案 (委員長報告)

〔西谷金藏君登壇〕

○西谷金藏君 委員會ノ結果ヲ報告致シマス、本案ハ委員會ヲ一回開キマシテ政府ノ意見モ聴キ、又委員會諸君ヨリ熱心ナル御論究モゴザイマシテ、其結果ハ政府ノ同意仕兼ネルト云フコトデアッタ、政府ノ同意仕兼ネルト云フ點ヲ申シマスレバ、此案ハ昨年ノ議會ニ於テ相當ナ手續ヲ經テ提出シテ、今年ノ議會ニ於テ更ニ之ヲ改正スルコトハ甚ダ其當ヲ得ナイ、ソレカラ其説ニ對シテ委員會中賛成ノ御方モゴザイマシタ、併シ大多數ハ此建議ハ本會ニ於テ可決スルガ相當ナリトシテ、大多數ヲ以テ可決サレマシタ、其理由ヲ簡單ニ申シマスレバ、此強制検査ニ對シテ手数料ヲ取ル例ハ、蠶種検査ヨリ外ニナイノデアル、又其手数料ハ僅々五十萬圓内外ニシテ蠶絲業法ニ依リ政府ガ半額以內ノ國庫ヨリ補助スルトキハ、其手数料ハ全廢シテ蠶種検査ヲ完全ニ施行スルコトガ出來ルノデアル、此理由ニ於テ委員會ハ大多數ヲ以テ可決サレマシタ、此段御報告致シマス

〔委員長報告通リ〕ト呼フ者アリ

○議長(大岡育造君) 委員長報告通リ御異議ガナイト認メマス、因テ本案ハ委員長報告通リ決シマス、暫時休憩致シマシテ、午後一時半カラ開會致シマス

午後零時十分休憩

午後一時四十六分開議

○議長(大岡育造君) 報告ガアリマス

〔書記朗讀〕

一政府ヨリ受領シタル答辯書左ノ如シ

對支那外交問題ニ關スル質問主意書(内田外務大臣)

海底電線協約ニ關スル質問主意書(林逋信大臣)

政府ノ社會政策並物價騰貴ニ關スル質問主意書(原內務大臣、山本大藏大臣)

殉難者ヲ靖國神社ヘ合祀ノ請願ニ關スル質問主意書(原內務大臣、石木陸軍大臣、齋藤海軍大臣)

都市政策ニ關スル質問主意書(西園寺内閣總理大臣、原内務大臣、山本大藏大臣、松田司法大臣、長谷場文部大臣、牧野農商務大臣、林逋信大臣) 結構病豫防ニ關スル質問主意書(原内務大臣、松田司法大臣、長谷場文部大臣、牧野農商務大臣)

衆議院議員佐々木安五郎君提出對支那外交問題ニ關スル質問ニ對シ別紙答辯書差進候也

明治四十五年三月二十五日

内閣總理大臣侯爵西園寺公望

衆議院議長大岡育造殿

(別紙)

衆議院議員佐々木安五郎君提出ニ係ル對支那外交問題ニ關スル質問ニ對スル答辯書

- 一、質問第一項ニ關シ帝國政府ニ於テハ今日迄支那ニ對スル外交上其機關ノ統一及連絡ノ機敏ヲ缺キ又ハ其畫策ノ研究ヲ缺キタルカ如キコトナキヤ信スルモ尙常ニ諸般ノ事項ニ付十分ノ注意ヲ加ヘ外交上萬一ノ遺算ナカラムコトヲ期ス
- 二、質問第二項ニ關シ帝國ハ支那ニ於テ政治上並經濟上極メテ重大ナル利害ヲ有スルノミナラス地理上及歴史上甚タ密接ナル關係ヲ有スルヲ以テ帝國政府ニ於テハ常ニ右ノ事態ニ適應スヘキ必要ナル措置ヲ執ルコトヲ意ラサル考ナリ尤モ支那ニ於ケル列國共通ノ利益ヲ保護スルカ爲ニハ出來得ル限リ列國ト同一ノ歩調ニ出デ就中英兩國トハ同盟條約ノ趣旨ニ準據シ常ニ意見ヲ交換シ行動ヲ共ニスヘキコト勿論ナリトス南滿洲ニ至テハ帝國ニ於テ該地方ニ特殊ノ權利及利益ヲ有シ且其利害關係ハ露國カ北滿洲ニ於テ有スルモノト同様ナルモノアルヲ以テ帝國政府ニ於テハ常ニ露國政府トノ間ニ十分ノ打合ヲ遂ケ我特殊ノ權利及利益ヲ擁護スルコトヲ怠ラザル次第ナリ
- 三、質問第四項ニ關シテハ本年二月七日日本大臣カ衆議院ニ於テ柴四朗君ノ質問ニ對シ答辯シタル通ノ事實ニシテ伊集院公使ハ何等支那ノ政體ニ干渉シタルコトナキヲ以テ帝國政府ニ於テハ同公使ニ於テ政府ノ態度ニ違ヒタル措置アリタルコトヲ認メス從テ之カ爲同公使ヲ交送スルノ意志ヲ有セス
- 四、質問第六項ニ關シ帝國政府ハ外國人カ我權下ノ地域ニ來リ其生命財產ノ安全ヲ求メタル場合ニ於テ之ニ對シ相當庇護ヲ與フルニ吝ナラサルト同時ニ苟モ外國人カ我權下ノ地域ヲ以テ政治的運動ノ策源地トナシ果テ我國交ニ及ボスカ如キコトアル場合ニハ之ニ對シ適宜ノ措置ヲ施スコトヲ意ラサル方針ナリ
- 五、質問第七項ニ關シ帝國政府ハ今回北京ニ發生セル暴動ヲ以テ已ニ鎮定ニ歸シタルモノト認ムト唯今後再ヒ此種ノ暴動ノ各地ニ發生スルカ如キコトナキヤ否ヤハ固ヨリ今日ニ於テ之ヲ豫言スル能ハス帝國政府ニ於テハ萬一ノ場合ニ際シ支那ニ於ケル帝國臣民ノ生命財產並帝國ノ利益ヲ保護スル爲必要ナル措置ヲ執ルコトニ付遺算ナキヲ期ス

六、質問第八項ニ關シ帝國政府ハ目下關係諸國トノ間ニ對支那借款ノ件ニ付商議中ナリト雖未タ右ニ關スル方針及成行ヲ發表スルノ時機ニ達セサルヲ遺憾トス七、質問第三項及第五項ハ假想ノ事項ニ關スルヲ以テ帝國政府ニ於テ之ニ對シ答辯ヲナスヲ得ス 右及答辯候也

明治四十五年三月二十五日

外務大臣子爵内田康哉

衆議院議員石橋爲之助君提出海底電線協約ニ關スル質問ニ對シ別紙答辯書差進候也

明治四十五年三月二十五日

内閣總理大臣侯爵西園寺公望

衆議院議長大岡育造殿

(別紙)

衆議院議員石橋爲之助君提出海底電線協約ニ關スル質問ニ對スル答辯書

帝國政府カ大北電信會社ニ與ヘタル免許狀中帝國ト亞細亞大陸及其附近ノ島嶼トノ間ニ於ケル海底線敷設ニ關スル特權ハ本年十二月二十八日ヲ以テ終了スルモ國際間ニ於ケル電信聯絡ハ對手國ノ承認ヲ要スルヲ以テ前記特權ノ終了ニ依リ帝國政府ハ直ニ任意ノ施設ヲ爲スコトヲ得然レトモ帝國及外國間ノ電報通信ノ利便ヲ増進スルハ帝國政府ノ常ニ翹望シテ止マサル所ナルヲ以テ此點ニ關シ不日大北電信會社ト相當協商ヲ開始スル見込ナリ 右及答辯候也

明治四十五年三月二十二日

逋信大臣伯爵林董

衆議院議員藏原惟郭君提出政府ノ社會政策並物價騰貴ニ關スル質問ニ對シ別紙答辯書差進候也

明治四十五年三月二十五日

内閣總理大臣侯爵西園寺公望

衆議院議長大岡育造殿

(別紙)

衆議院議員藏原惟郭君提出政府ノ社會政策ニ關スル質問書ニ對スル答辯書

生存競争ニ伴フ失業若シ救済ニ就テハ政府ニ於テモ夙ニ之ニ留意シ地方ノ改良開發ヲ圖リ精神經濟ノ各方面ニ向テ根柢的改善ノ實ヲ舉ゲンコトヲ期シツツアリ然レトモ是等ハ獨リ政府ノ力ニモ依ルヘキニアラス地方團體及有志ノ協力ニ俟ツヘキモノ亦殊ニ少カラストス即チ治績優良ノ市町村並地方公益ノ爲メ盡瘁セル篤志者有力家其他地方ノ改良開發ヲ目的トスル諸團體ヲ獎勵シツツアルカ如キ亦實ニ團體

竝有志ノ力ニ依テ國民健全ノ發達ヲ促進セントスルニ外ナラス而シテ之ト同時ニ一面公私經營ノ感化救濟事業ニ對シテハ百方之カ獎勵助成ニ勉メ不其ノ徒ハ之ヲ感化シ無職ノ者ニハ之ニ授産シ以テ衣食教養其ノ所ヲ得サル者ヲシテ獨立自營ノ途ヲ得セシメントラ期シツアリ要スルニ中央地方ヲ通シテ公私各般ノ經營ニ依リ實力品性共ニ優秀ニシテ活氣アリ獨立ノ精神ニ富ミ公共ノ念協同ノ德最厚キ多數ノ國民ヲ得ンコトハ政府ノ深ク希望シテ措カサル所ナリ尙物價騰貴ノ趨勢ニ關シテハ政府ハ其原因ノ在ル所ヲ察シ徐々ニ之カ救濟ヲ欲スト雖モ人爲的急激ノ變化ハ大ニ慎ムヘキ所ナルヲ以テ臨機適當ナル方法手段ヲ講スヘク今日ニ於テハ未タ具體的ノ答辯ヲ爲ス時機ニ達セス

明治四十五年三月二十五日

內務大臣原 敬
大藏大臣山本達雄

衆議院議員島田三郎君外一名提出殉難者ヲ靖國神社ヘ合祀ノ請願ニ關スル質問ニ對シ別紙答辯書差進候也

明治四十五年三月二十五日

內閣總理大臣 侯爵西園寺公望

(別紙)

衆議院議員島田三郎君外一名提出殉難者ヲ靖國神社ヘ合祀ノ請願ニ關スル質問ニ對スル答辯書

本請願ニ關シテハ政府ハ已ニ調査ニ著手シ其進行中ニシテ目下協議中ニ屬スルモ事態錯綜シテ猶ホ慎重審議ヲ盡スノ必要アリ未タ決定スルノ運ニ至ラス
右及答辯候也

明治四十五年三月 日

內務大臣 原 敬

陸軍大臣男爵石本新六
海軍大臣男爵齋藤 實

衆議院議員高木益太郎君提出都市政策ニ關スル質問ニ對シ別紙答辯書差進候也

明治四十五年三月二十五日

內閣總理大臣侯爵西園寺公望

(別紙)

衆議院議長大岡育造殿

衆議院議員高木益太郎君提出都市政策ニ關スル質問ニ對スル答辯書
第一 電車事業ニ對シテハ地方長官(東京府ハ警視廳ヲ含ム)ヲ以テ第一次監督機關トシ詳

官報號外

明治四十五年三月二十六日

衆議院議事速記錄第二十六號

議長ノ報告

五一九

細ノ事項ニ涉リテ之カ監督ノ任ニ當ラシム但シ運輸營業ニ關シテハ內閣總理大臣ニ於テ之ヲ許可スルモ工事施行營業上必要物件ノ讓渡又ハ擔保公盆上ノ都合運賃時間表其他運輸ニ關スル事項ニ就テハ或ハ地方長官ヲシテ票伺セシム或ハ其報告ヲ徵シ法令ニ準據シテ大體ノ監督ヲ爲セリ又電燈事業ニ對シテハ其經營ニ付主務大臣ノ許可ヲ受ケシメ工事ノ著手又ハ電氣工作物ノ使用ハ豫メ行政廳ノ認可ヲ受ケシメ公益上必要ナルトキハ料金ノ制限及電氣供給ノ條件ニ關シ必要ナル命令ヲ爲ス等電氣事業法ノ規定ニ基キ專ラ之カ監督ヲ爲セリ要スニ該事業ノ發展ヲ期スルノ之カ弊害ヲ豫防スルヲ以テ一般の方針ト爲ス又瓦斯事業ニ對シテハ法律ノ制度ヲ見ルニ至ル迄ハ事業ノ進歩ヲ計ルト同時ニ公益ノ利益ヲ保持シ公安ヲ維持スルニ付臨機必要ナル監督ヲ加フルヲ以テ方針ト爲セリ

第二

東京市ノ申請ニ係ル電燈工事ノ認可ハ目下審議中ニ屬ス而シテ政府ハ常ニ電燈ノ普及及並ニ料金ノ規定ニ關シ相當ノ處置ヲ執ルコトヲ怠ラス

第三

貧民ノ救濟ニ就テハ物價騰貴ノ如何ニ關セス政府ハ夙ニ其必要ヲ認メテ常ニ之カ攻究ヲ怠ラス公私ノ救濟諸團體ヲ獎勵助成シテ以テ其實ヲ舉ゲンコトヲ期セリ

第四

東京市民ノ負擔狀況ニ付テハ政府ハ常ニ報告ヲ徵シ實況ヲ觀察シ法律ニ基キ許可ヲ受ケシムル等負擔ノ過重ヲ來コトナキヲ期スルニ付從來監督ヲ加フルモ現下之カ變更ヲ加フルノ要アルヲ認メス

第五

不其少年ニ對シテハ平素之カ行動ヲ觀察シテ毫モ取締ヲ忽ニセス惡風ノ矯正ニ努メ不其行爲ヲ防遏スルヲ以テ方針ト爲シ現ニ不其行爲アルモノ若ハ不其行爲ヲナスノ虞アル者ハ地方長官ニ於テ感化院ニ收容シ之カ訓化ニ勉メツツアリ又活動寫眞ノ興行ニ關シテハ寫眞ノ說明書ヲ徵シ必要ニ依リ種版ヲ檢閱スルト同時ニ一面文部省通俗教育調查會ニ於テハ通俗教育上適當ナルモノニ認定ヲ與ヘテ之カ普及ヲ獎勵シツツアリ又其設備上ニ付テモ相當ノ制限ヲ加ヘ常ニ當該官吏ヲ臨監セシメ公安風俗及衛生上支障ナキ程度ニ於テ之カ取締ヲ實行セリ

第六

自働車ノ取締ニ付テハ既ニ警視廳令ヲ以テ取締規則ヲ制定シ取締上ノ必要ニ應シ遺憾ナキヲ期ス

第七

瓦斯事業法案ハ目下調査中ニ屬シ本期議會ニ提出スルノ運ニ至ラス
明治五十年ニ於テ具體的ノ計畫ヲ立テ博覽會ヲ開設スルノ申出ヲ爲スモノアルトキハ政府ハ其時ニ臨ミ相當ノ詮議ヲ爲スヘシ

第九

中央魚市場ニ付テハ(イ)ハ市設(市場ノ設備ノ意味シ其內)ノ出願アレハ審議ノ上許可スルコトアルヘシ(ロ)借地ノ條件如何ニ依リテハ許可スルコトアルヘシ(ハ)魚市場ノ位置ノ指定ハ東京市區改正委員會ノ決議ヲ俟テ相當ノ詮議ヲ爲スヘシ

第十

家屋建築法ハ將來之ヲ制定スルノ必要ナキニアラスト認ム

第十一

墓地ハ法令ニ準據シ適當ノ地ニアラサレハ之カ設置ヲ許可セス火葬ハ衛

第十二

生上適當ナル方法ト認ムル特別ノ場合ノ外敢テ之ヲ強制セス
政府ハ借地人保護ノ法律ヲ提案ヲ公約セシコトナキモ借地ニ關スル法律
制定ニ付テハ之ヲ調査ヲ怠ラス目下法律取調委員會ヲシテ其審議ヲ爲サ
シメツツアリ然レトモ其結了ノ時期ニ付テハ茲ニ之ヲ言明シ難シ

右及答辯候也

明治四十五年三月二十五日

内閣總理大臣侯爵西園寺公望
內務大臣 原 敬
大藏大臣 山本達雄
司法大臣 松田正久
文部大臣 長谷場純孝
農商務大臣男爵牧野伸顯
逓信大臣伯爵林 董

衆議院議員山根正次君提出結核病豫防ニ關スル質問ニ對シ別紙答辯書差進候也

明治四十五年三月二十五日

内閣總理大臣侯爵西園寺公望

衆議院議長大岡育造殿

(別紙)

衆議院議員山根正次君提出結核病豫防ニ關スル質問ニ對スル答辯書

一結核病豫防ニ關シテハ曩ニ内務省令ヲ發布シ必要ナル取締ヲ爲シツ、アルモ尙ホ
進ンテ豫防ノ方策ヲ講スルノ必要ヲ認メ目下調査中ニ屬ス又傳染病研究所ハ結
核治療ニ關ル研究ヲ怠ラサルモ未タ其成績ヲ公表スルニ至ラス

一小學校其他ノ學校教員ニシテ結核病ニ罹レル者ノ處置ニ關シテハ目下慎重調査
中ニ屬ス

一結核病豫防ニ關シテハ内務省令ヲ適用シテ相當ノ措置ヲ爲シ尙ホ監獄醫結核
豫防ニ付テハ特別ノ注意ヲ加ヘ豫防上違算ナキヲ期シツ、アリ

一工場ニ於ケル結核病其他ノ傳染病豫防ニ關シテハ工場法ノ實施ヲ俟テ相當ノ取
締ヲ爲サンコトヲ期ス

右及答辯候也

明治四十五年三月二十五日

內務大臣 原 敬
司法大臣 松田正久
文部大臣 長谷場純孝
農商務大臣男爵牧野伸顯

○議長(大岡育造君) 日程第九、癩兵優遇ニ關スル建議案ヲ議題ト致シマス、委
員長翠川鐵三君

第九 癩兵優遇ニ關スル建議案(齋藤珪次君提出)(委員長報告)

○高木正年君 此場合議長カラ御注意ヲ願ヒタイコトガアリマス、ツレハ唯今ヨリ丁
度二十日バカリ以前ニ田川大吉郎君ニ依ッテ提出サレマシタ……

○議長(大岡育造君) 質問デスカ

○高木正年君 關稅改正法ノ結果ガ今日マデ報告ニナツテ居ラヌデアリマス、此問
題ハ當議會中ノ最重要ナル問題デアリマス……

(翠川鐵三君登壇)

○議長(大岡育造君) 答辯書ノ催促ナラバコチカラ既ニ致シテ居ル、後刻到著スル
答ニナツテ居リマス

○高木正年君 田川大吉郎君ノ關稅改正法ノ報告ガ……

○議長(大岡育造君) 總テニ向ッテ催促ヲ致シ、總テ出スコトニナツテ居ル

○高木正年君 質問デアリマセヌ

○議長(大岡育造君) 質問ノ答辯デセウ

○高木正年君 質問ノ答辯デアナイノデス

○議長(大岡育造君) 御分リニナラナレバ、其所ニ參ッテ申シマス

○議長(大岡育造君) 登壇ノ必要ハアリマセヌ、今現ニ登壇シテ居ルモノガアリマス、
緊急ノコトデナレバ後トニ回シマス

○高木正年君 ツレハハ此次ニ御許ヲ願ヒマス
○翠川鐵三君 癩兵優遇ニ關スル建議案ノ委員會ノ經過ノ顛末ヲ御報告致シマス、
此案ハ委員會ヲ重ネルコト四回デアリマス、尙集議ニアル癩兵院ノ實地ヲモ視察シテ、
最モ委員諸君ノ熱心ナル審議討論ヲ要シ、且政府ノ意思ヲ十分質問ヲ致シマシテ、
其審議ノ結果御配付ニナツテ居リマシヤウナ修正案ヲ委員會ニ於テハ決定ヲ致シマシタノ
デアリマス、先キノ建議ノ趣旨ハ極メテ抽象的デアリマスカラシテ、却テ本案ノ如キモノ
就テハ具體的ノ決議ヲ要スル方ガ必要デアラウト云フ次第デ、斯ク修正ヲ致シタノデアリ
マス、ツレハ此修正ノ案ガ第一ニ載セテアリマスノガ「癩兵院ニ於ケル癩兵ニ寛容ナル特
遇ヲ與ヘ一層ノ慰安ヲ得セシムルコト」云フノガ第一項ニナツテ居リマス、是ハ癩兵院ヲ
視察致シマシタ結果トシテ、此ノ如キ修正ヲ爲ス必要アリト認メタ次第デアリマス、其次
第ヲ搔摘ンデ申述ベマシレバ、此集議ノ癩兵院ノ内容及總テノ整理ノ顛末ト云フモノ
ハ、吾々ガ最初此院ヲ視察ヲ致シマセヌ以前ニ考起シタコト、ハ全ク反對ノ結果ヲ得タ
ノデアリマス、或ハ世上ニ於テハ癩兵トシテ入院デモ致シマスルト、獄舎ニ捕ハレテ居ル
人ノ如キヤウナル考ヲ持ッテ居タ人モ多クアルヤウデアリマスガ、本員等親シク之ニ就テ
見マスルト、其設備ノ完全ナルコト、注意ノ周到ナルコト、又此院長トシテ居リマス山崎
大佐ト云フ人ハ極メテ穩健ナ、極メテ親切ナ人デアリマシテ、此癩兵ニ向ッテ十分ナル
便利ト自由ヲ計ッテ居リマス、是ハ吾々ノ殆ド豫想外ニ感シタ次第デアリマス、殊ニ此癩
兵ノ優遇ノ方法ガ或ハ食事其他ニ於テハ少シ優待ノ度ガ過ギハシマイカト感ズル程ノ次
第デアリマス、併ナガラ此ノ如キ國家ノ恩人ヲ待遇致シマスルニハ、少シ過ギル位ナ事柄

ハ尙吾ミノ忍シテ爲スベキ事柄デアラウト考ヘテ居リマスガ、唯此所ニ癩兵ニ寛容ナル
待遇ヲ與ヘタイト云フ事柄ハ總テガ温室モアリ、其他球突場モアリ、又住居ヲシテ居リ
マス座敷ノ如キモノモ到底一圓位ナ宿料ヲ出シテハ東京デハ此ノ如キ立派ナ座敷ニハ
居レナイ程ニ注意シテ居リマスケレドモ、免ニ角陸軍軍人ノ下ニ總テ世話ヲ受ケテ居ル
デアリマスカラシテ、多少ニテモ軍隊ニ置ク考ヲ以テ此餘命極メテ不愉快ナル生活ヲ致シテ
居リマスルトコロノ癩兵ニ向ッテ、軍人扱ノ意味ハ極メテ無イヤナル寛容ノ待遇ヲ一層
與ヘテヤリタイト云フコトヲ政府當局ニ望ムガ次第デアリマス、ソコデ一層ノ慰安ヲ得セ
シムルト云フ此願未ハ、豫テ世人ガ此癩兵ニ就テハ癩兵病院ヲ獨房ト云フコト可笑シイ
ノデゴザイマスガ、獨居セシムルト云フコトハ甚ダ氣ノ毒デアル、是ハ日本古來ノ美風トス
ルトコロノ家族制度ノ下ニドウカ十分慰安ノ途ヲ立テタイト云フコトハ何人モ是ハ希望
セラレテ居ル事柄デアラウ、然ルニ今日ノ癩兵院ノ有様ハ此院長ノ心配ト、婦人會ノ
熱心ナル注意ト、ソレカラ東京ノ確カ牛乳屋ノ細女ナドガ熱心盡力致シマスシテ、今デハ
此癩兵ノ妻女ノ住ムベキ家ガ二十戸出來テ居リマス、此二十戸ノ中ニ妻子ノ參ッテ住
ンデ居ル者ガ十二軒アリマス、ソレデ有志家ノ力ニ依ッテ斯クマデハ進ムシマスケレ
ドモ、一層癩兵ノ收容ノ普クスルト同時ニ、妻女トノ關係ヲ益々圓滿ニ、サウシテ益々此
制度ノ擴張ヲ政府ヲシテ爲サシメタイト云フ希望ヲ以チマスシテ、此所ニ待遇ヲ與ヘ、一層
慰安ヲ得セシムルト云フコトノ趣意ニ出テ次第デアリマス、右ニ御了承ヲ願ヒタイノデア
ル、ソレカラ癩兵院ニ入院セル者ニ對シ免除恩給ハ其支給ヲ停止セサルコト、是ガ第二
項デアリマス、今日ノ扱ヒハドウナッテ居ルカト調ベテ見マスルト、此増加恩給ト免除恩給
ト云フモノ、中五分ノ四ト云フモノヲ癩兵院ニ入ッテ居リマス間ハ、下付セラレルコトヲ
停止サレテ居ル、是ハ今現在ノ有様ヲ調ベテ見マスルト、此五分ノ一ガ即チ小遣ニナッ
テ其他三圓某ト云フモノガ——二十五錢デアリマスガ、外ノ寄附金カラ生ズル利益
ノ分配ト云フモノヲ癩兵ガ受ケテ居リマス、是ガ一般ノ人デアレバ辛クモドウカヤッテ往
ケル、其中ニ此癩兵ノ中デハ現在ニ羽織ノ紐ヲ賣ッテ居ルモノ、陶器ヲ焼イテ居ルモノ
アリマス、或ハ盲啞學校ニ通ッテ鍼治ノ稽古ヲシテ居ルモノモアル、或ハ齒科醫ニ就テ學
問ヲ研究シテ居ルモノモアリ、一番同情ニ堪ヘナカッタノガ、兩眼ノ失明シテ居ッテ兩手
尙無イト云フ人ガ一人アッタ、是ハドウ云フ方法デアッテ居ルカト云フト、義太夫語リニナ
リタイト云フノデ、癩兵院ノ方ヨリシテ師匠ヲ呼ンデ、今義太夫ノ稽古ヲシテ居ル、斯ヤ
ウナ譯デアリマスケレドモ、今ノ妻子ヲ呼寄セルト云フ場合ニナリマス、婦人會ニ於テモ
其妻ニ對シテ日ニ二十五錢ト、電車賃五錢、都合三十錢宛給シテ居リマスガ、ドウモ是
デハ此物價ノ高イトキニ於テ甚ダ苦痛ナシテ居ルヤウナ次第デアリマスガ故ニ、此
癩兵ノ恩給中増加恩給ト云フモノハ、此戰爭ノ傷ノタメニ受ケテ居ル恩給デアリマスカ
ラ、之ハ癩兵トシテ入院ヲ致シテ、優待サレル已上ハ、之ハ國家ニ於テ下附スルトコトヲ停
止スルト云フコトハ、或ハ一應道理トシテ認メ得ル次第デアリマスケレドモ、此免除恩給
ニ至リマスシテハ、癩兵トナッテ免除セラルト、同時ニ此恩給ヲ與ヘラレテ居リマスカラ、是
ガケハ縱令癩兵トナッテ、癩兵病院ニ入院者トナッテ居リマスシテモ、之ヲ下附スルト云フコ
トニ付テ、政府ガ停止ヲ爲スト云フコトハ甚ダ酷ニ失スルノ嫌ガアル、故ニ此點ニ付テハ陸
軍當局トモ種々談判ヲ致シマスシテコロガ陸軍當局ノ述ブルトコロニ依リマス、餘リ澤山

ヤジ品行ヲ紊シタリ、或ハ勉強ヲスルヤウナ人ガシナイヤウニナルモドウカト云フコトデア
リマスガ、免ニ角現在ノ儘デハ置カレナイカラシテ、何トカ致シマセウト云フコトデアリマス
ガ、委員會ニ於キマスシテハ増加恩給ノ分ハ之ヲ停止スルモ、免除恩給ト云フモノハ全
額支給スルガ相當アルト同時ニ、成ルベク第一項ノ家族制度ノ實ヲ舉グルヤウナコト
ニ斯ク致シマスレバ、相俟ッテ自然癩兵ニ對シテ一層慰安ノ途ヲ與フルコトニ至ルト存
シマスガ故ニ、斯ク決定ヲ致シテ次第デアリマス、ソレカラ次ニハ此癩兵ニ對シ國有汽
車、汽船、無賃乗車ノ範圍ヲ擴張シテ、手續ヲ簡易ニスルト云フコトヲ政府ニ建議致
スノデアリマス、現在デハ此癩兵ガ一項傷、二項傷ト云フノニ所謂兩眼ノ失明者、兩
手ノ無イモノ、兩足ノナイモノト云フニ付テハ無論アル、但此看護ノタメニ附添ウテ居
ルトコロノモノニ對シテハ賃銀半額ヲ取ッテ居ル、先ヅ之ヲ廢スル、即チ失明者既ニ自身
ヲ歩ケナイ已上ハ看護者ヲ附ケルハ當然デアルガ故ニ、此看護者ニ對シテ半額ノ汽車
賃若クハ船賃ヲ徵スルト云フガ如キハ、國家ガ癩兵ヲ待ツノ所以デナイ、此等ニ對シテハ
全然無賃トシテ優待ヲ與ヘテヤリタイト云フ希望デ、政府者ニ是又交渉致シマスシテ、且
又陸軍省ヨリモ鐵道院ニ對シテ相當ノ交渉ヲセラル、ヤウニ希望ヲ屬シ、陸軍省ニ於テ
モ爲シ得ラル、ガケ其力ヲ竭スト云フコトノ言明デアリマスシテ、ソレカラ次ニハ此癩兵ノ徵
章ヲ持ヘテ、サウシテ之ヲ佩用セシメタイト云フコトデアリマス、之ハ汽車ニ乘リ、電車ニ
乘リ、其他通行ヲシマスルニ付テモ、或ハ鼻ノ無イ人、目ノ無イ人、種々ナル不具者ノ
アル中ニ、アノ不行狀ノタメニ受ケル傷カ、或ハ國家ノ恩人トシテ名譽ノ負傷ヲ爲シタル
人デアルカ、此區別ガ殆ド付カナイト云フコトハ、甚ダ癩兵ノ心中ニ取ッテ不愉快ヲ感
シ、且氣ノ毒ナ次第デアリマス、故ニ癩兵デアルト云フコトヲ一目瞭然ニ知リ得ラル、ヤウ
ニ茲ニ徵章ヲ制定シテ佩用セシメタラバ、此癩兵ニ出會フ人ハ此名譽ノ戰傷デアルト云
フコトニ同情致シテ、敬意ヲ拂ッテ癩兵ソレ自身ニ極メテ愉快ナル感覺ヲ與フルト云フノ
便宜アリト認メマスシテ、是又政府當局ニ向ッテ十分交渉致シマスシテ、此點ニ付テモ政
府ハ十分考慮調査ノ上ニ、何トカ満足ノ途ヲ與ヘタイト云フコトノ言明セラレタ次第
デアリマス、ソレカラ此第五ニ掲ゲテアリマスハ癩兵ノ戰傷ニ起因スル疾病ニ付テハ年限
ノ如何ニ拘ラス國費ヲ以テ療養ヲ爲サシムルコト、云フ、是ハ癩兵ガ三年間——其戰
ニアリシヨリ二年間ハ戰傷ノ傷ノタメニ種々ノ病氣ノ起ルト云フトキニハ、國費ヲ以テ治療
スルト云フコトニ法規ニ規定ガアリマス、ケレドモ併シ三年ヲ經過シタト雖モ、戰傷ノタ
メニ基因スル病ヲ國家ガ之ヲ顧ミザルト云フコトハ、甚ダ宜シクナイ、故ニ縱令五年、十
年ノ後ト雖モ苟モ戰傷ノタメニ原因スル疾病ナリトスレバ、國家ガ之ニ對シテ相當ノ優
遇ヲ講ゼバナラナイト認メマスシタルガ故ニ、茲ニ第五項ヲヤハリ加ヘタ次第デアリマス、
之ヲ要シマスルニ癩兵ニ對スル優遇ノ途ハ、未ダ他ニ澤山アルカモ存ジマセヌガ、委員會
ニ於キマスシテハ差向以上五項ノ事實ヲ實行セラレタナラバ、癩兵ニ慰安ノ途ヲ與ヘ、又
將來大ニ救フノ途ニ出ルモノデアラウト認メマスシタルガ故ニ、此ノ如ク修正ヲ致シテ決定ヲ
致シタ次第デアリマス、願クバ此修正通りニ御賛成アラント切ニ希望致シマス(採
決ト呼フ者アリ)尙チヨット御報告致シテ置キマスガ、明二十六日ノ午後二時カラ尙
癩兵院ノ實況ヲ諸君ニ御覽ニ入レルコトヲ交渉致シテ置キマスシタカラ、願クバ御臨場ノ
上、親シク御覽ヲ願ヒタイ、ソレカラ尙茲ニ癩兵院ニ澤山入レナイト云フコトニ付テ段々模

様ヲ聞イテ見マスルト、半含ニテモ入ッテ居ルヤウナ風ニ感ジテ居リマスケレドモ、是ハ皆手足ノドウカスウカ叶フ者ハ、ソレノ方法ニ依ッテ、或ハ學校へ通フトカ、皆ソレノ事業ニ從事シテ居ル者モ、學問ヲ研究シテ居ル者ガアリマス、ソレハ佐藤朝次郎ト云フ者ハ看護手デアッタ、ケレドモ廢兵院ニ入ッテ居リマシテ、醫學校ニ通ツタ結果、前期、後期、實地マデノ試験ヲ了ヘテ及第シテ、今ハ道玄坂ニ醫師ノ開業ヲシテ居ル、ソレカラ刺繡ヲ稽古シマシタ中丸留吉ト云フ者ハ、是又十分ナル研究ヲ致シマシタ結果今日デハ大連ニ行ッテ四十人バカリノ職工ヲ使ッテ、立派ナル店ヲ開イテ居ルト云フ成功者モアルノデ、今後廢兵ニ付テ政府モ十分ノ注意ヲ拂ヒ、又地方官ナドガ之ニ向ッテ十分ニ獎勵ノ途ヲ開キマスレバ、一方ニ廢兵ヲ慰メ、一面ニハ廢兵ヲ優遇スルニ極メテ適當ナリト思ヒマスカラ、併セテ其大體ヲモ報告シテ置キマス

○佐々木安五郎君 私ハチヨット質問ガアリマス、廢兵優遇ニ關スル建議案ニ付テハ御同感デス、併シ此廢兵ト云フコトガ、既ニ一種ノ侮辱ヲ意味シテ居ラヌカト思フ、此點ニ付テハ私ニ非常ニ遺憾ニ感ジテ居ル、手ガ片一方無イカラ廢兵デアル、足ガ片一方利カヌカラ廢兵デアルト云フコトガ出來ルヤ否ヤ、寺内總督ノ如キモ手ガ惡イ、而モ朝鮮八道ノ總督ヲシテ居ル、足ノ惡ルイデモ、堂々ト國政ニ參與シテ居ル(拍手聲笑起ル)是ガ手足ガ惡ルイト云フノヲ以テ、廢兵ト言フノハ一種ノ侮辱デアル、ソレハ廢兵ヲ優遇スルト云フ意味ガ真ニアルナラバ、戰爭ヲシテ國家ノためニ傷イタ者ガ聞イテモ、己ノ耳ニ快イト云フヤウナ名譽アル名前ヲ付ケテヤリタイ、廢兵ト云フ名前ハ一種ノ侮辱ノ意味ヲ持ッテ居ルト私ハ考ヘテ居リマスガ、此點ニ於テ優遇ト云フコトハ名ハ實ノ實ナリト云ヒマスカラ、先ツ名カラ改メルト云フコトニ其處ニ想到ラレタカドウカ、其邊ヲ一應承ッテ置キタイ

○翠川鐵三君 御答ヲ致シマス、ソレハマンザラ氣ガ付カヌ譯デモナカッタ、實ハ廢兵病院ニ往ッテ院長ニ廢兵病院ト云フ、此廢兵ト云フ名ガ面白クナイカラ、之ヲ何トカ人聞キノ宜イ適當ナ名前ニ改メルトコトヲ考ヘテ吳レト註文ヲシマシタ、所ガ陸軍ノ病院ノ院長モ至極御同感デアリマスカラ、何トカ是ハ十分ナ審議ヲ致シマシテ變ヘタイト存ジテ居リマス、今日ハ廢兵ト云フ名デアリマスルカラ、此處ニ廢兵トシテ冠ラシテ置キマシタガ、元來廢兵ト云フ名前ハ餘リ面白クナイト云フコトハ承知シテ居リマス

○佐々木安五郎君 其問題ハ保留シテアル譯デスカ、將來廢兵ト云フ名ヲ改メル時機ガアルト云フ……

○翠川鐵三君 ソレハ廢兵ト云フ名前ヲ改メルコトヲ希望スル意味ニ於テ述ベテ置キマス

○佐々木安五郎君 分リマシタ

○議長(大岡育造君) 採決ヲ致シマス、委員長報告ニ御異議ハアリマセヌカ

(「異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○議長(大岡育造君) 御異議ナシト認メマス、因テ本建議案ハ委員長報告通可決シタルコトヲ宣告致シマス——高木正年君

○高木正年君 簡單デスカ此席カラ申上ゲマス、今月ノ初二田川大吉郎君ヨリ……

○議長(大岡育造君) 登壇ヲ望ミマス

(高木正年君登壇)

(「拍手起ル」此時私語スル者多シ)

○議長(大岡育造君) 靜肅ニ

○高木正年君 靜肅ニ願ヒタウゴザイマス、直グ濟ミマス、本月ノ初ニ田川大吉郎君ニ依ッテ提出セラレマシタ米ノ價格引上ゲノタメニ要シマスル關稅改正ノ法案ハ、今日ニ至ルマデ殆ト二旬餘ノ時日ヲ費シテ居ルノデス、此問題ハ當議會ニ於ケル頗ル重大ナル案件ト言ハネバナラス、今ヤ米價格騰貴ノタメニ工業界先ツ苦痛ヲ感シ、隨ッテ農業ノ部面ニ付テハ小作人ハ勿論、水田ヲ耕サザル他ノ農業ニ於テハ悉ク此大打撃ヲ受ケツ、アルノデアリマス、若シ今日ノ儘ニ經過シテ、麥作ノ不長若クハ此秋期ニ至ッテ米作ノ不作等ノコトガアリマシタナラバ、如何ナル運命ヲ國民ガ此問題ノタメニ受ケルノカ知ラヌデアリマス、然ルニ委員會ハ既ニ二旬餘リヲ經テ今日何等ノ報告爲スコトガ出來ナイノハ、如何ナル審查ヲ爲サレツ、アルノデアリマスガ、實ニ此問題ニ付テハ委員會ノ態度ニ私共ハ憐ラヌデアリマス、ソレ故ニ此場合ニ於テ今日直ニ此問題ニ於ケル委員會ノ經過ヲ御報告ヲ私ハ願ヒタイノデアリマス(拍手起ル)若シ委員會ガ之ヲ審查スルコト能ハザルニ於テハ、議會自ラ此問題ノ採否ヲ決スルモ、決シテ爲ササルニ優ルモノト私ハ考ヘルノデアリマス、議會ノ會期ハ最早今日ニ迫ッテ居ル、併ナガラ此問題ガ當議會ヲ通過シテ米價問題ノ救済ヲ爲シ得ルコトガ出來ルナラバ、政府ハ宜シク議會ヲ延長シテ貴族院ヲシテ、此通過ヲ爲サシムル時間ヲ與ヘルガ相當デアルト信ジテ居リマス、是ニ於テ私ハ委員會ノ今日マデノ經過ヲ、委員長ヨリ即時ニ御報告アラント希望スルノデアリマス(拍手起ル)

○村上先君 議長

○議長(大岡育造君) 村上先君

(村上先君登壇)

○村上先君 唯今高木君ノ御質問ノゴザイマシタ田川君ノ提案ニ係リマスル此關稅法案ノ委員長ガ私デゴザイマスカラ、此委員會ノ經過及未了ノ點ニ付キマシテ、御答ヲ致シマス、本問題ハ高木君ノ言ハレマスル如ク最も重要ナル問題デアリマス、ソレ故ニ委員會ヲ三回開キマシタガ、各委員諸君ガ他ノ委員會ニ似合ヒマセズ、全部御出席デ最も熱心ニ審議致シマシタガ、何分問題ガ重大デアリマスルガタメニ、遺憾ナガラ今日マデ此審議ヲ終了スル場合ニ到達シナカッタデアリマス、此段御報告ヲシテ置キマス(拍手起ル)

(恆松隆慶君「次ノ日程」ト呼フ)

○議長(大岡育造君) 日程第十乃至第十二ノ議案ハ提出者同一ナルニ依リ、一括シテ議題ト爲スニ御異議アリマセヌカ

(「異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○議長(大岡育造君) 御異議ガ無ケレバ一括シテ議題ト爲シマス、第十、臺灣稅政刷新ニ關スル建議案、第十一、農村維持ニ關スル建議案、第十二、土氣振興ニ關スル建議案 提出者中川虎之助君

第十 臺灣稅政刷新ニ關スル建議案(中川虎之助君提出)

臺灣稅政刷新ニ關スル建議案

臺灣稅政刷新ニ關スル建議案

一 臺灣在留ノ内地人一般及土人ニシテ直接國稅十圓以上ヲ納ムル者ニ對シテハ上告權ヲ付與シ且行政訴訟ノ途ヲ開クノ必要ナルヲ認ム

二 臺灣ニ於テ製糖業ヲ營ムル各會社ハ其ノ設立ノ當時先ツ甘蔗採收ニ適シタル地域ヲ限定シ總督府ニ出願シテ許可ヲ受ケ獨占ノ勢力範圍ト爲シ其ノ地域内ニ於ケル土人舊來ノ製糖業ハ嚴命ノ下ニ悉ク休止セシメ彼等所作ノ甘蔗ハ強制的ニ極メテ低廉ノ價格ヲ以テ會社ニ買收ラ餘額ナクセラル彼等土人ハ此ノ殘酷ナル壓制ヲ蒙ルモ訴フルニ處ナク憤怨ノ餘リ往々自暴自棄ノ舉動ニ出ツルコトアルヲ見ル斯ノ如キ無法ナル壓制ハ速ニ之ヲ撤廢シ甘蔗ノ賣買ハ宜シク會社ト土民ノ自由意思ニ放任シ官憲ノ之ニ干渉スルヲ嚴禁スルノ適當ナルヲ認ム

三 砂糖消費稅査定ノ統一ヲ計ル爲臺灣ヨリ内地ニ移入スル砂糖ハ内地官憲ニ於テ之ヲ査定スルノ制ヲ設クルノ必要アリト認ム

四 臺灣特別會計ハ一旦之ヲ一般會計ニ移シ根本的刷新ヲ爲スノ必要アリト認ム

前記事項ニ對シ政府ハ速ニ案ヲ具シテ議會ニ提出アラムコトヲ望ム
右建議ス

第十一

農村維持ニ關スル建議案(中川虎之助君外十一名提出)

農村維持ニ關スル建議案

農村維持ニ關スル建議案

農業ハ薄利ニシテ重稅ノ負擔ニ堪ヘス壯丁ハ犁鋤ヲ棄テテ都會ニ移リ農村ハ漸次衰退ノ傾向ヲ生ゼリ今ニシテ之ヲ維持ノ方法ヲ講セザレハ國家百年ノ大計ヲ誤ルニ至ルヘシ故ニ農村ノ負擔ヲ輕減シ安ムシテ農業ニ從事シ得ヘキ程度ノモノト爲ササルヘカラス先ツ之カ一著手トシテ農村ノ小學教育費ヲ國庫支辨ト爲スノ案ヲ具シ次期議會ニ提出セムコトヲ望ム
右建議ス

第十二 土氣振興ニ關スル建議案(中川虎之助君提出)

土氣振興ニ關スル建議案

土氣振興ニ關スル建議案

公務員ノ犯罪ニ付悔悟ノ情アル場合ニハ切腹刑ヲ言渡スコトヲ得ル法條ヲ刑法中ニ規定スヘシ
右建議ス

(中川虎之助君登壇)

(拍手起ル)

○議長(大岡育造君) 中川君ハ咽喉ニ故障ガアルト云フコトデゴザイマスカラ、襟ニ布片ヲ卷クコトヲ許シマス

○中川虎之助君 チョット申譯ラシテ置キタイノハ、實ハ今日病氣ノ中ヲヤッテ來テ、アナタ方ノ此忙ガシイ中デイロ、ナコトヲ申上ゲルノハ、誠ニ恐縮デ「謹聴々々」應援スルツト呼フ者アリ此臺灣ノ稅政刷新ニ關スル建議案ト外ニ二案、其中テ殊ニ私ガ生命トシテ大ニ當議會ニ於テ演說ラシテ以テ、諸君ノ十分ナル御審査ヲ仰グ積リテ、案ハ二月ノ二十日ニ提案ラシタノデアリマスガ、イロ／＼ノ故障ニ故障ヲ重ネテ三十五日振リニ今日ノ日程ニ漸ク上セラレタヤウナ譯テ、一昨日ナリ一昨日ノ日程ニテモ上レバマダシモ、私モ此案ニ付テハ不肖ナガラ十分ノ事實ヲ證據トシテ此處ニ列舉シテ、諸君ノ聰明ニ訴ヘテ二十五議會ニ私ガ就職以來ノ素志ヲ貫徹スル積リテ十分力ハ入レテ居ッタノデアリマスガ、遺憾ナガラ此大晦日ノ最終ノ日程ニ上セラレタノデアリマスガ、此案ハ頗ル私ニ取ッテハ重大ナ案ト思ウテ居ル、唯一席ノ演說テ可否決スルコト云フヤウナ輕ミシイ案デナイ、領臺以來十有八年臺灣ノ心臓ニ食入テ居ルコロノ病毒ヲ刷新スルコトコノ案デアリマスカラ、此ノ如ク提案以來二十五日モ經過サレテ今時間モ無シ、審査スル餘日モ無イト云フ場合ニ、コイツヲ幾ラ此處テ私ガ健康ヲ害シテマデ争シテ見タトコロガ、到底満足ナルコトヲ此處テ演了スルコトハ不可能ノコト、思ヒマス、又諸君ガ如何ニ聰明デモ、此證據書類ヲ列ベテ今晚ノ十二時マデ私ニ一人此演壇ヲ與ヘルト云フコトモ、是モ願デモ叶ハヌコト、思ヒマス、甚ダ私ニ取ッテハ遺憾千萬デアリマスガ、實ハ腸胃ノ病氣ヤ咽喉ノ病氣デ無理ヤリニ之ヲヤレト云ウテモ、體力ノ許サヌ今日デアリマスカラ、誠ニ殘念デアリマスレドモ、三案トモ相當ナ時機ノアル時分マデ諸君ニモ一ツ議案ガ參ッテ居リマスカラ、十分御審査ヲ願デ置イテ、私モ機會ガアレバ又再ビ此所ヘ參ルカモ知ラス、尙個人デ以テ政府當局ヘ相當ノ手續ヲ以テ此建議案ノ目的ヲ達スル方法ヲ取ル積リデアリマス、コレデ最早此所デ大晦日ニ之ヲ飽マデマルト云フ勇氣ガ今日ハ虎之助デアリマセヌ(ヤルベシヤルベシ)ト呼フ者アリ(ドウゾ三案トモ此說明演說ヲ延バスコトニ致シマシテ、他日再ビ大ニ之ヲ成立タスト云フヤウナコトニ一ツ共ニ御力ヲ添ヘラレシコトヲ唯今カラ願ヒマシテ、今日ハ之ヲ延期スルコトニ致シマシテ、本員ハ退キマスデゴザイマス(延期異議ナシ)ト呼フ者アリ(ドウゾ病氣デテモ御話ガ出來ヌカラ御免ヲ蒙リマス)

(「撤回デスカ」ト呼フ者アリ)

○議長(大岡育造君) 說明ヲ延期スルト云フコトデアリマス、御異議ハアリマセヌカ

(「異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○議長(大岡育造君) 御異議ガナケレバ此說明ヲ延期スルコトヲ許可シマス——此場合一言致シテ置キマス、唯今中川君ノ御演說ニ依リマスルト、提出後三十日餘モ抑ヘテ置イテ、此最終ノ日程ニ上セタト云フコトデアリマスレドモ、議長ノ手許ニ受取リマシタノハ一昨昨日デアリマス、勿論其以前ニ屢ニ出シ、屢ニ延期ヲ申込マレタルヤウナコトハアル趣デアリマス、正確ニ議長ノ手許ニ提出ニナッタノハ一昨昨日ノコトデアリマスカラ、此段ヲ念ノタメニ報告致シテ置キマス(中川虎之助君「議長々々」ト呼フ)尙此場合ニモウ一ツ御諮リスルコトガアリマス、此次ハ請願ニ移ル順序デアリマスガ、諸君ガ濟

ミマスレハ唯今マデノ日程ハ悉ク終リマス、然ルニ今小橋君ノ言論ニ關シテノ事實調査ノ委員會が開會中デアリマシテ、最早餘リニ遠カラヌ時刻ニ終リシテ報告ヲ受ケラルベキ見込ガアリマスノデアリマスガ、暫ク休憩ヲシテ之ヲ待ツベキデアリマセウカ、如何デアリマセウカ

〔待ツベシ待ツベシ〕「報告ダケラシテ」ト呼フ者アリ

○議長(大岡育造君) ツレデハ待ツコトニ致シマス、御異議ハアリマセヌカ

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ「請願ノ報告ハ」ト呼フ者アリ

○議長(大岡育造君) 然ラハ此際請願委員長ノ報告ヲ聽キマス、日程第十三乃至第八十七ノ請願ヲ一括シテ議題ト爲シマス、委員長武藤金吉君

(武藤金吉君登壇)

○武藤金吉君 請願委員會最終ノ報告ヲ致シマス、請願委員會ハ昨年ノ十二月二十八日第一回開會以來本日午前マデ續イテ開會ヲ致シマシタ、議長ヨリ審査ヲ委託サレマシタ件數ハ總計七百二件デアリマス、法律案ヲ起草シタルモノガ五件、採擇スベキモノトシテ意見ヲ附シタルモノガ四百十六件、政府ニ報告ヲ求ムベキモノト決シタルモノガ其中デ一件ヲ含シテ居リマス、採擇スベカラザルモノト決シタルモノハ、十二件、參考トシテ政府ニ送付スベキモノト決シタルモノガ二百二十七件デアリマス、參考トシテ特別委員會ニ送付スベキモノト決シタルモノガ十二件デアリマス、同種建議案又ハ請願議決ノ結果、議決ヲ要セザルモノト決シタルモノガ二十八件デアリマス、紹介議員ヨリ取下ヲ願出デマシタカラ取下ヲ許可シタルモノガ一件デアリマス、其外ニ請願委員會ニ於テ決議案ヲ一件決議ヲ致シマシタ、而シテ此會期中ニ於テ請願委員會ハ總テニ於キマシテ七十一回ノ會議ヲ重ネマシタ、其中請願委員會總會ハ、十四回ヲ開キマシタ、第一分科會ガ九回、二分科會ガ九回、三分科會ガ六回、四分科會ガ八回デアリマス、都合——其外ニ特別委員會ニ附シタル件數ハ六十五件デアリマス、特別委員會ヲ開キマシタ數ハ延數二十五回デアリマス、サウシテ此委員會ニ於テ一日モ缺席ヲシナイトコロノ委員ハ此度報告ヲ致シタイト思ヒマス、武藤義雄君デアリマス(拍手起ル)河上英君デアリマス、川崎安之助君デアリマス、武藤金吉、一日モ出席シナイ委員モ報告ヲ遺憾ナガラセネバナラヌデアリマス、一日モ出席ヲ致シマセヌハ、木村省吾君デアリマス、稻茂登三郎君デアリマス、能ク出席ヲ致シマシタルハ鈴木辰次郎君デアリマス、河野郁太郎君、漆昌巖君、高橋嘉太郎君、平島松尾君、加藤正英君、才賀藤吉君、山口熊野君、山際敬雄君、齋藤桂次君、村上先君、岡田泰藏君、白石義郎君、星一君、村井善四郎君、清室太郎君、徳田讓甫君、關和知君、齋藤宇一郎君、此諸君ハ能ク出席ヲセラレマシテ、丁寧ニ審査ニ從事ヲ致サレマシタ、而シテ本院本日ノ院議ニ附セラレタモノハ七十八件デアリマス、悉ク採擇トナシテ居ルデアリマス、其中ノ三四ヲ説明ヲ致シタイト思ヒマス、日程ノ十六ノ高等學校設置ノ件、呈出者ハ福井市ノ福井市長山品捨録、紹介議員ハ鷺田土三郎君外一名デアリマス、是ハ福井市若クハ福井市ノ附近ニ高等工業學校ヲ設置シタイト云フ請願デアリマス、至當ト認メテ採擇ニ決シマシタ、尙日程四十七、豐沈奈古浦丸被害者救恤ノ件デアリマス、呈出者ハ富山縣射水郡

新湊町南島間作、右法定代理人後見人野崎長良、紹介議員ハ上埜安太郎君デアリマス、此奈古浦丸ノ被害救恤ノ件ハ年々出ル問題デアリマシテ、請願委員會ニ於テ常ニ採擇トナシテ居ル、又紹介議員ノ説明ニ依リマスルト、政府ガ——陸軍省ハ此日露戰爭ノ場合ニ命令ヲシテ而モ官報ヲ以テ命令ヲシタ事蹟ガ舉テ居テ、請願委員會ニ於テハ至當ト認メテ採擇ヲ致シ、本年モ採擇ヲ致シテ居ルデアリマス、然ルニ拘ラズ陸軍省ハ之ニ同意ヲ表サレナイデアリマス、同意ヲ表サレナイデアリマスガ、此ノ如キ問題ハ宜シク請願委員會ニ於テハ採擇スベキモノトシテ採擇トナシテ居ルデアリマス、次ハ日程ノ四十八、第二辰丸損害賠償金下附ノ件デアリマス、提出者ハ兵庫縣武庫郡鳴尾村辰馬半右衛門、紹介議員ハ安藤新太郎君デアリマス、是ハ支那トノ關係デアリマシテ、第二辰丸ガ武器ヲ積ンデ支那ヘ行ツタキ、問題デアリマシテ、有名ナル問題デアリマス、委員會ハ外務當局ノ要求ニ依リマシテ、秘密會ヲ開キマシテ審査ヲ致シマシタ、其結果政府ハ支那ノ狀態ハ北京政府モ變テ居リマスルカラシテ、成ルベク此問題ヲ進行シテ、極テ居リマスルコトヲ實際ニ舉ゲルヤウニシタイト云フ外務大臣ノ出席ガアリマシテ、御意見ガアリマシタ、此段特ニ御報告ヲ申上ゲテ置キマス、尙其外ニ日程ノ六十二、琉球藩吏役俸處分法ノ件外四件デアリマス、是ハ呈出者ハ沖繩縣那霸區泉崎屋宜宜綿外七百四十五名デアリマス、是ハ唯今ノ沖繩縣、舊ノ琉球ノ時分ニ此藩吏ノ役俸ト云フモノガアツタノヲ其處分ガ殘留シタルデアリマス、是モ昨年モ出マシテ採擇ニナリマシタ、本年ハ特別委員會ノ審査ニ付託致シマシテ、政府ト折衝ヲ重ネテ審査ノ結果、政府ニ於テモ是ハ何トカ片ヲ付ケル方法ヲ執ラウト云フコトヲ答ヘラレタデアリマス、至當ト認メマシテ採擇ニ決シマシタ、又日程ノ三十七ノ所得稅法改正ノ請願、是ハ呈出者廣島縣豐田郡忠海町松本大古外四十五名、紹介議員ハ望月圭介君デアリマス、本願ノ要旨ハ此所得稅ノ調査委員會ハ連名投票ノコトニナッテ居ルデアリマスガ、此連名投票ハ候補者相提携シテ其弊風ガ著イカラ、我國ノ選舉法ハ總テ單記制ヲ採ツタルノガ趣意デアリマスカラシテ、此所得稅ノ調査委員會モ單名投票ヲ望ムト云フデアリマス、是亦至當ト認メマシテ請願委員會ニ於キマシテハ採擇ト決シマシタ、而シテ本年ノ請願委員會ハ不肖金吉委員長ノ椅子ヲ漬シ、サウシテ件數ハ七百二件デアリマスガ、是マデノ二十七回マデハ四千乃至四千以上ノ件數ニ上リマシタガ、同一件數ガ多イデアリマスカラ、事實ハ件數ノ上ニ於テ本年ハ澤山ニナッテ居ルデアリマス、而シテ主査理事ノ諸君ハ勿論、委員ノ御指導ト御精勵トニ依リマシテ、未了案件ハ一件モ殘ラズ本日午前マデニ綺麗ニ片付イタイト云フコトハ、免二角第一期議會カラ今回ガ始メデアリマス、是モ想フニ諸君ノ御熱心、諸君ノ御指導ノ力ニ依ッテ過チナク任務ヲ完ウスルコトノ出來タノヲ謹シテ諸君ニ御報告旁、感謝致シマス(拍手起ル)

○議長(大岡育造君) 請願ヲ總テ採擇スルコトニ御異議ハアリマセヌカ

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○議長(大岡育造君) 總テ請願ハ採擇スルコトニ可決致シマシタ

(拍手起ル)

第十三 特別報告第二百二十三號

第五百六十二號

營業稅法改正ノ請願 東京市麻布區飯倉町五丁目五十番地平民薪炭業

右請願ノ要旨ハ(一)營業ニハ季節ニ依リテ繁閑アリ隨テ從業人員亦季節ニ依リテ

其ノ數ヲ異ニス營業稅法第十六條ニハ從業者ハ前年ニ於ケル最多數ノトキニ依
ルト定ムルカ同條ニハ稅額資本金及建物賃賃價格ハ前年中ノ平均額ヲ以テ課稅
標準トセラルルニ比シテ租稅賦課ノ公平ヲ缺キ營業者ノ苦痛甚シ依テ「從業者ハ前
年中ノ平均額ニ依リテ改正セラレタク(二)建物賃賃價格ヲ定ムルニ當リ第十八條第
一項但書ニ「住居ニ供スルモノ其ノ他直接營業ニ使用セサルモノアルモ同一區域
内ニ在リテ自己ノ所用ニ係ルモノハ營業用トシテ計算ス」トアルハ中下流營業者ニ酷
ナルヲ以テ「住居ニ供スルモノ其ノ他直接營業ニ使用セサルモノハ同一區域ニアルモ
控除ス」ト改正セラレタシト謂フニ在リテ衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇
スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

第十四 特別報告第二百二十四號

第五百七十五號

天津神社昇格ノ請願 岡山縣眞庭郡落合町大字影百九十四番地平民天

津神社社掌岡田清作外十六名呈出(紹介議員福井三郎君)

右請願ノ要旨ハ岡山縣眞庭郡落合町大字高屋字下ノ宮ニ鎮座セラルル村社天津
神社ハ和銅三年ノ創初ニ係リ封建時代舊眞島郷十二箇村ノ總氏神ニシテ社領
七十石ヲ有シ神威尊嚴ヲ極メシカ明治五年百事改革ノ際種々ノ誤認ニ依リ社格ヲ
村社ト定メラレタリ明治四十四年ニ至リ眞島郷内ノ高野神社外二十二社ト合
祀セラレ茲ニ全ク舊眞島郷十二箇村ノ氏神タリシ時代ト同一ノ事實ニ復シタリ然ル
ニ其ノ社格依然トシテ村社ト列ニ在ルハ上神明ノ尊嚴ヲ冒瀆シ下敬神ノ本旨ニ悖
ルヲ懼ル依テ社格ヲ昇進セラレタシト謂フニ在リテ衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト
認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付
候也

第十五 特別報告第二百二十五號

第四百八十號

網走港修築速成ノ請願 北見國網走郡網走町大字北見町南通四丁目七

番地平民農貴田國平外三十五名呈出(紹介議員白石義郎君)

右請願ノ要旨ハ北海道網走港ハ修築材料ニ富ミ商港トシテ北見沿岸ニ冠タル地
利ヲ占ム元來北見國ハ全道ノ六分ノ一ヲ占メ地味肥沃、氣候溫和、絶好ノ殖民地
ナリ然ルニ拓殖ノ事業遲キトシテ振ハサルハ交通機關ノ完備セサルニ由ル今ヤ陸上ニ
ハ鐵道敷設漸ク成ラムトスルモ海陸接續ノ咽喉タル網走港ノ修築成ラサルカ故沿線
ノ物貨ハ指呼ノ間ニ在ル網走港ニ據ラス遠ク迂回シテ小樽釧路ノ兩港ニ逆送セサル
ヲ得サル狀況ニ在リ依テ網走港修築速成アリタシト謂フニ在リテ衆議院ハ其ノ趣旨

ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊
及御送付候也

第十六 特別報告第二百二十六號

第四百七十五號

高等工業學校設置ノ請願 福井縣福井市長山品拾録呈出(紹介議員鷺

田土三郎君外一名)

右請願ノ要旨ハ福井縣下ノ工業ハ漸ク向上ノ域ニ進ミ羽二重、製紙ノ如キ產額最
多ク漆器ノ如キ亦將來貿易品ト爲スノ望ナキニ非ス又敦賀港ノ近傍ニ在ルアリ益
進メテ工業ノ改良發達ニ務メサルヘカラス是レ當ニ地方經濟ニ關係スルノミナラス國
家經濟ニ深甚ノ關係ヲ有スルモノナリ而シテ之カ改善發達ヲ圖ルニ最必要ナル智
識技能ノ供給ニ付テ其ノ機關具ハラス依テ高等工業學校ヲ福井市若ハ市附近ニ
設置セラレタシト謂フニ在リテ衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモ
ノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

第十七 特別報告第二百二十七號

第四百七十八號

區裁判所出張所設置ノ請願 埼玉縣秩父郡大瀧村長廣瀬菊次郎外三百

十五名呈出(紹介議員ト部喜太郎君)

右請願ノ要旨ハ埼玉縣大宮區裁判所管轄ニ屬スル白川、大瀧ノ二箇村ハ地域廣
大ニシテ秩父郡ノ三分ノ一ヲ占メ二十五部落ヨリ成ルカ區裁判所トノ距離遠キハ
十二里ニ及ビ不便甚シ依テ白川、大瀧ノ二箇村ヲ管轄スル區裁判所出張所ヲ設
置セラレタシト謂フニ在リテ衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト
議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

第十八 特別報告第二百二十八號

第五百一十一號

區裁判所出張所設置ノ請願 群馬縣群馬郡室田町長宮下清三郎呈出

(紹介議員根岸晴太郎君)

右請願ノ要旨ハ群馬縣群馬郡室田町ハ高崎區裁判所倉田出張所ノ管轄ニ屬シ
戶數九百餘人口六千餘ニシテ登記事項頗ル多ク倉田出張所ノ登記件數ノ過半ヲ
占ム然ルニ倉田村ヘハ三里餘ヲ隔テ道路完全ナラサルヨリ不便甚シ而シテ隣接セル
同郡久留馬村、車鄉村、碓氷郡里見村モ管轄廳隔絶シ不便ヲ感シツアリ依テ
此等町村ヲ區域トシテ本町大字下室田町ニ區裁判所出張所ヲ設置セラレタシト謂
フニ在リテ衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議
院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

第十九 特別報告第二百二十九號

第五百五十號

畜產獎勵費增加ノ請願 東京市京橋區新富町二丁目二番地平民畜產業

木村專太郎外七名呈出(紹介議員黃金井爲造君外一名)

右請願ノ要旨ハ時世ノ進運ハ農業上畜力ノ應用ヲ促シ且肉食ノ要求ヲ増加スルコ

ト著大ナリ然ルニ我カ國畜産業ノ現狀ハ到底此ノ需用ヲ充タスコト難シ依テ斯業ノ改良發達ヲ圖リ此ノ要求ニ應セシメカ爲現在ノ畜産業獎勵費ニ數倍スルノ費額ヲ支出シ先ツ府縣畜産業組合ニ補助金ヲ交付シ其ノ活動ヲ促シ又一面種牛ノ供給ヲ潤澤ニセラレタシト謂フニ在リテ衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

第二十 特別報告第二百三十一號

第四百七十一號

郵便局設置ノ請願 靜岡縣引佐郡都田村長橋田三雄呈出(紹介議員伊東要藏君)

右請願ノ要旨ハ靜岡縣引佐郡都田村ハ四面山ヲ以テ包圍シ戸數六百餘人口四千餘ヲ有シ農產物林產物ノ產出妙カラス然ルニ所轄郵便局ヲ距ルコト近キモ一里遠キハ二里餘ニシテ村民ノ不便甚シ依テ本村ニ三等郵便局ヲ設置セラレタシト謂フニ在リテ衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

第二十一 特別報告第二百三十二號

第四百八十七號

郵便局位置變更ノ請願 鳥取縣伯耆國東伯郡竹田村大字下西谷村二百十五番地平民農山本熊吉外二十三名呈出(紹介議員木下義之君)

右請願ノ要旨ハ陰陽連絡ノ幹路ナル郵便遞送線路ハ美作國與津局ヨリ駿坂ヲ迂回シテ上齊原局ヲ經テ東伯郡穴鴨局ニ達シ倉吉局ニ傳達スルノ狀態ニ在リ然ルニ羽出村里道ニ依リ田代越ヲ經テ遞送スルコトハ其ノ距離ヲ短縮スルコト大ナリ依テ與津局ヲ羽出村字蹄堂ニ移シ同時ニ穴鴨局ヲ下西谷ノ樞地ニ移轉セラレタシト謂フニ在リテ衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

第二十二 特別報告第二百三十四號

第四百九十號

郵便局設置ノ請願 島根縣瀨摩郡波積村長山崎德市呈出(紹介議員石田孝吉君)

右請願ノ要旨ハ島根縣瀨摩郡波積村ハ山口街道ノ國道筋ニシテ戸數三百餘人口二千餘ヲ有シ大字波積本郷ハ人家稠密ノ場所ニシテ住民ハ農工商業ヲ營ミ附近村落ト交通頻繁ナリ然ルニ所轄局タル大家郵便局ニ三里ヲ隔テ郵便物ノ配達遲延シ爲替、貯金、小包等ニ付テモ不便甚シ依テ本村ニ郵便局ヲ設置セラレタシト謂フニ在リテ衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

第二十三 特別報告第二百三十五號

第五百三號

郵便局集配事務開始並電信架設ノ請願 群馬縣邑樂郡永樂村大字赤岩村百十二番地平民農鹽田清平外五十七名呈出(紹介議員武藤金吉君)

右請願ノ要旨ハ群馬縣邑樂郡永樂村ハ戸數八百餘人口四千六百餘ヲ有シ大字赤岩村ハ利根川沿岸ニ在リ熊谷町、忍町ヨリ足利町、太田町等ニ通スル要衝ニ當リ又上川續立場トシテ船舶碇泊シ貨物集散ス本年利根川改修工事ニ著手セラルルヤ百餘ノ官吏ハ此ノ地ニ住居シ通信頗ル頻繁ナリ然ルニ僅ニ無集配ノ郵便局アルニ過キス不便甚シ依テ至急集配事務ヲ開始シ併セテ電信ヲ架設セラレタシト謂フニ在リテ衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

第二十四 特別報告第二百三十六號

第五百八號

三等郵便局設置ノ請願 靜岡縣靜岡市安西井宮百十四番地平民會社員丹羽篤呈出(紹介議員河井重藏君)

右請願ノ要旨ハ靜岡市安西井宮ハ安倍街道ノ咽喉ナルヲ以テ交通頻繁ニシテ來往織ルカ如ク近時著シク發展シ靜岡孤兒院、縣立高等女學校其ノ他諸會社ノ設立セラルルモノ少カラス通信機關ノ設備ヲ要スルコト大ナルニモ拘ラス其ノ設備ナキ爲附近人民ノ不便甚シ依テ安西井宮、安西、材木町、片羽町及籠上ヲ區域トシテ安西井宮ニ三等郵便局ヲ設置セラレタシト謂フニ在リテ衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

第二十五 特別報告第二百三十七號

第五百二十一號

木之子村郵便局設置ノ請願 岡山縣後月郡木之子村三千九百六十七番地平民公吏佐藤勝四郎外六十名呈出(紹介議員守屋此助君)

右請願ノ要旨ハ岡山縣後月郡木之子村ハ井原空岡間輕便鐵道ノ停車場ヲ設置セラルコト爲リ產業益繁盛ノ狀況ニ在リ然ルニ通信機關ノ設ケナク其ノ不便甚シ依テ本村ニ郵便局ヲ設置セラレタシト謂フニ在リテ衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

第二十六 特別報告第二百三十八號

第五百二十六號

橫澤郵便局ニ電信事務開始ノ請願 秋田縣仙北郡橫澤村長佐々木本八郎外五百八十八名呈出(紹介議員柳田清兵衛君)

右請願ノ要旨ハ秋田縣仙北郡橫澤村、長信田村、清水村、千屋村ノ一部、橫堀村ノ一部、豐川村ノ一部、豐岡村ノ一部ハ何レモ電信局ニ遠ク近キモ二里遠キハ四里以上ニ在リ然ルニ此ノ地方ハ農產物、鐵產物、林產物、蠶繭、蠶絲等物資極メテ豐富ニシテ日々電報發著十數通ニ達ス依テ六鄉郵便電信局ヨリ橫澤郵便局ヘ電話ヲ架設シ電信事務開始セラレタシト謂フニ在リテ衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

第二十七 特別報告第二百二十九號

第五百三十六號

赤野郵便局ニ電信事務開始ノ請願 德島縣三好郡三名村長華岡嘉治郎

呈出(紹介議員大久保升太郎君)

右請願ノ要旨ハ德島縣三好郡三名村ハ東西三里南北五里戸數五百八十八人口三千八百ノ部落ナルカ大字上名村ニ赤野郵便局アレトモ電信事務ノ開始ナキヲ以テ二里半ノ道程ヲ踏ミテ川口郵便局ニ至ラサレハ用ヲ辨セサル狀態ニ在リ其ノ不便甚シ依テ速ニ施設アリタシト謂フニ在リテ衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

第二十八 特別報告第二百四十號

第五百三十七號

野崎郵便局設置ノ請願 栃木縣那須郡野崎村大字下石上千百九番地平

民農長島岸平外六名呈出(紹介議員小林庄一郎君)

右請願ノ要旨ハ下野國那須郡野崎村ハ隣町村タル矢板、西那須野等カ世ノ進運ニ伴フテ電信ニ電話ニ通信ノ途ヲ開キ駁々乎トシテ發展スルニ反シ郵便局モ未ダ開設セラレズ漸ク發展ノ機運ニ向ヘル商業モ隣縣各地ノ商人ニ機先ヲ制セラレ交通ノ關門タル鐵道ノ便益モ半ハ其ノ效能ヲ減殺セラルノヲ觀テ呈スルニ至レリ依テ本村ニ郵便局ヲ設置セラレタシト謂フニ在リテ衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

第二十九 特別報告第二百四十一號

第五百四十一號

小岩村郵便局設置ノ請願 東京府南葛飾郡小岩村長中川喜作外二名呈

出(紹介議員岡崎邦輔君外一名)

右請願ノ要旨ハ東京府南葛飾郡小岩村、篠崎村、鹿本村ハ帝都ヲ去ルコト二三里ノ地ニシテ三村合シテ戸數千五百餘人口一萬餘ヲ有シ國道及府道縱橫ニ貫通シ停車場ノ設備、水運ノ便アリ近ク電氣軌道ノ開通ヲ見ルニ到ラムトスルノ狀態ニ在リ然ルニ未ダ郵便局ノ設置ナク不便甚シ依テ前記三村ヲ區域ト爲シ交通至便ナル小岩村ニ郵便局ヲ設置セラレタシト謂フニ在リテ衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

第三十 特別報告第二百四十二號

第五百六十四號

廣瀬村三等郵便局設置ノ請願 山形縣東田川郡廣瀬村長佐藤伊左衛門

呈出(紹介議員齋藤三郎右衛門君外一名)

右請願ノ要旨ハ山形縣東田川郡廣瀬村ハ郡内ノ大村ニシテ鶴岡町ニ通スル縣道及郡役所所在地縣島村ニ通スル郡道ニ當リ大字後田ニハ庄内地方第一ノ松ヶ岡養蠶場アリ近村ノ米ヲ集散スル黑瀬倉庫アリ從テ本村ニ往復スルモノ年々繁テ加ヘ通信機關ノ敏速ヲ望ムコト甚切ナリ然ルニ南方一里餘ニ在ル黒川郵便局ノ區内ニ屬シ行路粗惡ニシテ僅ニ二里ヲ距ル郡役所所在地ヨリ發スル郵便物ハ冬季ニ在リテハ往々四日間ヲ費スカ如キコトアリ不便甚シ依テ本村ニ三等郵便局ヲ設置セラレ

タシト謂フニ在リテ衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

第三十一 特別報告第二百四十三號

第五百七十號

都賀行村三等郵便局設置ノ請願 島根縣邑智郡都賀行村長田邊喜一郎

呈出(紹介議員松隆慶君)

右請願ノ要旨ハ島根縣邑智郡都賀行村ハ戸數三百餘人口千六百餘ヲ有シ近來商業發達シ製材、木炭製造、蠶業等著ク進步セリ從テ信書ノ往復日ニ數百通ニ上ルモ所轄郵便局タル都賀局ハ郷川ヲ距テ殊ニ夏季霖雨ノ際ニハ屢川支ヘノ爲不通ト爲リ不便甚シ依テ本村及隣村布施村ヲ區域トシテ三等郵便局ヲ設置セラレタシト謂フニ在リテ衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

第三十二 特別報告第二百四十四號

第五百七十六號

國安村郵便局設置ノ請願 愛媛縣周桑郡國安村產業組合理事平民商越

智好三郎外五名呈出(紹介議員武市庫太君)

右請願ノ要旨ハ愛媛縣周桑郡國安村ハ伊豫泰書紙ノ特產地ニシテ其ノ額一箇年三十萬圓ニ達シ原料製成品ノ輸送頻繁ナリ加之近年養蠶業大ニ勃興シ已ニ原蠶種ノ製造額五萬有餘枚ヲ算シ產蠶亦之ニ準シ東豫數郡ノ中心市場トシテ近隣生蠶殆ト皆茲ニ集注ス從テ商賈ノ出入繼ルカ如シ然ルニ通信機關ノ設備ナキ爲不便甚シ依テ郵便局ヲ設置セラレタシト謂フニ在リテ衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

第三十三 特別報告第二百四十五號

第五百三十三號

鰐ヶ澤浪岡間鐵道敷設ノ請願 青森縣南津輕郡浪岡町長岡田清平呈出

(紹介議員寺井純司君)

右請願ノ要旨ハ青森縣西津輕郡鰐ヶ澤町ヨリ奥羽線浪岡驛ニ至ル鐵道敷設ハ地方利源ノ開發上緊急ヲ要スルモノナルコト多言ヲ要セス已ニ前議會ニ於テ採擇ノ榮ヲ得タリ然ルニ川部驛ヲ基點トスヘシトノ說アルモ此ノ地方ノ物産ハ主トシテ青森ヲ經テ北海道ニ輸出セラルルヲ以テ若川部驛ニ決セムカ永久ニ哩數七哩、三等貨銀九錢ヲ損スルコト爲ル依テ浪岡驛ヲ基點トシテ速ニ本鐵道ヲ敷設セラレタシト謂フニ在リテ衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

第三十四 特別報告第二百四十六號

第五百五十三號

停車場設置ノ請願 鳥取縣氣高郡吉岡村長佐々木久太郎外二名呈出(紹介議員西谷金藏君)

右請願ノ要旨ハ鳥取縣氣高郡末恒村、大鄉村、末岡村ハ山陰鐵道沿線タルニ拘

ラズ停車場ノ設備ナキ爲ニ里乃至三里餘ノ行程ニ在ル湖山驛又ハ寶木驛ニ赴カサルヘカラス不便甚シ而シテ農産、海産、工業等累年増加シ停車場ノ設立ヲ要スルコト愈切ナリ依テ湖山寶木兩驛ノ中央ナル適當ノ地ヲトシテ停車場ヲ設置セラレタシト謂フニ在リテ衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

第三十五 特別報告第二百四十七號

復祿ノ請願 茨城縣水戸市上市馬口勞町二千七百七十八番地士族無職藤田友也外九名呈出(紹介議員關信之介君外二名)
右請願ノ要旨ハ請願人等ハ舊水戸藩士ニシテ反逆ノ科ニ問ハレ除族沒祿セラレシカ其ノ後大赦ニ依リ復祿シタリ然ルニ其ノ祿ハ復セラルルニ至ラス山口佐賀外三縣ノ復祿ヲ被ムリタル例ヲ顧ミルトキハ獨リ本請願人等ノミ之ニ洩ルルハ一視同仁ノ政治ニ缺クル處アリ是請願人等ノ最遺憾トスル處ナリ依テ復祿セラレタシト謂フニ在リテ衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

第三十六 特別報告第二百四十八號

土地免租年限ノ請願 北海道根室國根室町梅ヶ枝町一丁目二十三番地平民農牧業中島義一外五名呈出(紹介議員高橋直治君)
右請願ノ要旨ハ北海道未開地處分法ニ於テ受貸付者ハ其ノ成功條件ノ成就ニ依リ付與受ケタル土地ハ二十箇年ノ免租ヲ與フアリタルニ明治四十一年ノ改正法ニ於テ十箇年ニ減セラルコト爲レリ本來北海道未開地處分法ハ拓殖上移民ニ特典ヲ與フルノ趣意ニ出テタルモノニシテ移民ハ將來ノ利益ヲ見眼前ノ損失ヲ犧牲トシテ土地ヲ開拓スルモノナルニ改正法ニ依リ明治三十五年以降改正法實施前ニ土地ノ貸付ヲ受ケ成功シタルモノハ悉ク其ノ特典ヲ奪ハルルノ結果ト爲リ拓殖ノ阻害ト爲ルヘキハ疑フ容レヌ依テ舊法ノ下ニ於テ土地貸付ヲ受ケ成功條件ヲ成就シタルモノハ當然舊法ニ依リ二十箇年免租セラレタシト謂フニ在リテ衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

第三十七 特別報告第二百四十九號

第六百六號

所得稅法中改正ノ請願 廣島縣豐田郡忠海町四百八十二番屋敷平民商松本大吉外四十五名呈出(紹介議員望月圭介君)

右請願ノ要旨ハ現行所得稅法ニ據ルトキハ所得調査委員ノ選舉方法ハ連名投票ニ依ルカ爲選舉ノ公平ヲ失シ候補者相提携シテ運動ヲ爲シ結託連合ノ弊ヲ生シ人材ヲ擧クルコトヲ得ス徒ニ競争ヲ劇烈ナラシメ其ノ利害ノ關係スル處頗ル大ナリ且我カ國投票ノ制度ハ最近選舉ケテ單名ノ制度ヲ採用セラルルニ獨リ所得調査委員ノ選舉ノ連名ニ據ルハ主義ノ一貫ヲ缺クモノト謂フヘシ依テ連名投票ヲ單名投票ニ改正セラレタシト謂フニ在リテ衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

第三十八 特別報告第二百五十號

第五百八十一號
釧路港内沈沒船除去ノ請願 北海道釧路國釧路郡釧路町大字釧路村四番地ノ一士族漁業古瀬恆次郎呈出(紹介議員白石義郎君)
右請願ノ要旨ハ釧路港灣ノ重要ナル地點ニ沈沒汽船竹乃浦丸ノ横ハルカ爲出入汽船ノ損傷ヲ被ルモノ多ク汽船日ノ丸ノ如キハ終ニ沈沒ノ不幸ニ陥リタリ地方長官ハ沈沒船所有者ト保險者トノ間ニ於ケル係争事件確定セストノ故ヲ以テ之カ所置ヲ遷延シツツアリ然レトモ爾來五星霜ヲ經過セル今日尙徒ニ當事者間ノ爭議決定ヲ待チ爲ニ特別輸出港トシテ利用ヲ減殺シ地方産業ノ發展ヲ阻害スルカ如キハ本道拓殖ノ趣旨ニ反スト謂フヘシ依テ適當ノ方法ヲ以テ速ニ右沈沒船ヲ除去セラレタシト謂フニ在リテ衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

第三十九 特別報告第二百五十一號

第五百九十號
中島遊廓廢止ノ請願 北海道石狩國上川郡旭川町一條通二丁目三百六番地平民農山内成太郎外七十八名呈出(紹介議員東武君外一名)
右請願ノ要旨ハ中島牛別ノ新設遊廓ハ旭川町ニ接シ同町ノ風教ニ大關係ヲ及ボスモノアリ同町會ニ於テ之ヲ否決シ町民ノ輿論モ反對スル處アリシニ拘ラス從來ノ遊廓ノ存スル上ニ之カ新設ヲ許可シタルハ深ク遺憾トスル所ナリ依テ中島遊廓ヲ廢止セラレタシト謂フニ在リテ衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

第四十 特別報告第二百五十二號

第五百八十四號
神社合祀取消ノ請願 埼玉縣入間郡山田村大字福田二番地平民農石川覺太郎外五十七名呈出(紹介議員綾部惣兵衛君外一名)
右請願ノ要旨ハ埼玉縣入間郡山田村大字福田赤城神社ハ去ル明治四十二年時ノ村長等獨斷專行、氏子惣代ノ名義ヲ濫用シテ認可ヲ受ケ相當ノ儀式ヲモ擧ゲスシテ壓制的ニ同村大字山田日枝神社ト合祀セラレタリ爾來福田ノ住民ハ精神的中心點ヲ奪ハレ痛恨怨嗟ノ聲ハ自治體ノ發達ヲ阻害シ村治ノ圓滑ヲ缺クニ至レリ依テ此ノ不法ナル合祀ヲ取消セラレタシト謂フニ在リテ衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

第四十一 特別報告第二百五十三號

第六百十號

皇位繼承篇及纂輯御系圖各種學校ニ備付ノ請願 東京市淺草區茅町二丁目五番地平民商松成伊三郎外一名呈出(紹介議員早川龍介君)

右請願ノ要旨ハ皇位繼承篇及纂輯御系圖ハ俱ニ元老院ノ修繕スル所ニシテ祖宗ノ典章經制ヲ審議討覈セシメラレタル成果ノ一ナリ曩ニ南北朝正閏問題起ルヤ皇位繼承篇ヲ引證セルモノ無ク本書ノ名一時二重キヲ爲セリト雖普及ノ方法ニ於テ未ダ盡ササル所多キヲ感ス今ヤ國民教科書改訂セラレ教育ノ根本牢トシテ拔クヘカラスト雖之カ來由ヲ審カニセムカ爲憑據正確ニシテ權威アル典籍ヲ普及スルコトヲ要ス依

テ前記二書ヲ全國各種學校ニ備付ケラレタシト謂フニ在リテ衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

第四十二 特別報告第二百五十四號
第五百九十一號

膽振日高金山三鐵道速成ノ請願 北海道膽振國室蘭郡室蘭町大字札幌通百二十四番地平民酒造業津田喜平治外百二十名呈出(紹介議員東武君外一名)

右請願ノ要旨ハ北海道鐵道ハ西北部ニ偏シ東南部ニ薄キノ嫌アリ而シテ東南部鐵道トシテ世論ノ一致スル處ハ一、室蘭線輪西ヲ起點トシ函館線ニ連絡スル膽振線二、室蘭線ヨリ分岐シ金山驛ニ至リ十勝線ニ連絡スル金山線三、室蘭線ヨリ分岐シ鶴川、浦河ヲ經テ池田ニ至リ十勝線ニ連絡スル日高線ノ三線ニシテ何レモ本道拓殖上刻下緊要ノ鐵道ナリ依テ右三線ノ速成アリタシト謂フニ在リテ衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

第四十三 特別報告第二百五十五號
第六百三號

網走下湧別間鐵道速成ノ請願 北見國網走郡網走町大字北見町南通四丁目七番地平民商賣田國平外五十一名呈出(紹介議員白石義郎君)
右請願ノ要旨ハ北見國網走下湧別間ノ鐵道ハ北見國ノ中央網走、常呂、及紋別ノ三郡ニ跨ル大原野ヲ貫通スルモノニシテ四十二年已ニ實測ヲ經タルモノナリ抑北見國ノ氣候適順、地味肥沃、森林豐富ニシテ鐵道ニ富ミ魚介ニ豐カニシテ本道第一ノ寶實ヲ有スルニ拘ラス開發ノ遲タタルハ交通運輸機關ヲ缺クニ因リ依テ速ニ本鐵道ノ敷設アリタシト謂フニ在リテ衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

第四十四 特別報告第二百五十六號
第六百十一號

篠山園部間鐵道速成ノ請願 兵庫縣多紀郡福住村長樋口市左衛門外二十三名呈出(紹介議員改野耕三君)
右請願ノ要旨ハ阪鶴線篠山驛ヨリ福住ヲ經テ京鶴線園部驛ニ至ル鐵道ハ沿道開發上必要ナルノミナラス軍事上大關係ヲ有シ又阪神ニ關係ナキ貨客ノ京都以東ヨリ姫路以西ニ通スル最捷路ナリ南丹北攝東播地方ノ開發ト相俟テ幹線補養ノ緊要線タルモノナリ而シテ沿道概乎平坦ニシテ工事ノ容易ナルコト現今未設線中他ニ其ノ比ヲ見ス尙本線ハ已設線ノ副線トシテ軍事上絶大ノ效果アルハ疑ナシ依テ速ニ本鐵道ヲ敷設セラレタシト謂フニ在リテ衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

第四十五 特別報告第二百五十七號
第六百二十三號

鐵道線路ニ洪水排出ノ橋梁架設ノ請願 靜岡縣磐田郡笠西村長戸倉實太郎外二名呈出(紹介議員河井重藏君)

右請願ノ要旨ハ靜岡縣磐田郡笠西村、袋井町及久努村ハ東海道鐵道線路ノ掛川中泉間ニ在リ古來有名ナル水害地ナルカ鐵道敷設以來一層ノ困難ヲ來タシ鐵道當局者ハ洪水毎ニ水害地ノ線路ヲ高カラシメタルカ爲益其ノ害ヲ擴大シ明治四十三年四十四年ノ如キハ非常ノ慘狀ヲ極メタリ依テ百問内外ノ洪水排出橋梁敷設所ヲ設ケラレタシト謂フニ在リテ衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

第四十六 特別報告第二百五十八號
第六百二十五號

清洲停車場設置ノ請願 愛知縣西春日井郡清洲町大字清洲三百二十九番地平民酒造業柴山藤藏外五十九名呈出(紹介議員早川龍介君)
右請願ノ要旨ハ愛知縣西春日井郡清洲町ハ東海道ノ舊驛ニシテ名古屋ヲ距ル西北三里二町餘、枇杷島驛ヲ距ル一里十六町餘、稻澤驛ヲ距ル二里餘ノ地ニ在リ東海道線ノ開通ト共ニ停車場ヲ設ケラレ二十餘年間交通ノ便益ニ浴セシカ明治三十九年俄然廢驛ト爲レリ然ルニ世運ノ發展、附近部落ノ產業ノ發達ニ伴フテ旅客ノ往復愈覺テ加ヘ愛知縣立農事試驗場及農事講習所ヲ設ケラレ來觀者モ少カラス依テ舊清洲停車場ノ再設置アリタシト謂フニ在リテ衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

第四十七 特別報告第二百六十一號
第五十一號

擊沈船奈古浦丸被害者救恤ノ請願 富山縣射水郡新湊町大字放生津町七百三番地平民海運業擊沈船奈古浦丸船主南島間作右法定代理人後見人野崎長良呈出(紹介議員上埜安太郎君外一名)
右請願ノ要旨ハ請願人ノ所有タリシ汽船奈古浦丸ハ三十七八年戰役ノ劈頭ニ於テ敵艦ノ爲ニ擊沈セラレタリ而シテ其ノ擊沈當時ハ同船ハ既ニ御用船ノ内命ヲ受ケ其ノ準備中ニ屬スルヲ以テ其ノ損害ヲ生スルニ至リタル動機ヨリ見レハ國家ノ犧牲ト爲リタルモノト謂フヘク殊ニ其ノ損害タルヤ實ニ多大ニシテ請願人ノ困厄寔ニ忍ビサスルモノアリ依テ之ヲ救恤ニ關スル適切ノ決議アリタシト謂フニ在リテ衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

第四十八 特別報告第二百六十二號
第六百十四號

第二辰丸損害賠償金下附ノ請願 兵庫縣武庫郡鳴尾村ノ内鳴尾村字本郷角間七番地平民株式會社辰馬商會社長辰馬半右衛門呈出(紹介議員安藤新太郎君外一名)
右請願ノ要旨ハ明治四十一年二月五日清國政府カ公海ニ於テ帝國汽船第二辰丸ヲ不法ニ捕拿抑留シタル事件ハ我カ政府ノ談判ニ依リ終ニ清國ヲシテ其ノ抑留ヲ解キ國旗撤去ニ對スル謝罪ヲ爲シ當該官吏ヲ處罰シ且船舶ノ蒙リタル損害ヲ賠償セシムヘシトノ四條件ノ決定ニ依リ解決ヲ告ケタルカ損害ニ付テハ當時直ニ詳細ナル取調ヲ爲シ政府ニ提出シタルモ爾來何等ノ沙汰ニ接セス頗ル遺憾トス依テ速ニ賠償

金ヲ下付セラレタシト謂フニ在リテ衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

第四十九 特別報告第二百六十四號

第六百三十七號

特殊物品輸入税全部ノ拂戻許可ノ請願 大阪市東區瓦町三丁目九十五番屋敷平民商石田藤一外四名呈出(紹介議員石橋爲之助君)

右請願ノ要旨ハ對清貿易發展ノ爲(一)フエルト帽體反麥稈其田ニ對シテ關稅定率法第八條第一號ヲ適用シ之ヲ指定物品ニ加ヘ(二)同法第九條第一項ニ依リ展稅中「第五衣服及帽子」ニ係ルモノニ對シテ毛織物及毛織交雜物第一項天鵝絨ブラッシニ其ノ他ノバイル織物及「綿織物第一項天鵝絨ブラッシ」ニ其ノ他ノバイル織物、第七項平織物、第八項紋織物及織織物、第九項其ノ他ノモノヲ加ヘ輸入税全部ノ拂戻ヲ爲スニ改正セラレタシト謂フニ在リテ衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

第五十 特別報告第二百六十五號

第六百四十六號

耶馬溪及英彦山道路開設ノ請願 大分縣下毛郡三鄉村四百七十二番地平民農漁谷直義外六十六名呈出(紹介議員松田源治君外一名)

右請願ノ要旨ハ耶馬溪ト英彦山トハ相連續シテ我カ國ニ冠タル名勝ノ地ニシテ年々觀光者ノ數ヲ增加ス而シテ其ノ經路ノ一タル豐前中津ヨリ三鄉ニ至ル間ハ交通便ナレトモ之ヨリ溝部、槻木、英彦山、津野ノ勝ヲ經テ添田ニ至ル間ハ道路險惡ニシテ人馬容易ニ通セス今ヤ外客ノ我カ邦ニ觀光スルモノ漸ク多ク此ノ樂境ヲ國設ノ公園トシテ相繼シ設備ヲ爲シ東洋唯一ノ樂土ヲシムルハ切望ニ堪ヘサル所ナリ而シテ之カ一著歩トシテ缺クヘカサルモノハ耶馬溪及英彦山道路ノ開通ナリ而シテ里程僅ニ八里一二町餘費額約三十萬圓ニ過キス加之其ノ開通ハ又林業ノ發展等國家ノ產業上ニ資益スル所大ナリ依テ國設公園ノ先鞭トシテ耶馬溪英彦山道路ノ改修其ノ他相當ノ設備アリタシト謂フニ在リテ衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

第五十一 特別報告第二百六十六號

第六百八十五號

伊那區裁判所出張所設置ノ請願 長野縣上伊那郡赤穂村大字赤穂二千三百六十八番地平民農獵古重太郎外一名呈出(紹介議員小川平吉君)

右請願ノ要旨ハ長野縣上伊那郡赤穂村及中澤村ハ伊那區裁判所係島出張所ノ所轄ニ屬シ宮田村及伊那村ハ伊那區裁判所ノ所轄ニ屬ス然ルニ右四箇村ハ區域廣ク且山間ニシテ道路險惡往來不便ナリ加之登記所ト距離遠キハ五里ヲ隔ツルカ爲日時ヲ費シ村民ノ困難甚シ然ルニ此ノ四箇村ハ地勢上赤穂村ヲ中心トシテ社交的一團ヲ形成シ歴史經濟交通上ニ於テ離ルヘカサル關係ヲ有シ且赤穂村ニハ郵便局、銀行、會社等存在シ飯島出張所登記事件ノ殆ト十分ノ六ヲ占ムル有様ニ在リ依テ前記四箇村ヲ區域トシテ赤穂村ニ區裁判所出張所ヲ設置セラレタシト謂フニ在リテ衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

謂フニ在リテ衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

第五十二 特別報告第二百六十七號

第六百四十九號

袋井區裁判所出張所設置ノ請願 靜岡縣磐田郡袋井町長鈴木重作外七名呈出(紹介議員大橋賴模君)

右請願ノ要旨ハ靜岡縣磐田郡袋井町字井ノ川井登記所ノ廢止セラレテヨリ其ノ管轄區域十二箇町村ハ擴張賀、森、見付、掛川等ノ各區裁判所出張所ニ分轄セラレタルカ其ノ距離遠キハ四里近キモ一里以上ニ達シ登記申請者ノ不便甚シク一件ノ申請ニ兩三日ヲ費スカ如キ場合アリ依テ行政上ノ樞要地ニシテ交通至便ナル袋井町ニ區裁判所出張所ヲ設置アリタシト謂フニ在リテ衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

第五十三 特別報告第二百六十八號

第六百五十號

長崎地方裁判所平戸支部復舊ノ請願 長崎縣北松浦郡平戸町長值賀恆次郎外九名呈出(紹介議員中倉万次郎君外一名)

右請願ノ要旨ハ長崎地方裁判所平戸支部ヲ廢止シ佐世保支部ニ屬セシメラレシ以來交通不便ナル平戸地方ノ人民ハ利益ヲ被ムルコト尠ナラス依テ平戸支部ヲ復舊セラレタシト謂フニ在リテ衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

第五十四 特別報告第二百七十號

第六百五十一號

長井左澤間輕便鐵道建設ノ請願 山形縣西置賜郡荒砥町大字石那田千六十八番地長岡不二雄外四百八十名呈出(紹介議員長崎登君)

右請願ノ要旨ハ輕便鐵道線トシテ奥羽線赤湯驛ヨリ長井、寒河江ヲ經テ山形ニ至ルノ線及寒河江ヨリ谷地ニ至ル線ノ中赤湯長井間ヲ豫算ニ計上セラレタルカ山形縣ノ利源ハ西置賜、西村山兩郡ノ西部殊ニ荒砥ヲ中心トスル東部一帶ノ山脈ニ在リ森林豐富ニシテ木材ノ產額多ク且蠶業最盛ナリ尙同附近ヨリ左澤ニ至ル最上川沿岸ハ米穀、蠶絲、薪炭ヲ產出ス依テ長井ヨリ荒砥ヲ經テ左澤ニ至ル輕便鐵道ノ速成アリタシト謂フニ在リテ衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

第五十五 特別報告第二百七十一號

第六百五十四號

巖秋橫斷鐵道速成ノ請願 巖手縣和賀郡黑澤尻町大字里分三十二番戶平民公吏阿部忠五郎外五十一名呈出(紹介議員高橋嘉太郎君)

右請願ノ要旨ハ東北地方ニ於ケル一大幹線鐵道中僅三福島ヨリ山形ヲ經テ青森ニ通スルヲ得ルノミニシテ其ノ他一ノ橫斷線ヲキハ交通上不便ヲ感スルコト多大ナルニテ世ノ開明ニ後レタル東北地方ノ發展上多大ノ不幸ヲ蒙ルモノナリ巖秋橫

斷線即チ黒澤尻橋手間ハ第一期線ニ繰上ケラレタルニモ拘ラス未タ豫算計上セラレサルハ二十餘年來ノ公約ヲ沒却シタル所置ト謂フヘシ依テ該鐵道建設ヲ速成セラレタシト謂フニ在リテ衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

第五十六 特別報告第二百七十二號

郵便局設置ノ請願 岡山縣阿哲郡野馳村長 橫山頼太郎呈出(紹介議員西村丹治郎君)

右請願ノ要旨ハ岡山縣阿哲郡野馳村ハ比婆郡東城町ヨリ阿哲郡新見町及川上郡吹屋町へ通スル分岐點ニシテ戸數五百餘人口約三千ヲ有ス然ルニ管轄局タル矢神郵便局トノ距離遠キハ二里餘ニ及フカ爲其ノ不便甚シク近來本村民ニシテ他郷ニ在留スルモノ八百餘人ニ及ヒ通信交通頻繁ニシテ爲替貯金等ノ増加ト共ニ著シキ不便ヲ感スルニ至レリ又前記東城町ハ備後北部ノ小都會ニシテ吹屋町トノ取引盛ナルカ兩地間ノ郵便線路ハ矢神、新見、本郷ノ諸局ヲ迂回スルカ爲六里餘ノ通信ニ二三日ヲ要スルノ不便アリ依テ東城町ヨリ吹屋町ニ達スル捷路ニ依リ新ニ郵便線路ヲ開始シ且野馳村ニ三等郵便局ヲ設置セラレタシト謂フニ在リテ衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

第五十七 特別報告第二百七十三號

仁堀東郵便局ニ電信架設ノ請願 岡山縣赤磐郡仁堀村長 永廣嘉傲太呈出(紹介議員福井三郎君)

右請願ノ要旨ハ岡山縣赤磐郡仁堀村大字仁堀東ハ郡ノ北部ニ於ケル樞要ノ地ニシテ交通運搬盛ナリ殊ニ縣下ニ於ケル米穀ノ主產地ニシテ兵庫神戸等ノ米穀集散地ニ於テ此ノ地ノ產米ヲ以テ標準トス從テ時價ノ通報等ニ於テ普通郵便ニ據ル能ハサル場合甚多シ其ノ他一般ノ進歩ニ伴フテ電信ノ架設ヲ要スルコト切ナルモノアリ今ヤ笹岡郵便局迄電信ノ架設アリ仁堀東局迄五十町ヲ餘スニ過キス進テ周匠局トノ聯絡モ容易ナリ依テ笹岡郵便局ヨリ仁堀郵便局ヘ電信ヲ架設セラレタシト謂フニ在リテ衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

第五十八 特別報告第二百七十四號

福本三等郵便局設置ノ請願 岡山縣美作國英田郡福本村大字 福本六百三十一番地平民農田中啓次郎外五十名呈出(紹介議員福井三郎君)

右請願ノ要旨ハ美作國英田郡福本村大字 福本ハ物貨集散ノ要地ニシテ製茶蠶繭等ノ產出多ク四十二年上州甘樂社福本組ヲ設置シ製絲業ヲ擴張シ輸出ノ増加ヲ謀ルニ至リシヨリ多數ノ職工之ニ從事シ取引頗ル盛ナリ然ルニ往年福本郵便局ヲ廢セラレ吉井川渡船場ヲ經テ周匠局ニ赴キ用ヲ辨セサルヘカラサルカ故ニ非常ノ不便ヲ感ス依テ福本地内ニ於テ三等郵便局ヲ設置セラレタシト謂フニ在リテ衆議院

ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

第五十九 特別報告第二百七十五號

郵便局設置ノ請願 石川縣能美郡苗代村字南淺井二ノ百九十三番地平民農北野榮助呈出(紹介議員駒田小次郎君)

右請願ノ要旨ハ必要ナル土地建物ノ指令ヲ待テ寄附スヘキヲ以テ石川縣能美郡苗代村大字北淺井ハノ部苗代村役場前ニ郵便局ヲ設置セラレタシト謂フニ在リテ衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

第六十 特別報告第二百七十六號

口吉川村三等郵便局設置ノ請願 兵庫縣美濃郡口吉川村長土居省吾呈出(紹介議員坪田十郎君外二名)

右請願ノ要旨ハ兵庫縣美濃郡口吉川村ハ郡ノ中部ニ位シ播磨國三木町ヨリ大阪ニ通スル縣道ニ沿ヒ戸數八百人口三千二百餘ヲ有シ産業發展シ交通頻繁ニシテ信書ノ往復、爲替小包ノ出入等年々増加ノ狀況ニ在リ然ルニ管轄郵便局タル豐地局トノ距離近キモ一里遠キハ三里ニシテ其ノ不便甚シク依テ本村ニ三等郵便局ノ設置アリタシト謂フニ在リテ衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

第六十一 特別報告第二百七十七號

河合三等郵便局設置ノ請願 奈良縣北葛城郡河合村長森田龜次郎外一名呈出(紹介議員森正君)

右請願ノ要旨ハ奈良縣北葛城郡河合村ハ戸數九百餘人口五千餘アリ就中大字川合ノ如キハ縣道ニ沿ヒ阪神地方トノ商取引盛ニシテ交通頻繁ナリ然ルニ郵便局ニ遠ク不便甚シク依テ大字川合ニ三等郵便局ヲ設置アリタシト謂フニ在リテ衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

第六十二 特別報告第二百七十八號

新殿郵便局設置ノ請願 大分縣大野郡井田村長十時龜彦呈出(紹介議員三浦覺一君外三名)

右請願ノ要旨ハ大分縣大野郡井田村大字新殿ハ井田郷ノ中央ニ位シ物貨ノ集散地ニシテ小市街ヲ爲シ學校、醫院、工場、銀行等アリテ通信機關ノ設備ヲ要スルコト切ナリ依テ新殿ニ三等郵便局ヲ設置セラレタシト謂フニ在リテ衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

第六十三 特別報告第二百七十九號

舊琉球藩吏役俸處分法制定ノ請願 沖繩縣那覇區字泉崎二千二十九番地土族雜業屋宜宣綿外七百四十五名呈出(紹介議員武滿義雄君外一名)

第六十四 特別報告第二百八十號

舊琉球藩吏役俸處分法制定ノ請願 沖繩縣那覇區字泉崎二千二十九番地土族雜業屋宜宣綿外七百四十五名呈出(紹介議員武滿義雄君外一名)

第六十五 特別報告第二百八十一號

舊琉球藩吏役俸處分法制定ノ請願 沖繩縣那覇區字泉崎二千二十九番地土族雜業屋宜宣綿外七百四十五名呈出(紹介議員武滿義雄君外一名)

同上 同縣那覇區字西十五番地土族商久志助保外十九名呈出(同上)

同上 同縣那覇區字久米二千六百四番地土族雜業普久嶺德芳外八十七名呈出(同上)

同上 同縣那覇區字久米二千六百四番地土族雜業普久嶺德芳外八十七名呈出(同上)

同上 同縣那覇區字久米二千六百四番地土族雜業普久嶺德芳外八十七名呈出(同上)

同上 同縣那覇區字久米二千六百四番地土族雜業普久嶺德芳外八十七名呈出(同上)

同上 同縣那覇區字久米二千六百四番地土族雜業普久嶺德芳外八十七名呈出(同上)

同上 同縣那覇區字久米二千六百四番地土族雜業普久嶺德芳外八十七名呈出(同上)

同上 同縣那覇區字久米二千六百四番地土族雜業普久嶺德芳外八十七名呈出(同上)

同上 同縣那覇區字久米二千六百四番地土族雜業普久嶺德芳外八十七名呈出(同上)

同上 同縣那覇區字久米二千六百四番地土族雜業普久嶺德芳外八十七名呈出(同上)

同上 同縣那覇區字久米二千六百四番地土族雜業普久嶺德芳外八十七名呈出(同上)

同上 同縣那覇區字久米二千六百四番地土族雜業普久嶺德芳外八十七名呈出(同上)

同上 同縣那覇區字久米二千六百四番地土族雜業普久嶺德芳外八十七名呈出(同上)

同上 同縣那覇區字久米二千六百四番地土族雜業普久嶺德芳外八十七名呈出(同上)

同上 同縣那覇區字久米二千六百四番地土族雜業普久嶺德芳外八十七名呈出(同上)

ニシテ殆ト不可思議ノ力ヲ有ス然レニ其ノ原因ニ至リテハ一片ノ化學分析表アルノミ往年ベル博士之ニ著目シ大學ニ獎學金ヲ寄附スルニ方リ草津溫泉ノ學術的研究ヲ急ニスヘキヲ條件トシタリ然ルニ今日ニ於テモ徒ニ俗衆ノ實驗ニ其ノ效能ヲ稱道セシムルニ過キサルハ學術界ノ恥辱ト謂フヘシ依テ草津溫泉ノ調査ヲ實行セラレタシト謂フニ在リテ衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

第六十六 特別報告第二百八十六號

第六百八十二號

荒川分水新河川開鑿ノ請願 東京府南足立郡西新井村本木二千八百二十一番地平民農市川林之助外三百六十八名呈出(紹介議員岡崎邦輔君外一名)

右請願ノ要旨ハ荒川分水新河川開鑿ニ付埼玉縣川口町附近ヨリ本流ニ接シ荒川ノ堤外地ヲ經由シ千住町南方ノ一部ヲ横斷シ隅田川ニ至ル地域ハ出水ノ豫定汎濫地ナルヲ以テ此ノ地域内ニ一大放水路ヲ開鑿シ衆庶ノ生命財產保護ノ計畫ヲ確定セラレタルハ感泣ニ堪ヘサル所ナルカ其ノ後堤内西新井村大字本木ノ一部ヨリ千住町西北方ニ向テ測量ヲ開始シ標杭ヲ建設セラレタルハ千住町其ノ他關係町村民及一二有力ナル會社カ前設計ニ向テ大ニ反對ヲ唱ヘ新河川ノ通過區域變更ノ運動ヲ爲シタルニ因ルト風説ス勿論野人ノ流言飛語ナラモ且疑ヒ且恐レ人民其ノ堵ニ安ムルコト能ハス依テ既定計畫ノ遂行アリタシト謂フニ在リテ衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

第六百八十三號

右請願ノ要旨ハ荒川分水新河川開鑿ニ付埼玉縣川口町附近ヨリ本流ニ接シ荒川ノ堤外地ヲ經由シ千住町南方ノ一部ヲ横斷シ隅田川ニ至ル地域ハ出水ノ豫定汎濫地ナルヲ以テ此ノ地域内ニ一大放水路ヲ開鑿シ衆庶ノ生命財產保護ノ計畫ヲ確定セラレタルハ感泣ニ堪ヘサル所ナルカ其ノ後堤内西新井村大字本木ノ一部ヨリ千住町西北方ニ向テ測量ヲ開始シ標杭ヲ建設セラレタルハ千住町其ノ他關係町村民及一二有力ナル會社カ前設計ニ向テ大ニ反對ヲ唱ヘ新河川ノ通過區域變更ノ運動ヲ爲シタルニ因ルト風説ス勿論野人ノ流言飛語ナラモ且疑ヒ且恐レ人民其ノ堵ニ安ムルコト能ハス依テ既定計畫ノ遂行アリタシト謂フニ在リテ衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

同上 同縣那覇區字久米二千六百四番地土族雜業普久嶺德芳外八十七名呈出(同上)

同上 同縣那覇區字久米二千六百四番地土族雜業普久嶺德芳外八十七名呈出(同上)

同上 同縣那覇區字久米二千六百四番地土族雜業普久嶺德芳外八十七名呈出(同上)

同上 同縣那覇區字久米二千六百四番地土族雜業普久嶺德芳外八十七名呈出(同上)

同上 同縣那覇區字久米二千六百四番地土族雜業普久嶺德芳外八十七名呈出(同上)

同上 同縣那覇區字久米二千六百四番地土族雜業普久嶺德芳外八十七名呈出(同上)

同上 同縣那覇區字久米二千六百四番地土族雜業普久嶺德芳外八十七名呈出(同上)

同上 同縣那覇區字久米二千六百四番地土族雜業普久嶺德芳外八十七名呈出(同上)

同上 同縣那覇區字久米二千六百四番地土族雜業普久嶺德芳外八十七名呈出(同上)

同上 同縣那覇區字久米二千六百四番地土族雜業普久嶺德芳外八十七名呈出(同上)

同上 同縣那覇區字久米二千六百四番地土族雜業普久嶺德芳外八十七名呈出(同上)

同上 同縣那覇區字久米二千六百四番地土族雜業普久嶺德芳外八十七名呈出(同上)

ラレタシト謂フニ在リテ衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

第六十九 特別報告第二百八十五號

小學校教科書ヲ政府ヨリ市町村ニ直接交付ノ請願 靜岡縣小笠原郡大坂村 三千六百二十七番地平民農山崎昇二郎呈出(紹介議員河井重藏君)
右請願ノ要旨ハ國定教科書ノ特約販賣所ハ教科書ノ共同販賣所ヨリ定價ノ二割引ヲ以テ之ヲ引取リ少クモ定價ノ一割三分引ニテ府縣各取次販賣所ニ賣渡シ取次販賣所ハ又之ヲ各供給區域ヘ配付スルノ規定ナルカ往々ニシテ配付ノ時期ヲ誤ルカ如キコト歟カラス依テ文部省ヨリ各市町村役場又ハ各小學校ニ直接配付セラレタシト謂フニ在リテ衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

第七十 特別報告第二百八十六號

浦和地方裁判所川越支部設置ノ請願 埼玉縣入間郡川越町長鯨島宗誠 外五十九名呈出(紹介議員綾部惣兵衛君外一名)
右請願ノ要旨ハ川越區裁判所ハ明治二十三年ニハ判事三名檢事一名ヲ置カレシカ二十六年来漸次減員セラレ三十八年以來ハ判事一名ト爲リ警察官檢事事務ヲ取扱フコトト爲リ權限モ縮小セラレタリ人文ノ發達ト共ニ諸般ノ施設大ニ擴張セラレタルニ獨リ裁判事務ノミ却テ縮小セラレタルハ甚ダ遺憾トスル所タリ管轄裁判所タル浦和地方裁判所ハ二里ヲ隔ツルカ爲頗ル不便ニシテ水害等ニ際シテハ交通杜絶スルカ如キ事アリ而シテ入間郡南畑、宗岡、水谷、三芳、鶴瀬ノ五箇村モ地理民情ノ上ヨリ川越區裁判所ノ管轄ニ編入スルヲ可トス依テ右五箇村ヲ川越區裁判所ノ管轄ニ編入シ且明治四十五年度ヨリ地方裁判所支部ヲ設置セラレタシト謂フニ在リテ衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

第七十一 特別報告第二百八十七號

第六百七十五號 鵜川登記所設置ノ請願 秋田縣山本郡鵜川村長青柳四方司外二十四名 呈出(紹介議員三浦盛徳君)
右請願ノ要旨ハ秋田縣山本郡鵜川村及濱口村ハ密接ノ關係ヲ有シ近來著シキ發達ヲ遂ケ農業、漁業、商業大ニ振興セリ而シテ濱口村ハ能代區裁判所ノ管轄ニ屬シ鵜川村ハ森岳出張所ノ所管ニ屬スルカ何レモ距離遠隔ニシテ遠キハ五里以上ニ達シ冬季吹雪ノ爲往來殆ト杜絶スルカ如キコトアリ近時登記事件ノ増加ト共ニ不便ヲ感スルコト甚シ依テ濱口村、鵜川村及金岡村大字外岡ヲ區域トシテ鵜川村ヘ區裁判所出張所ヲ設置セラレタシト謂フニ在リテ衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

第七十二 特別報告第二百八十八號

第六百七十七號 上諏訪區裁判所玉川出張所設置ノ請願 長野縣諏訪郡玉川村長兩角義三郎呈出(紹介議員小川平吉君)
右請願ノ要旨ハ上諏訪區裁判所南大鹽出張所ハ諏訪郡ノ東部豐平、米澤、湖東、北山、泉野、玉川及原ノ七箇村ヲ管轄スルカ其ノ區域四里ニ渡リ位置偏在セルヨリ登記事件ノ増加ト共ニ益不便ヲ感スルニ至レリ依テ玉川、原及泉野ノ三村ヲ以テ區域ト爲シ玉川村ニ出張所ヲ設置セラレタシト謂フニ在リテ衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

第七十三 特別報告第二百八十九號

第六百八十三號 狩太村登記所設置ノ請願 北海道虻田郡狩太村字真狩太番外地平民農村山永藏外二十七名呈出(紹介議員東武君)
右請願ノ要旨ハ北海道虻田郡狩太村ハ函樽鐵道狩太停車場ノ所在地ニシテ物資集散ノ咽喉ニ位シ輸出農產物ノ量ハ函樽線中ノ首位ヲ占ム然ルニ室蘭區裁判所虻田出張所ノ管轄ニ屬シ里程十三里ヲ距テ其ノ不便言語ニ絶ス依テ狩太村ニ登記所ノ設置アリタシト謂フニ在リテ衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

第七十四 特別報告第二百九十號

第六百九十三號 三次區裁判所船佐村出張所設置ノ請願 廣島縣高田郡船佐村百十二番地平民農永井義夫外十五名呈出(紹介議員森田俊左久君)
右請願ノ要旨ハ廣島縣高田郡船佐村ハ從來三次區裁判所北出張所ニ屬スルカ同村ハ元來四箇村ヲ合併シタル村落ニシテ區域ノ廣大ナルコト郡中ニ冠タリ然ルニ北出張所ヘ遠ク冬時ハ積雪ヲ犯シテ數里ヲ歩マサルヘカラサルカ故其ノ不便甚シ依テ船佐村、川根村及雙三郡作木村等ヲ區域トシテ船佐村大字佐々部小字野部ニ區裁判所出張所ヲ設置セラレタシト謂フニ在リテ衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

第七十五 特別報告第二百九十一號

第六百五十六號 大原町漁港設置ノ請願 千葉縣夷隅郡大原町一萬五百二十七番地平民漁業長島金夫外二十六名呈出(紹介議員長島繁太郎君)
右請願ノ要旨ハ千葉縣沿海ノ人民ハ何レモ漁業ニ依リ生計ヲ營ミ銚子以南夷隅郡ニ至ル迄外洋漁業最盛ナルモ漁船ノ碇泊ニ利便ナル港灣ハ銚子以南大原町ニ至ル沿岸十八里間一モ存セス故ニ風浪ニ際シテハ入港至難ニシテ度々慘狀ヲ現出ス殊ニ島山ノ鼻及鬼ヶ島ハ汽船ト雖往々遭難スル處ナルヲ以テ漁船ハ止ムヲ得ス大原町ニ避難シ又安房郡方面ヨリ大原沖合及銚子方面ニ廻航スル漁船ハ大原町ニ

寄航シ探炭給水ノ上出帆スルヲ常トス要之漁港ノ設置ハ現下ノ急務ニシテ陸上運送ノ難ヨリ觀ルモ築港ノ容易ナル點ヨリ觀ルモ銚子以南大原町ヲ除キテ適當ナル場所ナシ依テ大原町ニ漁港ノ設置アリタシト謂フニ在リテ衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

第七十六 特別報告第二百九十二號

第六百六十四號

壹岐對馬海峽ニ巡檢船航行ノ請願 長崎縣壹岐郡香椎村可須千六十五番戶平民雜貨商粹谷久次郎外三名呈出(紹介議員辻川典一右衛門君) 右請願ノ要旨ハ壹岐對馬海峽ヲ唯一ノ操業場所トスル幾十萬ノ漁民ハ爆藥及「トロール」兩漁業ノ爲侵害ヲ被リ十數日ヲ費シテ一尾ヲ得サルカ如キ慘狀ヲ呈シツアリ依テ此ノ鼠賊ヲ取締ルカ爲壹岐對馬海峽ニ巡檢船ヲ航行セシメラレタシト謂フニ在リテ衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

第七十七 特別報告第二百九十三號

第六百六十一號

松川驛前郵便局設置ノ請願 福島縣伊達郡川保町字新中町三十番地平民商氏家又五郎外百二十一一名呈出(紹介議員長晴登君) 右請願ノ要旨ハ福島縣信夫郡松川驛ハ信夫南部、伊達南部及安達北部ノ諸村並相馬雙葉等貨客ノ集散地ニシテ最近ノ發達著シク郵便事項亦頻繁ヲ加ヘ來レリ然ルニ現郵便局ハ二十一町ヲ距ル舊市街松川村ニ在リ殊ニ驛ニ接近セル澁川村及下川崎村ハ配達區域ヲ異ニシ遠ク二本松局ノ配達ヲ待タサルヘカラス其ノ不便甚シ依テ松川驛前ニ郵便局ヲ新設セラレタシト謂フニ在リテ衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

第七十八 特別報告第二百九十四號

第六百七十八號

神之原郵便局設置ノ請願 長野縣諏訪郡玉川村長代理助役堀内佐代吉外百十四名呈出(紹介議員小川平吉君) 右請願ノ要旨ハ玉川村ハ諏訪郡内第一位ノ村落ニシテ就中神之原區ハ村內ノ中樞ニシテ四通八達ノ要路ニ當リ蠶種製絲所諏訪支所出張所、諏訪蠶種同業組合出張所等ノ設置アリ蠶種製絲時期ニ至レハ他府縣實業家ノ來往スル者多ク市街地ニ讓ラサルノ觀アリ然ルニ玉川郵便局ヲ距ルコト二十五丁餘道路泥濘殊ニ積雪ノ候ニ於テハ不便尠カラス依テ神之原區ニ無集配三等郵便局ヲ設置セラレタシト謂フニ在リテ衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

第七十九 特別報告第二百九十五號

第六百八十五號

山木屋郵便局設置ノ請願 福島縣安達郡山木屋村字問屋十三番地平民黨菅野榮十郎呈出(紹介議員宮古啓三郎君) 右請願ノ要旨ハ山木屋村ハ福島縣安達郡ノ東端ニ位シ人家散在シテ稠密ナラズト雖地形上最郵便局設置ノ必要アリ配達局タル百目木郵便局ニ至ル距離ハ二里餘ニシテ降雨毎ニ泥濘ノ爲歩行甚タ困難ナリ依テ山木屋村字問屋十三番地ニ郵便局ヲ設置セラレタシト謂フニ在リテ衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

第八十 特別報告第二百九十六號

第六百八十八號

吉野郵便局ニ電信電話架設ノ請願 岡山縣英田郡吉野村長江見喜三郎外百三十八名呈出(紹介議員福井三郎君) 右請願ノ要旨ハ岡山縣英田郡吉野郵便局ハ電信電話ヲ取扱ハサル爲時運ノ發展ニ伴ヒ地方民ノ不便ヲ感スルコト甚シキモノアリ依テ速ニ吉野局ニ電信電話ヲ架設セラレタシト謂フニ在リテ衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

第八十一 特別報告第二百九十七號

第六百九十二號

眞砂郵便局ニ電信事務開始ノ請願 島根縣美濃郡眞砂村大字波田イ四百八十二番地平民農齋藤長三郎外二名呈出(紹介議員河上英君) 右請願ノ要旨ハ島根縣美濃郡眞砂村ハ米穀、木材、楮皮、椎茸、紙類、繭等ヲ産シ益田廣島間道路開通ノ爲見上下及益田間並石見海濱要港ノ貨物輸送等大ニ發達シ殊ニ運搬セル兩匹見ハ森林ニ富ミ製材其ノ他ノ工業行ハレ當業者ノ來往スルモノ多ク又貨物ノ搬立地點トシテハ眞砂局所在地ヲ主トスルノ狀況ニ在リ然ルニ未タ電信ノ施設ナキ爲不便ヲ感スルコト甚シ而シテ見局電信開始ノ件ハ已ニ採擇セラレタリト聞ク此ノ際益田見局間ノ連絡局タル眞砂局ニモ同時ニ施設セラレルヲ至當ト信ス依テ眞砂局ニ電信事務ヲ開始セラレタシト謂フニ在リテ衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

第八十二 特別報告第二百九十八號

第六百九十七號

船舶避難所設置ノ請願 大阪府泉南郡佐町九百五十六番屋敷平民公吏小川種治郎外五十五名呈出(紹介議員井阪光暉君) 右請願ノ要旨ハ大阪府内ニハ避難所ノ設備ナキ爲暴風雨毎ニ沈没破船ノ災ニ遭フモノ年々無數ナリ和泉沿岸ニ於テ特ニ著シク堺合川兩港ノ間十三里ハ全ク一ノ避難所ナシ依テ其ノ中央ナル佐野濱字野出濱ヨリ同町字新町北濱ニ至ル前面ノ海中ヘ國庫ノ負擔トシテ石造防波堤ヲ築造セラレタシト謂フニ在リテ衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

第八十三 特別報告第二百九十九號

第六百七十二號

曾我村停車場設置ノ請願 神奈川縣足柄上郡曾我村上曾我八百七十四番地平民農柏木幸次郎外百十八名呈出（紹介議員黃金井爲造君外二名）

右請願ノ要旨ハ東海道鐵道國府津松田間ハ其ノ距離六哩餘ニシテ神奈川縣足柄上郡曾我村ハ其ノ中間ニ在リ之ニ接續セル山田村外十二箇村モ皆停車場ニ遠ク鐵道ヲ利用スル能ハス產業ノ發達遲々タルノ觀アリ而シテ前記兩驛間ニハ信號所二箇所ヲ新設スルノ計畫ニシテ一箇所ハ已ニ落成ヲ告ケタリ此ノ際寧ロ兩驛ノ中央ニ一小停車場ヲ設置シ一ハ公衆ノ利便ニ供シ一ハ鐵道自身ノ收益ヲ計ルニ若カス依テ曾我村ニ停車場ヲ設置アリタシト謂フニ在リテ衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

第八十四 特別報告第三百號

第六百八十九號

寺家驛停車場設置ノ請願 香川縣三豐郡本山村長篠原彦三郎外十二名
呈出(紹介議員三土忠造君)

右請願ノ要旨ハ四國鐵道ノ一部豫讃鐵道カ近々工事ニ著手セラルルハ欣喜ニ堪ヘサル處ナリ而シテ香川縣三豐郡ハ縣ノ西端ニ位シ豫讃兩國交通上ノ關鍵ニシテ物貨ハ此ノ地ヲ經テ四方ニ集散スルヲ常トシ其ノ中心點ハ同郡本山村大字寺家驛ナルヲ以テ戶口増加シ社會ノ須要ナル機關ハ略備ハリ品評講話ノ如キ常ニ此ノ驛ニ開催セラルルノ狀態ニ在リ依テ鐵道開通ニ當テ寺家驛停車場ヲ設置セラレタシト謂フニ在リテ衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

第八十五 特別報告第三百一號

第七百號

多羅尾三等郵便局設置ノ請願
出(紹介議員吉田虎之助君)
滋賀縣甲賀郡多羅尾村長北崎鑽太郎呈

右請願ノ要旨ハ滋賀縣甲賀郡多羅尾村ハ山間僻陬ノ村落ニシテ交通極メテ不便ナルカ當地方ハ有名ナル信樂陶器並製茶ノ產地ナルト木材薪炭ノ需用増加スル爲取引益多キヲ加フ然ルニ管轄郵便局タル信樂局ハ約三里ノ遠キニ在リ道路險惡ニシテ通行ヲ杜絶スルカ如キ場合アリ其ノ不便甚シ依テ本村ニ無集配三等郵便局ヲ設置セラレタシト謂フニ在リテ衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇セヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

第八十六 特別報告第三百六號

第六百八十號

國東稅務署復活ノ請願 大分縣東國東郡國東町百八十五番地平民農後藤伴六呈出(紹介議員三浦覺一君)

右請願ノ要旨ハ國東稅務署ノ廢止ト共ニ大分縣東國東郡ハ速見郡日出稅務署ノ管轄ト爲レリ然ルニ本郡ハ縣ノ東北部ニ突出シタル半島ニシテ地形上交通不便ナリ而シテ稅務署トノ距離近キモ三里餘遠キハ二十里餘ニシテ甚シキ不便ヲ感ス依テ

官輟外

明治四十五年三月二十六日

衆議院議事速記錄第二十六號

國東稅務署ヲ復活セラレタシト謂フニ在リテ衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

第八十七 特別報告第二百七號

第六百八十六號

八尾稅務署再設ノ請願
大阪府中河内郡八尾町長松下源太郎外三十八名呈出(紹介議員乾龜松君)

右請願ノ要旨ハ大阪府中河内郡八尾稅務署ト北河内郡枚方稅務署トヲ合併シ
北河内郡住道村ニ住道稅務署ヲ設ケラタルカ爲中河内郡ノ不便甚シク同郡南
部ノ如キハ始ト七里ノ遠距離ニ在リ鐵道ニ據ラムトセハ迂回シテ二回ノ乗換ヲ要ス
住道村ハ中北河内兩郡ノ中央ニ在リト雖兩郡ヲ管轄スル好適地ニ非サルハ世人ノ
認ムル處ナリ依テ中河内郡ヲ管轄區域トシテ四通八達ノ要地ナル八尾町ニ稅務署
ヲ再設セラレタシト謂フニ在リテ衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキ
モノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

○議長(大岡育造君) 板倉中君

小橋榮太郎君ノ發言ニ關スル事實調査ノ件

(委員長報告)

〔板倉中君登壇〕

○板倉中君 去ル二十一日ノ當議場ニ起リマシタ 小橋榮太郎君ノ發言ニ關スル調
査委員會ノ經過及結果ヲ御報告ニ及ビマス、調査委員會ハ二回開キマシタ——委員
長理事ノ選舉共ニハ三回開キマシタ、ソコデ本日十分ナル審査ヲ遂ゲマシテ結果ハ後ニ
報告致シマスガ、其調査ニ現ハレマシタル議論ノ大要ヲ御報告致シマスルガ、多數ノ委
員ノ諸君ノ御意見ハ齋藤二郎君ノ發言ノ際ノ速記ヲ見マスルニ斯様ゴザイマス、數
日ノ委員會ヲ開イタコトヲ報告シテ「委員會ニ於テ之ヲ否決シタルデアリマス」ト云フコト
デ言葉ヲ止メマシテ、サウシテ「其議論ハ殆ド初メカラ未マデ小橋君ノ御議論デアリマシ
タ、吾々政友會ノ側ノ人間ノ意見ハ述ベマセヌ、併ナガラ御シマヒノ三月十六日ニ述ベ
テ居ル政府委員ノ云ハレルトコロニ據レバ、小橋君ノ云ハレル通り北海道ノ山ハ云々」之
ガ即チ議論ノ骨子トナツタデアリマス、即チ「吾々政友會ノ側ノ人間ノ意見ハ述ベマセ
ヌ併ナカラ三月十六日ニ述ベテ居ル」之ガ即チ斯様ニ續イテ居ル言葉デアルト云フノト
「併ナガラ」ト云フ言葉ハ上ニ連續シナイデアル「併ナガラ御シマヒノ三月十六日ニ述ベテ
居ル政府委員ノ云ハレルトコロニ據レバ」斯ウ讀ムノガ正當デアルト云フノト、多數ノ意
見ハサウデハナイ「併ナガラ」テル言葉ハ上ニ政友會ノ人間ノ意見ハ述ベマセヌ、併ナガラ
三月十六日ニ述ベテ居ル、斯ウ讀ムノガ正當デアルト云フノガ、委員中ノ見解ノ異ナル
所デゴザイマス、速記ニハ「政友會ノ側ノ人間ノ意見ハ述ベマセヌ」ト云フ、處ニ句讀ガ
切ツデアル、サウシテ「併ナガラ御シマヒノ三月十六日ニ述ベテ居ル」ト云フ處ノ下ニハ句
讀ガナイ「ソレデ政府委員ノ云ハレルトコロニ據レバ、小橋君ノ云ハレル通り之々」斯ウ
ナツテ居ル、是デ意見ガ違ツテ來タンデス、デ多數ノ人ノ意見ハ此句讀ハ「併ナガラ」ト云
フ上ニ切ルベキモノデハナクシテ「述ベテ居ル」ト云フ處ニ切ルベキモノデアル、何トナレバ
「政友會ノ側ノ人間ノ意見ハ述ベマセヌ」ト云ヘバ、絶對ニ委員會デハ述ベナカッタト云フ
コトニナルデアル、然ルニ三月十六日ニ限ツテ、政友會ノ側ノ人々ハ數多意見ヲ述ベテ

請願會議 小橋榮太郎君ノ發言ニ關スル事實調査ノ件 五三五

居ル、サウシテ見レバ此「併ナガラ御シマヒ」三月十六日ニ述ベテ居ル「ト云フ言葉ヲ」政友會ノ側ノ人間云々」ト云フニ付ケタノデナケレバ、ソレコソ委員長ノ報告が間違ト云フコトナル、併ナガラ（笑聲起ル）即チ併ナガラデス、前ニ斯ウ云フコトガアルケレドモ、斯ウ云フコトニ述ベマシタ、斯ウ云フコトニ讀マナケレバ宜シクナイノデアル、ソレニ句讀ハ速記者ノ意見ヲ以テ勝手ニ切ツタノデゴザイマスルガ、齋藤二郎君ノ演説ハ即チ此通りデアッテ、其意味ハ政友會ノ側ノ人々ハ意見ヲ述ベナカッタガ、併ナガラ三月十六日ニ述ベタ、斯ウナラネバナラス、斯ウ云フノデアル、ソレカラ其意見ノ續キト致シマシテ申シマスルナラバ「三月十六日ニ述ベテ居ル政府委員ノ云ハル、トコロニ據レバ」ト此「述ベテ居ル」ト云フ言葉ヲ下ニ付ケマスルト「述ベテ居ル政府委員ノ言ハレルトコロニ據レバ」ト云フノデ、ドウモ語呂ヲ成シテ居ラヌヤウナ挨拶デ、讀メナイ、ソレ故ニ是ハ齋藤君ノ言フトコロハ、政友會ノ側ノ人々ハ三月十六日ニ限ッテ意見ヲ述ベタ、政府委員ノ言ハレルトコロハ一方ニ於テ聽イテ見レバ、ト云フノデ、結論ニナル、其結論ノ方ニ行ッテハ「小橋君ノ云ハレル通り北海道ノ山ハ三分ノ二鳥ヤ獸物ニ踏マセテ居ルト云フコトハナイ」是ハ政府ニ言フトコロニ據レバ、サウ云フコトハナイ、是ハ政府委員ノ言フトコロヲ綜合シタ言葉デアッテ、前ノ拓殖經營案ノ通りヤツテ居ル、一年ヤ二年ハ自然増収が不足ノコトハアルカモ知レヌガト云フコトデアッテ、小橋君ハ躍氣トナツテ、甚シキハ明治聖代ニ汚點ヲ遺スモノデアルトマデ云ハレタガ、吾々委員ハ冷靜ニ考ヘテ、ソレナコトハナイト見デ否決致シマシタ「斯ウ云フ結論ヲ言フガタメニ、政府委員ノ言フトコロヲ委員會ガ聽イテ、ソレデスウ云フ決定ヲシタト云フ結論ニナルノデアル、ソレ故ニ齋藤君ノ報告ハ毫モ虚偽ガナイト云フ議論デアル、一方ニ於テハサウデハナイ、十六日ニ政府委員ハ何モ言ウテ居ラナイ、成程三月十六日ノ委員會ノ速記ヲ見マスルニ、政府委員ハ三月十六日ニハ何モ述ベテ居ラナイ、ソレデカラシテ此三月十六日ニ述ベテ居ラヌニ、政府委員ノ意見ヲ聽イテ、政府委員ガ意見ヲ述ベタヤウニ齋藤君ノ報告ヲシタノハ虚偽デアルト云フ議論ハ、虚偽ト云フ形跡ハアル謂デアルト云フ議論デアル、此二ツノ議論が出マシタガ、何ニ致セ、當時小橋君ハ熱心ナル案ヲ否決セラレテ、感情モ激シテ居ル、一方ニ於テハ之ヲ否決シタ結果トシテ、齋藤君ノ報告モ深切ニ聽エナカッタト云フヤウナトコロカラ致シテ、互ニ感情ノ激スルトコロヨリシテ、虚偽ト云フヤウナ言葉モ出テ來タノデアルカラシテ、是ハ其事情ガ明カニ相成ツテ何レニモ見ラレルト云フヤウナコトデアル以上ハ、サウ深ク爭フスル必要アルマイト云フノガ委員會一致ノ意見デアリマシタ、結論ハ斯様ニ相成リマシタ、即チ是ハ結果デゴザイマス」明治四十五年三月二十二日ノ本院會議ニ於テ齋藤二郎君ガ北海道拓殖經營ニ關スル建議案ノ委員會ノ經過ヲ報告シタルニ對シ小橋榮太郎君ガ虚偽ノ報告ナリト斷言シ齋藤君ガ虚偽ニアラズト發言シタルハ雙方意見ノ相違ヨリ生ジタル一時ノ紛爭ニ過ギザルモノト認ム「斯様ニ決定致シマシタ（拍手起ル）左様御承知ヲ願ヒマス

○議長（大岡育造君） ト部喜太郎君
○ト部喜太郎君 私人唯今委員長ノ報告セラレタ此案ニ賛成デアリマス
○議長（大岡育造君） 唯今ノ委員長ノ報告ハ満場一致、可決ト云フコトヲ宣告シ得ルト認メマス
（「異議ナシ」ト呼フ者アリ）

○齋藤二郎君 私モ満足デアリマス
○小橋榮太郎君 同感デス
（「小橋君ハ如何デス」ト呼フ者アリ）

○議長（大岡育造君） ソレデハ御異議無イト認メマシテ、可決ヲ宣告致シマス——諸君第二十八議會ハ本日ヲ以テ會期終了ト爲リマシタ、蓋シ帝國議會開設以來四箇年ノ任期ヲ圓滿ニ終了致シマシタルハ、今回ヲ以テ第三回目ト致シマス、此任期間重要ノ國務ヲ舉ゲマスレバ、韓國ノ併合、通商條約ノ改正、戰後經營、財政稅制ノ整理、皆吾々ノ協賛ノ任ヲ竭サルモノハアリマセス、即チ豫算ニ於テハ皇室費ノ増加ヲ初メトシ、國債整理基金ノ増加、韓國併合ニ伴フ支出、海軍費ノ補充、航路補助等ノ協賛ヲ與ヘタノデアリマス、法律案ニ於キマシテハ條約改正ニ伴フ關稅定率法ノ改正、外人ノ土地所有權ノ享有ニ關スルモノ、自治團體ノ重要機關タル市制全部ノ改正、又殖産興業ニ付キマシテハ工場法ノ制定、勸業銀行、農工銀行法ノ改正ニ依リマシテ、低利資金ノ供給ニ裨益致シテ居リマス、地租條例ヲ改正シテ地租ノ輕減シ、營業稅ヲ改正シテ其不便ヲ除キ、負擔ヲ輕ウシテ居リマス、又治水資金特別會計ノ設置鐵道會計ノ獨立、其他商法保險業法ノ一部ヲ改正スルノ外ニ、輕便鐵道ノ補助、又ハ教育、衛生等ニ於キマシテ各種ノ法案ヲ成立セシメマシテ、朝鮮ニ關シマシテハ韓國合併ニ基ク多數ノ緊急勅令及支出金ニ承諾ヲ與ヘマシタ、唯獨リ衆議院議員選舉法ノ改正ニ付キマシテ、本院ト貴族院ト意見ノ一致ヲ缺キマシタコトハ、甚ダ諸君ト共ニ遺憾トスルトコロデアリマス、吾々ハ此任期間ニ於テ、此ノ如ク各般ノ國務ニ協賛ヲ致シマシテ、畏クモ上 聖旨ニ對ヘ奉リ、下國民ノ委託ニ酬ヒ得マシタルハ、國家ノ大慶賀ノ至リニ堪ヘマセヌ次第デアリマス（拍手起ル）會期ノ終了ニ臨ミ、茲ニ諸君多年ノ御勤勞ヲ謝シマス、終リニ臨ミマシテ、私ハ長谷場議長ノ後ヲ承ケ、本期議會ニ於テ議長ノ重任ニ當リマシタガ、就任日淺ク、百事未熟ニモ拘ラズ此職責ヲ盡スコトヲ得マシタルハ偏ニ諸君ノ御寛大ナル雅量ト、御深切ナル御同情トノ賜トシテ、深ク諸君ニ感謝致ストコロデアリマス（拍手起ル）例ニ依リマシテ當議會及任期中ノ成績ハ書記官長ヨリ報告致シマス

（林田書記官長朗讀）

本會議ニ於ケル議案總數及議事ノ結果

一政府提出議案 四十二件（總テ可決）

一本院提出法律案 四十三件

内

可決シタルモノ 二十件

否決シタルモノ 六件

消滅シタルモノ 一件

撤回シタルモノ 六件

未決ノモノ 十件

一上奏案 一件（可決）

一建議案 七十七件

内
可決シタルモノ 六十八件
否決シタルモノ 三件
撤回シタルモノ 一件
未決ノモノ 五件

一決議案及重要動議

四件(總テ可決)

以上ヲ合計スレバ

本院ニ提出セラレタル議案ノ總數百六十七件

内
可決シタルモノ 百三十五件
否決シタルモノ 九件
消滅シタルモノ 一件
撤回シタルモノ 七件
未決ノモノ 十五件

此ノ外

決算

二件(總テ委員會ノ報告ヲ是認シ)
一件(貴族院ノ修正ニ同意セサルニ決シ)
一件(可決ス)

兩院協議會成案

又

請願ニ關シテハ請願委員長ノ報告ニ審ナルヲ以テ之ヲ略ス
質問總數 三十八件

内
口頭ヲ以テ答辯シタルモノ 十二件
書面ヲ以テ答辯シタルモノ 二十六件

第二十五回議會ヨリ第二十八回議會ニ至ル議案總數及議事ノ結果ヲ綜合スレハ
左ノ如シ

一政府提出議案

二百六十三件

内
可決シタルモノ 二百五十六件
否決シタルモノ 二件
撤回シタルモノ 三件
未決ノモノ 二件

一貴族院提出議案

三件(未決)

一本院提出法律案

二百一十一件

内
可決シタルモノ 百二十五件
否決シタルモノ 二十二件
消滅シタルモノ 三件

撤回シタルモノ 十七件
未決ノモノ 四十四件

一上奏案 四件(總テ可決)
一建議案 二百五十七件

内
可決シタルモノ 二百十五件
否決シタルモノ 十一件
議決ヲ要セスト決シタルモノ 一件
撤回シタルモノ 八件
未決ノモノ 二十二件

一決議案及重要動議

十六件

内
可決シタルモノ 十件
否決シタルモノ 四件
撤回シタルモノ 二件

以上ヲ合計スレバ

本院ニ提出セラレタル議案ノ總數七百五十四件

内
可決シタルモノ 六百十件
否決シタルモノ 三十九件
議決ヲ要セスト決シタルモノ 一件
消滅シタルモノ 三件
撤回シタルモノ 三十件
未決ノモノ 七十一件

此ノ外

決算

資格審査ノ件 九件(總テ委員會ノ報告ヲ是認シ)
四件(三件ハ委員會ノ報告ヲ是認シ一件ハ消滅シ)

回付案

兩院協議會成案

十六件(十件ハ同意シ六件ハ同意セサルニ決シ)
八件(五件ハ可決シ三件ハ否決ス)

又

請願書ノ提出セラレタル總數六千六百五十五件

内

法律案トシテ可決シタルモノ 三十四件
法律案トシテ否決シタルモノ 一件
法律案トシテ未決ノモノ 一件
採擇スヘシト決シタルモノ 千百四十四件
政府ニ參考トシテ送付シタルモノ 二千五百二十四件

委員會ニ參考トシテ送付シタルモノ二百七十六件

議決ヲ要セス決シタルモノ 二千四百二十二件

委員會ニ於テ否決シ又ハ取下 二百三十二件

未了ノモノ 二十一件

質問總數 百六十七件

内

口頭ヲ以テ答辯シタルモノ 二十九件

書面ヲ以テ答辯シタルモノ 百三十五件

撤回シタルモノ 二件

答辯ナキモノ 一件

○議長(大岡育造君) 此場合報告ガアリマス、政府ヨリ質問ニ對スル答辯書ヲ送付セラレマス、是ハ速記録ニ掲ゲルコトニ致シタイト思ヒマス

(異議ナシ異議ナシト呼フ者アリ)

○議長(大岡育造君) 大井ト新君

(大井ト新君登壇)

○大井ト新君 諸君、私ハ先例ニ依リマシテ年長者ノ故ヲ以テ、議員一同ニ代リテ茲ニ一言申上ゲマス、吾々ハ本會期ニ於テ日出度四箇年ノ任期ヲ完ウ致シマス、此任期間我國ニ於テ前古未曾有ノ大戰役ノ後ヲ享ケ、各般ノ經營機宜ニ合ヒ、大ニ國力ヲ發展シ、帝國ノ地位ヲシテ更ニ勳層重キヲ加ヘマス、是ハ偏ニ 天皇陛下ノ御稜威ニ依ルノデアリマス、此聖世ニ遭遇シ、諸般ノ計畫ニ協贊ノ任ヲ盡スコトヲ得マシタノハ、洵ニ光榮ニ存シマス茲ニ聊カ祝辭ヲ述べ、併セテ長谷場前議長及大岡現議長ノ御盡力ヲ謹謝致シマス(拍手起ル)

○議長(大岡育造君) 是ニテ散會致シマス

(左ノ報告及ヒ答辯書ハ朗讀ヲ經サルモ參照ノタメ茲ニ掲載ス)

貴族院ヨリ可決シタル旨通牒ヲ受領シタル議案左ノ如シ

(特第一號)明治四十五年度各特別會計歲入歲出豫算追加案

(第四號)明治四十四年度歲入歲出總豫算追加案

(追第一號)豫算外國庫ノ負擔トナルヘキ契約ヲ爲スヲ要スル件

(第一號)明治四十五年度歲入歲出總豫算追加案

(第二號)明治四十五年度歲入歲出總豫算追加案

(特第二號)明治四十五年度特別會計歲入歲出豫算追加案

(特第三號)明治四十五年度各特別會計歲入歲出豫算追加案

(第三號)明治四十五年度歲入歲出總豫算追加案

關稅定率法中改正法律案

擔保附社債信託法中改正法律案

以上政府提出案

刑事訴訟法中改正法律案

以上本院提出案

又同院ヨリ承諾スルコトヲ議決シタル旨通牒ヲ受領シタル政府提出案左ノ如シ

明治四十三年度豫備金支出ノ件(承諾ヲ求ムル件)

明治四十三年度豫備金外ニ於テ豫算超過及豫算外支出ノ件(承諾ヲ求ムル件)

明治四十三年度特別會計豫備金支出ノ件(承諾ヲ求ムル件)

明治四十三年度特別會計豫備金外ニ於テ豫算超過及豫算外支出ノ件(承諾ヲ求ムル件)

又同院ヨリ第二讀會ヲ開カサルコトヲ議決シタル旨通牒ヲ受領シタル本院提出案左ノ如シ

鑛業法中改正法律案

國有土地森林原野下戻法中改正法律案

一政府ヨリ左ノ答辯書ヲ受領セリ

對米外交ニ關スル質問主意書(内田外務大臣)

國家的精神ノ根本觀念ニ關スル質問主意書(長谷場文部大臣)

帝國國防ニ關スル質問主意書(齋藤海軍大臣、石本陸軍大臣)

朝鮮總督府ノ新聞紙取締ニ關スル質問主意書(西園寺內閣總理大臣)

南極探檢補助金下付ニ關スル質問主意書(原內務大臣、内田外務大臣、長谷場文部大臣、山本大藏大臣)

海馬島事件ニ關スル質問主意書(西園寺內閣總理大臣)

衆議院議員服部綾雄君提出對米外交ニ關スル質問ニ對シ別紙答辯書差進候也

明治四十五年三月二十五日

內閣總理大臣侯爵西園寺公望

衆議院議長大岡育造殿

(別紙)

衆議院議員服部綾雄君提出對米外交ニ關スル質問ニ對スル答辯書

第一問ニ對スル答辯 政府ノ接受シタル報告ニ憑ルモデリンガム氏カ米國元老院ニ提出シタル法律案原案ノ規定ニ關シテハ大體ニ於テ質問者所言ノ通りニシテ改正法律案ノ第三條ニ左ノ階級ニ屬スル外國人ハ入國ヲ拒絕スナル文句アリテ以下各種ノ入國無資格者ヲ列舉シタル内ノ歸化ニ依リテ合衆國市民トナルノ資格ナキ者(尤モ官吏、商人、旅行者其他種々ノ除外例ヲ設ク)ナル文句アリ

右法律案ノ元老院委員會ノ議ニ附セラルルヤ多少ノ修正アリシモ前掲歸化ノ資格ナキ者ノ入國拒絕ニ關スル點ハ原案ノ儘委員會ヲ通過シ一應報告セラレシカ其後右歸化ノ資格ナキ者ニ關スル點ニツキ一修正如ヘラレ更メテ委員會ヨリ報告アリ尙ホ右ノ修正ハ其後全院委員會ニ於テ可決セラレタリ尤モ本案全體ニ互リ更ニ討議ノ必要アリテ本案ハ今尙ホ全院委員會ニ繫屬中ナリトス

然ルニ右ノ修正ニツキ質問者ハ旅行券ニツキ別ニ條約協約又ハ取極ヲ以テ規定スルニ非サレハ云々ノ一句ヲ挿入スルコトニ決定云々ト言フモ右ハ少シク原文ヲ

誤譯セラレタルカ如シ政府ノ接シタル報告ニ依レハ右修正ニ係ル事項トハ「條約、協約若ハ旅行券ニ關スル合意ニ依リ反對ノ規定アルニ非サル限リ」ナル除外例ヲ設ケラレタルモノナリ

第二問ニ對スル答辯　デリンガム氏提出ノ外國人合衆國來住法改正法案ハ前述ノ如ク目下僅ニ合衆國元老院全院委員會ノ議ニ附セラレ居リ未ダ本會議ニ上ホリタルノ報告ニモ接セサルノ今日之方通過後ノ豫想ニ關スル質問ニ對シ答辯ヲ試ムルハ帝國政府ノ須ラク避クヘキ所ナリト信ス

第三問ニ對スル答辯　北米合衆國ニ於テハ歸化ニ關スル問題ハ甚タ複雑ニシテ從來取扱ハレタル種々ノ場合ニ鑑ミルニ日本人カ合衆國ニ於テ果シテ歸化權ヲ有スルヤ否ヤノ問題ハ今日ニ於テ未ダ最終ノ決定ヲ視ルニ至リタルモノト認ムル能ハス尤モ此問題ハ極メテ重要ニシテ且ツ頗ル複雑ナル歴史ヲ有スル問題ナルニヨリ帝國政府ハ終始本問題ニ對シ慎重ナル注意ヲ拂ヒ居ルハ勿論ナルモ未ダ特ニ之カ解決ヲ試ムルノ機會ニ接セス

第四問ニ對スル答辯　日米新通商航海條約ノ米國元老院ニ於テ批准セララルニ當リ同院ハ該條約カ九百七十二年二月二十日裁可ノ外國人合衆國來住法則チ現行移民條例ノ何レノ條項ヲ廢棄シ又ハ之ニ影響スルモノト認メサルヘシトノ見解ヲ批准書中ニ記入シタルコトニ關スル彼我往復ノ外交文書ハ昨十四年四月四日ノ官報號外ニ告示セル通りニシテ右該文書ニ記載シタル通り前記外國人合衆國來住法ハ各國ヨリ合衆國ニ來ル外國人ニ移住ニ均シク適用セララルモノニシテ何レノ國ニ對シテモ差別ヲ設クルコトナキモノニ付帝國政府ニ於テ異議ノアルヘキ理由モナク右ニ關スル米國國務長官ノ公文ニ對シ何等異存ナキ旨ヲ回答シタル次第ナリ但シデリンガム氏提出法律案ノ兩院ヲ通過シタル場合豫想シテ之ト前記元老院ニ於ケル日本新通商條約批准條件トノ關係ヲ此處ニ論議スルハ第二問ニ對スル場合ト同一ノ理由ニヨリ政府ハ故ラニ之ヲ避クルヲ至當ト認ム

第五問ニ對スル答辯　米國ニ渡航セントスル日本人ニ對スル旅行券下付ノ取締及制限等ニ關シ日米兩國間ニハ何等特別ノ條約、協約等ナシ唯タ義ニ帝國政府カ日米兩國間ニ於ケル國交上ノ必要ニ鑑ミ任意ニ渡米者ニ關シ或程度ノ制限ト取締ヲ加フルコトニ決意シ其趣ヲ米國政府ニ告ケタルニ米國政府ハ我任意ノ決意ニ満足ヲ表シコトニ移民問題ニ關シ兩國政府間ニ意見ノ一致ヲ見ルニ至レル次第ナリ尙ホ昨年日米通商航海條約調印ノ際帝國政府カ米國政府ニ對シ政府ハ我勞動者ノ合衆國移住ニ關シ過去二年間實行シ來リタル制限及取締ヲ從來ト均シク有效ニ維持スルノ覺悟ナル旨宣言シタルコトハ昨年四月四日ノ官報號外ニ依テ告示セル通りナリ

明治四十五年三月二十五日

外務大臣子爵内田康哉

衆議院議員荒川五郎君提出國家の精神ノ根本觀念ニ關スル質問ニ對シ別紙答辯書差進候也

明治四十五年三月二十五日

衆議院議長大岡育造殿

内閣總理大臣侯爵西園寺公望

(別紙)

衆議院議員荒川五郎君提出國家の精神ノ根本觀念ニ關スル質問ニ對スル答辯書

本件ニ關シテ當否ヲ論スルハ之カ爲ニ世論ヲ惹起シ却テ國民教育ニ惡影響ヲ及ボスノ虞アルヲ以テ之ヲ差控フルヲ穩當ト認ム
抑モ本件ノ如キ關係ノ重大ナル事項ニ關シテハ特ニ會議ヲ慎重ヲ要ス山川九州帝國大學總長ニ對シテハ此趣意ヲ以テ篤ト注意ヲ與ヘタリ

明治四十五年三月二十五日

文部大臣長谷場純孝

衆議院議員澤來太郎君提出帝國國防ニ關スル質問ニ對シ別紙答辯書差進候也

明治四十五年三月二十五日

内閣總理大臣侯爵西園寺公望

(別紙)

衆議院議員澤來太郎君提出帝國國防ニ關スル質問ニ對スル答辯書

一、軍事機密トハ軍事上特ニ秘密ヲ要スルモノヲ謂ヒ之ヲ二種ニ大別ス

(甲)作戰計畫戰事編制、出師ノ準備計畫要塞ニ關スル事項等ノ如ク直接國防用兵上ニ關スルモノ

(乙)平時編制特種軍器特種圖書等ノ如キ帝國軍事ノ利益保護ノタメ秘密ニスルヲ要スルモノ

二、前號甲ニ屬スルモノハ概シテ絶對的機密ヲ要スルモノニシテ乙ハ概シテ比較的ノモノナリ

三、帝國國防ノ方針ハ自衛ヲ旨トシ國利國權ヲ擁護シ國是ヲ貫徹スルヲ目的トス

四、五、軍事機密ニ屬スルヲ以テ開示スルコトヲ得ス

六、國防上ノ本義ニ鑑ミ陸海軍ノ權衡ハ能ク保持セラレツ、アリト認ム

七、八、國防上關係列國ノ軍備ノ擴張交通改善ノ景況ニ鑑ミ自衛上均衡ヲ保持得ル程度ノ兵力ヲ養成スルヲ要ス

九、日露戰役後我國當時ノ國防上竝ニ財政上ノ情況ニ鑑ミ十九師團ヲ常設スルコトセリ又二年在營制ハ一般ノ趨勢ニ從ヒ之ヲ採用シ後備服役年限ノ延長ハ日露戰役當時採用シタルモノヲ爾後我國ノ財政上ノ事情ニ鑑ミ戰時比較的多數ノ戰團員ヲ得ルノ方法トシテ尙之ヲ繼續セリ

十、朝鮮防衛ノ方針ハ軍事機密ニ屬スルヲ以テ開示スルコトヲ得ス兵備ノ程度ハ平時少クモ二箇師團ヲ必要ト認ム

十一、軍事關係上重要ナルモノト認ム常駐屯セシメアル兵力左ノ如シ
一師團(輜重大隊及若干ノ殘留部隊ヲ除ク)

獨立守備隊(司令部及六大隊)

十二、軍事機密ニ屬スルヲ以テ開示スルコトヲ得ス
十三、其ノ一、毎年ノ徵兵人員ノ概數(明治四十五年度)

現役兵 一〇三、七八四人
補充兵 一五三、〇八〇人

合 計 二五六、八六四人
其ノ二、平時人馬ノ概數

將校同相當官 一四、三六〇人
准士官下士 二二、八二〇人

兵 卒 二〇六、六二四人
合 計 二四四、八〇四人

馬 匹 三九、三六四頭
其ノ三、戰時ノ兵力ハ軍事機密ニ屬スルヲ以テ開示スルヲ得ス

十四、日露戰役ノ實戰ニ徵スルニ戰役間一人ニ要セシ經費ハ平均日額一圓六十錢九厘ナリシ

十五、二日一噸ニ付二十七八年戰役ニ於テハ約一圓九錢ニシテ三十七八年戰役ニ在テハ約五十八錢ナリトス

十六、政府ハ帝國國防ノ本義ニ基キ國力トノ調節ヲ缺カサルノ範圍内ニ於テ陸軍及海軍ヲ整備シ以テ國防ノ目的ヲ達セント欲ス

十七、政府ハ議員諸君ノ秘密ヲ守ルノ德ヲ有セラル、コトヲ確信スト雖職務關係以外ノモノニ軍事ノ機密ヲ開示スルハ法規ノ許サ、ル所ナルヲ以テ質問ニ對シ明答ヲ與ヘ能ハサル點アルヲ遺憾トス

右及答辯候也
明治四十五年三月二十五日

海軍大臣男爵齋藤 實
陸軍大臣男爵石本新六

衆議院議員鈴木力君提出朝鮮總督府ノ新聞紙取締ニ關スル質問ニ對シ別紙答辯書差進候也
明治四十五年三月二十五日

內閣總理大臣侯爵西園寺公望

衆議院議長大岡育造殿

(別紙)
衆議院議員鈴木力君提出朝鮮總督府ノ新聞紙取締ニ關スル質問ニ對スル答辯書

併合後日猶淺ク新附民心ノ歸向ヲ誤ラシメサル爲適當ナル程度ニ於テ言論ヲ取締ルノ必要ヲ認ムルモ固ヨリ濫リニ言論ヲ抑壓スルニ非ラス
右及答辯候也
明治四十五年三月二十五日

內閣總理大臣侯爵西園寺公望

衆議院議員佐々木安五郎君外一名提出南極探檢補助金下付ニ關スル質問ニ對シ別紙答辯書差進候也
明治四十五年三月二十五日

內閣總理大臣侯爵西園寺公望

衆議院議長大岡育造殿

(別紙)

衆議院議員佐々木安五郎君外一名提出南極探檢補助金下付ニ關スル質問ニ對スル答辯書

本件補助金ノ下付ニ付テハ講究ヲ要スルモノアルノミナラス財政上ノ現狀ニ於テモ到底補助金ヲ下付スルコト能ハス
右及答辯候也
明治四十五年三月二十五日

內務大臣原 敬
外務大臣內田 康哉
文部大臣長谷場 純孝
大藏大臣山本 達雄

衆議院議員服部綾雄君外一名提出海馬島事件ニ關スル質問ニ對シ別紙答辯書差進候也
明治四十五年三月二十五日

內閣總理大臣侯爵西園寺公望

衆議院議長大岡育造殿

(別紙)

衆議院議員服部綾雄君外一名提出海馬島事件ニ關スル質問ニ對スル答辯書

一 明治三十八年八月七日陸軍省告示第十五號樺太島漁業假規則カ當時樺太島ノニ施行セラレ海馬島ニ及ハサルコトハ同規則ノ法文上明ナリ

二 海馬島ニ樺太島ノ漁業假規則ノ及ハサル以上ハ同規則第四條ノ優先ノ詮議ノ途ナキハ明ナリ從テ政府ハ適當ト認メタル者ニ對シ適當ノ處分ヲ爲シタルモノナリ

三 政府ハ犯罪又ハ非行者アルニ於テハ法令ニ照シ夫々適當ノ處分ヲ爲スヲ意ラス
右及答辯候也
明治四十五年三月二十五日

內閣總理大臣侯爵西園寺公望

午後三時六分散會

衆議院議事速記第二十五號正誤

頁 段 行 誤 正
四八七 下 二〇 方法律ヲ 方法等ヲ